

学生の確保の見通し等を記載した書類

1 学生確保の見通し及び申請者としての取り組み状況

(1) 学生確保の見通し

1) 定員充足の見込み

①心理学科

入学定員設定については、i) 広島修道大学の在学生の様相と入学志願状況、ii) 健康科学部心理学科の母体となる既設の人文学部人間関係学科心理学専攻（入学定員 55 名）の入学志願状況、iii) 広島県を中心とした高等学校の 2 年生を対象とした進学意向に関するニーズアセスメント調査結果の数値等を踏まえたうえで、健康科学部心理学科の入学定員を 80 名とすることとした。

i) 広島修道大学の在学生の様相と過去 5 年間の入学志願状況

本学は主に広島県内から広く学生を集めており、割合としては、広島県出身者の比率が全体の約 80%、広島市出身者は全体の約 50%にのぼる。また、周辺の呉市、廿日市市、東広島市等通学可能な範囲から遠距離通学をしている学生も少なくない。また、県内占有率が高いとはいえ、隣県の山口県、島根県、岡山県、愛媛県からも毎年度、一定数の入学者を獲得している。このように、本学は中国・四国地区に欠かせない拠点大学として広島県及び隣県から幅広く学生を集めることに成功している（資料 1）。

しかしながら、住民基本台帳にもとづく『5 歳年齢階級別人口統計』によると、今後、広島県の 18 歳人口は、全国の傾向と同様に減少期を迎える。ただし、広島市の人口はほぼ横ばいであり、本学が立地する安佐南区では、今後も住宅地の造成等により人口増加が見込まれている（資料 2）。

さらに、『都道府県別大学入学者数予測』（株式会社リクルートマーケティングパートナーズ・リクルート進学総研、資料 3）によれば、平成 26 年から平成 37 年にかけての広島県の大学入学者数は 9.9%（1,294 名）の減少に止まると予測されている。加えて、広島県内の高校から広島県内の大学への入学者数の減少率は 7.0%（540 名）と比較的小さい。この減少率は、大阪府、兵庫県等の近畿都市圏よりも低く、東京都、神奈川県等の関東大都市圏並みの数値である。広島県の隣県の大学では軒並み大幅な入学者数の減少が予測されるものの、広島県においては、引き続き県内出身者や中国・四国地方の各県からの大学進学者を見込むことができる。

このような地域特性の中で本学は、過去 10 年間に於いて入学定員未充足となった学部・学科はない（資料 4、ただし過去 5 年間の定員充足率を示す）。広島県内の複数学部を持つ私立大学としては最も高い入学定員充足の実績を持つ。これは、本学にぜひ入学したいと希望する高校生が一定数存在するためであり、これまでの全学的な努力によって広島修道大学に対する一定のブランド力が形成されているためと考えられる。今後も厳格な定員

管理を実施しながら、適正な学生数の維持を図る。

また適正な入学者選抜試験を実施するために必要な志願倍率については、いずれの学部においても過去 5 年間は 5 倍弱～9 倍弱を維持している（資料 5）。一方、実質倍率については、全学的にやや低下傾向にあり、少なからず危機感を感じさせるものであるが、それでも 2 倍弱の倍率を維持している（資料 6）。これらの数値は、現行の入学者選抜試験が適正に行われていることを示している。

今後の真摯な教育・研究活動並びに効果的な広報活動の展開によって、志願倍率、実質倍率をともに高めることで、入学者、さらには在学生のコンピテンシーの向上を目指す。

ii) 既設の人文学部人間関係学科心理学専攻の入学者志願状況

健康科学部心理学科の母体となる既設の人文学部人間関係学科心理学専攻（入学定員 55 名）は、昭和 48 年の設置以降、中国・四国地方において非常に高い志願倍率と入学定員充足率を誇ってきた。最近 5 か年の志願者数並びに志願倍率・実質倍率は若干の低下を示しているものの、それでも志願倍率は 9 倍前後、実質倍率は 2.2 倍以上の数字を残している（資料 7）。志願倍率の点では、「平成 27 年度私立大学・短期大学等入学志願動向」（日本私立学校振興・共済事業団私学経営情報センター）における全国の私立大学の心理学部に対する志願倍率 6.89 倍（総入学定員 2,165 名、志願者数 14,924 名）よりも高く、また同資料中の広島県内の私立大学の全学部に対する志願倍率 3.88 倍（総入学定員 9,084 名、志願者数 35,244 名）よりもはるかに高い。健康科学部心理学科において、既設の心理学専攻の入学定員である 55 名から 80 名に増員しても、平成 27 年度の心理学専攻の志願者数 495 名によって計算した志願倍率は 6.19 倍となり、必要かつ十分な入学者選抜試験が実施可能であると考ええる。

資料 8 は、本学の競合校となる広島市周辺私立大学の心理学部・心理学科における過去 5 年間にわたる一般入試・大学入試センター試験利用入試の実質倍率を示したものである。ここに挙げた他大学の過去 5 年間の実質倍率は、年度による違いはあるものの 2 倍を下回ることが多く、ここでも実質倍率 2 倍以上を維持している本学心理学専攻の優位性がうかがえる。

さらに、平成 27 年度に本学を運営する修道学園が鈴峯女子高等学校を運営する鈴峯学園と合併したことにより、当該高等学校は本学の附属校となった。同校の在校生の中には本学を志望する者が相当数存在し、本学科へも一定の入学者があると見込まれる。さらに同校から本学への内部進学制度も設けており、心理学科への進学者受け入れ数を平成 29 年度 3 名、平成 30 年度 4 名、平成 31 年度 4 名、平成 32 年度 5 名に設定している。

以上から、今般設置を計画している健康科学部心理学科では、適正な入学者選抜試験が実施できるだけの十分な受験生を確保することが可能であり、さらに定員に足る入学者が見込まれる。

iii) ニーズアセスメント調査結果について

健康科学部の設置構想に伴い、第三者機関（株式会社紀伊國屋書店）によるニーズアセスメント調査を実施した。この調査は、新設予定の健康科学部心理学科及び健康栄養学科のそれぞれの学科について、学生確保の見通しを示す高校生向けアンケート調査と人材需要の見通しを示す各種事業所向けアンケート調査からなっていた（心理学科：資料 19；健康栄養学科：資料 20）。ここでは前者の高校生向けアンケート調査の結果について簡潔に述べる（上記各資料中の第 1 章）。

この調査では、本学が健康科学部の設置を予定している平成 29 年度の入学試験を受験する可能性が最も高い高校 2 年生（平成 29 年 3 月卒業予定者）を対象とし、本学への志願者・入学者の多い広島県を中心とした中国・四国地方の 6 県（広島県、岡山県、鳥取県、島根県、山口県、愛媛県）における公立・私立 78 校から 11,343 名の回答を得た。アンケート調査の実施は、事前に了承の得られた高校に対して必要部数のアンケート用紙を送付し、各校の教職員の監督のもとで行った。回答者（高校生）には、『広島修道大学平成 29 年度健康科学部新設構想の概要』を読んだ上で質問項目に回答するように求めた。主な質問項目は、「進学先の希望について」「広島修道大学への進学意欲（新設予定の心理学科・健康栄養学科、既設の 5 学部（商学部・人文学部・法学部・経済科学部・人間環境学部））」「回答者の基本情報」等であった。

心理学科の場合、全回答者（11,343 名）の 1 割にあたる 1,266 名が、今般設置を計画している本学の健康科学部心理学科に興味・関心があると回答し、また入学定員 80 名の 4.8 倍となる 386 名が同学科を受験したいと回答した。さらに入学定員の 2.6 倍となる 209 名が「合格した場合には入学したい」と回答し、「併願大学の結果によっては入学したい」と回答した者も 173 名にのぼった（資料 19 第 1 章）。

今回の調査では、広島県を中心とした中国・四国地方の 6 県を調査対象地域としたが、本学への入学者が最も多い広島県での調査対象校は公立・私立 51 校であり、広島県下の全日制高校 126 校の 4 割であったことを考えると、実際の受験者数及び入学希望者数は当然ながら上記の数値を上回るものと予想される。

折しも平成 27 年に成立した公認心理師法によって心理職の国家資格化が実現した。この資格取得要件が定まり次第、本学心理学科においてもこれに対応した教育カリキュラムを提供する予定である。これによりさらなる志願者の増加が見込めると考える。よって心理学科における入学定員 80 名の確保は十分に可能であると考ええる。

②健康栄養学科

入学定員設定については、i) 広島修道大学の入学志願状況、ii) 広島県内の管理栄養士養成施設の現状、iii) 広島県を中心とした高等学校の2年生を対象とした進学意向に関するニーズアセスメント調査結果の数値等を踏まえたうえで、健康科学部健康栄養学科の入学定員を80名とすることとした。

i) 広島修道大学の入学志願状況については①心理学科の項において既述のため省略。

ii) 広島県内の管理栄養士養成施設の現状

平成27年度現在、広島県内で管理栄養士養成施設は7大学に設置されている。平成21年度の広島県内の管理栄養士養成施設への総志願者数は1,356名であったが、平成26年度には、1,780名と年々増加し、6年間で424名（年間で平均約70名）の志願者増がみられる。また、平成27年度の広島県内管理栄養士養成施設における総入学定員は495名であり、本学の入学定員80名を新設した場合でも、総志願者数と入学定員との差は1,000名以上が見込まれ、依然として狭き門といえる（資料9）。

資料10は、広島市周辺に位置する管理栄養士養成課程を有する私立大学の平成26年度、27年度の入学者状況を示したものである。平成26年度には充足率100%未満の大学が多いものの、平成27年度にはわずかに一大学を除き、軒並み定員充足率が100%を超えており、この傾向は今後も継続すると思われる。

また、平成27年4月の法人合併により誕生した広島修道大学附属鈴峯女子高等学校からの本学への内部進学制度による健康栄養学科への進学者受け入れ数を、平成29年度3名、平成30年度4名、平成31年度4名、平成32年度5名に設定している。本申請の健康栄養学科の前身である学校法人修道学園鈴峯女子短期大学食物栄養学科栄養士コース（入学定員80名）が募集停止されることも併せて考慮すると、80名の入学定員は十分に確保できると考える。

iii) ニーズアセスメント調査結果について

全回答者（11,343名）の7.7%にあたる879名が、今般設置を計画している本学健康科学部健康栄養学科に興味・関心があると回答し、また入学定員80名の3.2倍となる256名が同学科を受験したいと回答した。さらに入学定員の1.7倍となる136名が「合格した場合には入学したい」と回答し、「併願大学の結果によっては入学したい」と回答した者も119名にのぼった（資料20第1章）。

以上の数値からも健康栄養学科の入学定員の確保は可能と考えるが、先の心理学科の説明でも述べたように、今回の調査結果を中国・四国地方のすべての高校に敷衍すると、入学希望者の数はさらに拡大する。よって健康栄養学科における入学定員の確保は十分に可能であると考ええる。

2) 定員充足の根拠となる客観的データの概要

ここでは、先述したニーズアセスメント調査結果をより具体的に述べる。

調査ではまず、回答者の基本情報（居住地：広島県内者は市町村、県外者は都道府県名、性別、高校卒業後の進路、興味ある学問分野、将来の希望進路）を問うた。その後、広島修道大学が新設を予定する「健康科学部」の概要を示し、その後に提示した選択肢（1. 健康科学部心理学科、2. 健康科学部健康栄養学科、3. 広島修道大学の上記以外の学部・学科、4. 広島修道大学に進学予定はない）の中から最も興味・関心のある学科を答えてもらい、その回答内容によって異なる質問へと導いた。1. 健康科学部心理学科、あるいは2. 健康科学部健康栄養学科を選択した者に対しては、それぞれの学科の概要を示したのちにさらに別の質問に回答してもらった。

①心理学科

- i) 広島修道大学が新設を予定する「健康科学部」の概要を示し、「心理学科」に興味・関心があると答えた者は、回答を得た高校生 11,343 名のうちの約 1 割に当たる 1,266 名であった（資料 19、 p.13 グラフ広島修道大学「健康科学部心理学科」に興味・関心がある高校生）。
- ii) 広島修道大学の「心理学科」に興味・関心があったとした 1,266 名のうち、「心理学科」を受験したいとした高校生は、予定される入学定員 80 名の 4.8 倍となる 386 名であった（資料 19、 p.13 グラフ広島修道大学「健康科学部心理学科」を「受験したい」高校生）。
- iii) 広島修道大学の「心理学科」を「受験したい」とした 386 名に対し、合格した場合の入学意欲について回答を求めた結果、予定される入学定員 80 名の 2.6 倍となる 209 名が「入学したい」と回答し、173 名が「併願大学の結果によっては入学したい」と回答した（資料 19、 p.14 グラフ広島修道大学「健康科学部心理学科」への受験・入学意欲）。
- iv) 広島修道大学の「心理学科」を「受験したい」とした 386 名に対し、現時点で最も選択したいと思うコースについて回答を求めた結果、「心理臨床コース」が 139 名、「心理調査コース」が 38 名、「心理科学コース」が 86 名、「未定」が 110 名であった（資料 19、 p.14 グラフ広島修道大学「心理学科」に入学した場合、選択したいコース）。

②健康栄養学科

- i) 広島修道大学が新設を予定する「健康科学部」の概要を示し、「健康栄養学科」に興味・関心があると答えた者は、回答を得た高校生 11,343 名のうちの 7.7%にあたる 879 名であった（資料 20、 p.13 グラフ広島修道大学「健康科学部健康栄養学科」に興味・関心がある高校生）。
- ii) 広島修道大学の「健康栄養学科」に興味・関心があったとした 879 名のうち、「健康栄養学科」を受験したいとした高校生は、予定される入学定員 80 名の 3.2 倍となる 256 名であった（資料 20、 p.13 グラフ広島修道大学「健康科学部健康栄養学科」を「受験したい」

高校生)。

iii) 広島修道大学の「健康栄養学科」を「受験したい」とした 256 名に対して、合格した場合の入学意欲について回答を求めた結果、予定される入学定員 80 名の 1.7 倍となる 136 名が「入学したい」と回答し、119 名が「併願大学の結果によっては入学したい」と回答した(資料 20、p.14 グラフ広島修道大学「健康科学部健康栄養学科」への受験・入学意欲)。

以上のニーズアセスメント調査の結果より、「健康科学部心理学科」「健康科学部健康栄養学科」ともに、それぞれに予定する 80 名の入学定員を上回る入学者を確保することは十分に可能であると結論できる。設置認可後には積極的な広報活動を展開し、さらなる志願倍率を得ることによって、公認心理師や管理栄養士の国家試験に合格可能な基礎学力の高い入学者を獲得して行きたい。

3) 学生納付金の設定の考え方

健康科学部では、専門職業人の養成、地域に貢献できる人材の育成を目指した教育を行う。心理学科には認定心理士、児童心理司、社会福祉主事が、健康栄養学科では栄養士免許、管理栄養士国家試験受験資格、食品衛生管理者任用資格等が取得できる課程を設ける。併せて心理学科では中学校教諭一種免許状(社会)と高等学校教諭一種免許状(公民)の、健康栄養学科では栄養教諭一種免許状が取得できる資格課程を設置する計画である。

そのため、両学科においては多くの実験、演習、実習科目を置き教育を行うこととなる。また、健康栄養学科の開設に向けては新たに本学に 9 号館を建設し、調理実習室、実験室、講義室等を整備し教育環境の充実を図る。

学生納付金の設定にあたっては、これら教育上の必要経費を考慮し、本学既設の他学部(非実験系)の年額授業料 78 万円を基準に実験実習料相当額を加算して下表に示す金額を徴収することとした。なお、入学金、施設設備資金は他学部と同額とした。さらに学生募集の観点から、同様の教育課程を有する県内他大学、県外同規模競合校等の納付金とも比較検討した。

3)-1. 心理学科の学生納付金

入学金	授業料	施設設備資金	初年度納付金	4 年間納付金
220,000 円	820,000 円	220,000 円	1,260,000 円	4,380,000 円

心理学科に要する実験実習費に関しては、既設の人文学部人間関係学科心理学専攻における実験実習費の支出額を参考に算出し、完成年度の平成 32 年度で 730 万円となる見込みを立てた。これに心理学科が使用する施設設備の減価償却額等を加え収容定員で割り、一人あたり 4 万円を基準の授業料に加算して年額 82 万円の授業料とした。学生納付金の

総額としては、広島県内の他大学と比較してもほぼ平均的な設定といえる。

なお、心理学科単独で事業活動収支計算書による財政見通しを策定したところ、完成年度の平成 32 年度には単年度での収支均衡がとれる見通しとなっている。

3)-2. 健康栄養学科の学生納付金

入学金	授業料	施設設備資金	初年度納付金	4 年間納付金
220,000 円	900,000 円	220,000 円	1,340,000 円	4,700,000 円

健康栄養学科では、管理栄養士国家試験受験資格の取得に向け、多くの実習科目を提供する。このうち調理実習や実験等にかかる経費として、平成 32 年度の完成年度には 800 万円の支出を予定している。この学科の開設にあたっては新たに 9 号館を建設しており、光熱水費、減価償却額等この建物の維持や管理のために必要な経費も授業料に加算した。その結果、一学生あたりの加算額を年額 12 万円とし、授業料を年額 90 万円とした。

これにより事業活動収支の見通しを策定したところ、完成年度には健康栄養学科の単年度収支は均衡する見込みである。なお、管理栄養士を養成する広島県内の他大学の学生納付金と比較しても、競争力のある妥当な金額と判断している。

(2) 学生確保に向けた具体的な取り組み状況

学校法人修道学園は平成 25 年度に学校法人鈴峯学園との法人合併を公表し、平成 27 年 4 月の正式合併によって鈴峯女子短期大学(食物栄養学科、保育学科、キャリア創造学科)、鈴峯女子中学校、同女子高等学校を修道学園に加えた。平成 28 年度には鈴峯女子短期大学の保育学科を基礎として教育学科を本学人文学部に設置した。さらに同短大の食物栄養学科を基礎として健康栄養学科を設置し、同時に既設の本学人文学部人間関係学科心理学専攻を移行・拡充して新たに心理学科とし、これら両学科からなる健康科学部を平成 29 年度に設置すべく今般の設置認可申請書の提出となった。このような大学改革と並行して、平成 25 年 10 月に 3 号館、平成 27 年 3 月には協創館を建設した。協創館には国際センター、ひろしま未来協創センター、学習支援センター、心理学の施設設備(こころLAB)を配置し、さらには食堂棟の改修も終了した。こうした学びの分野の拡大・専門化、施設設備の充実、入試制度の改革等が評価され、平成 28 年度のすべての入学試験が終了した段階で、受験者数は昨年比 1.36 倍の 10,820 名となった。

ここ数年、本学が積極的に進めてきた「魅力ある大学づくり」の取り組みは以下のようなものである。

① 「地域イノベーションコース」「グローバルコース」の新設

平成 26 年度より、専門性を活かしながら持続可能なコミュニティの発展に能動的に寄与できる人材、地域課題の発見を通して新たな価値を創造できる人材を養成するための「地

域イノベーションコース」とグローバルな視野を持ちながら地域に根ざして活躍できる人材を養成する「グローバルコース」を全学部対象にスタートさせた。平成 27 年度の「地域イノベーションコース」には合計 425 名の 1・2 年生が履修登録した。また、「グローバルコース」については、コース開設当初の平成 26 年度には入試出願時希望者 724 名、内入学者実数 217 名の中から 29 名を選考したが、平成 27 年度には入試出願時希望者が 1,010 名、内入学者実数が 278 名と増加し、その中から 29 名を選考した。このコースについては、「出願時のエントリーで意欲の高い学生を引き寄せる」と高く評価されている（ベネッセ教育総合研究所『Between』「特集・独自戦略で推進するグローバル人材育成」2016 年 2-3 月号、資料 11）。

② 「地(知)の拠点 (COC) 整備事業」の採択と展開

本学は平成 25 年に COC に採択され、上記「地域イノベーションコース」を含む「イノベーションブリッジによるひろしま未来協創プロジェクト」に取り組んでいる。今後も「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業～地(知)の拠点 COC プラス～」等に積極的に参画し、地方大学等への進学、地元企業への就職等地元の学生の定着促進に貢献していきたい。

③ 高大連携事業の強化

広島県備北地区の高等学校と本学をインターネット回線で結び、双方向で行う高大連携遠隔授業や「はばたけ未来に向けて～大学での学びと私たちの未来～」等の高校生向けの公開講座等を積極的に実施し、高校生が大学の学びを理解するとともに本学の様子を知る機会を提供している。

④ 奨学金制度・スカラシップ制度の充実

奨学金制度については、学生支援機構奨学金以外に本学独自の 8 種(貸与 3、給付 5)の奨学金制度を整備して学生の学びを支援し、インセンティブを高めるために学業、課外活動、資格取得、国際交流に関するスカラシップを給付している。

⑤ 社会的ニーズに応じた大学づくり

保護者や高校生の関心が職業や資格志向に移行していることに対応して、平成 28 年度には幼稚園から高等学校までの複数の教育職員免許状や資格を取得できる教育学科を設置した。今般設置を計画している健康科学部では、心理学科においては国家資格である公認心理師育成のための教育課程を展開することを予定し、健康栄養学科においては入学者全員が国家資格である管理栄養士を目指すための教育課程を提供することで、昨今の保護者や高校生の資格志向に対応する。また心理学科にあつては、平成 27 年 4 月に竣工した協創館 4 階の全室を実験室・実験準備室、行動観察室、面接室にあてて「こころ LAB」と命名し、新たな教育環境の中で心理学科の学生の一体感を図る。また健康栄養学科の教育・実習施設として現在 9 号館を建設中である（平成 28 年度中に竣工予定）。さらに本学は、人口減少とグローバル化に対応するための国際系・政策系の新学部新学科を設置する検討にも入っており、常に社会的ニーズに応じた大学づくりを意識しつつ改革を進めている。

⑥ 積極的な広報活動

本学では従来、入学試験や大学生活に関する受験生や保護者の疑問・質問に直接答えるために、中国・四国地区及び九州地区において、本学職員による入試相談会を開催している（資料 1 2）。また高校教員を対象とした入試説明会も本学会場並びに地方会場（松江、福山、山口）において毎年実施しており、近年では 3 会場合計で 130 名前後の高校教員が参加している。さらに本学教職員による中国・四国地区及び九州地区の高校訪問件数は毎年 170 校あまりに上る。

また例年 6 月から 8 月にかけて年 4 回（平成 22 年度は 5 回）のオープンキャンパスを開催して 5,000 名前後の来場者を得てきたが、平成 27 年度には来場者数が一気に 6,000 名を超える結果となった（資料 1 3）。平成 27 年度からは、これらの通常のオープンキャンパスに加えて 3 月にもプレオープンキャンパスを実施し、高校新 3 年生をターゲットにした広報活動を展開する。

さらに高校からの直接依頼や進路支援業者からの依頼による高校での模擬講義（資料 1 4）、あるいは高校単位での大学見学会も積極的に開催している（資料 1 5）。

平成 28 年度から平成 44 年度までの都道府県別の 18 歳人口は、全国平均で現在の 87.3% まで減少していく（資料 1 6）。広島県の減少率は 91.3% であり、東京都 114.1%、沖縄県 102.5%、福岡県 96.8%、愛知県 93.5%、神奈川県 92.8%、滋賀県 91.4% に次いで 7 番目に減少率が少ない県となっている。そのような広島県にあって、本学は学生の約 81% が広島県出身者で占めており、なおかつ中国・四国地区では高い競争力を維持している。しかしながら、今後 18 歳人口は確実に減少する。そこで本学をさらに魅力ある大学にするために、地域イノベーションコースを発展させた新学科や国際系の新学部を設置、学生の成長を支援する奨学金制度の拡充、留学生の受け入れと日本人学生の海外派遣、留学生と日本人学生の共修を柱とする国際センター改革等にも今後さらに積極的に取り組んでいく。

2 人材需要の動向等社会の要請

（1）人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的

健康科学部の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）は、次の 3 つに分類される能力を修得した者に学位を授与することとしており、これらの能力を学生に修得させることが健康科学部の教育上の目的である。

- ①乳幼児から高齢者に至る各ライフステージにおける「こころ」と「からだ」、さらにはその相互作用に関する基礎知識を、客観的かつ論理的に記述・説明する思考力、判断力、及び表現力。
- ②「こころ」と「からだ」の働きに関して科学的に数量化して分析する技能とその分析を通じて得られた結果を活用する創造力及び実践力。
- ③主体性を持って問題を発見し、多様な価値観を持つ他者と共感的な人間関係を構築しながら問題の解決にあたる協働性。

これらの能力を涵養することによって、「こころ」(心理学)あるいは「からだ」(栄養学)の専門家として、他の専門家と協働して、自他ともに信頼し人々の言葉に耳を傾けながら、その健康の回復・保持・増進に向けて行動を変容させうる実践力を持った人材を養成する。このような実践は、最初は身近な他者に対して始めたとしても、最終的には社会全体へ広めていかねばならない。つまり、健康科学を修めた者は、個としての人間に関する科学的知識を、実践力を伴って社会としての人間全体に浸透させていくことが期待されており、そのような人材を養成する。

これらの教育上の目的とそれに沿った人材育成によって、それぞれの学科の卒業生は次のような分野での就職を目指す。

①心理学科

心理学科の卒業生は、心理系公務員（鑑別技官、法務教官、家庭裁判所調査官、保護観察官、科学捜査研究所技官、心理療法士、児童心理司（心理判定員）・児童福祉司、少年育成官等）への就職を目指す。さらに消費者やユーザーの意識調査を実施し、またその結果を含むさまざまなビッグ・データを分析できる人材として企業等への就職を促す。また、将来的に様々な臨床現場で活躍できる臨床心理士・公認心理師を目指す学生の大学院進学を促す。

なお、既設の人文学部人間関係学科心理学専攻卒業生の過去 5 年間の就職率については、平成 23 年度卒業生以降は 90%以上を確保しているものの、それでもなお全国平均を下回る年度もある（資料 1 7）。学生のキャリア・デザイン支援を目的とした科目である「大学生活とキャリア形成」や活動推進学期の活用、そしてキャリアセンター職員と教員の連携によって、さらなる就職率の上昇を目指す。

②健康栄養学科

健康栄養学科の卒業生は、管理栄養士の国家資格の取得を大前提とし、保健福祉施設(保育園、高齢者施設、障がい者施設)、学校(小学校、中学校、支援学校における給食施設)、医療施設(病院、診療所における給食施設)、行政(都道府県、市町村)、各種事業所における給食施設、食品関連会社等への就職を目指す。さらに公立小中学校における栄養教諭の需要も見込まれる。特に本学の場合は、学内に公務員試験等受験学習室と呼ばれる学生のための自習室を設けて種々の情報を提供するとともに、外部講師による公務員試験対策講座を提供してきた。また、毎年各種公務員の業務説明会を複数回にわたって実施することで公務員職種に対する学生の理解を深めている。このような対策が功を奏し、公務員試験の合格者数(延べ人数)は年々増加している(資料 1 8)。平成 27 年 3 月の学部卒業生 1,318 名のうち 89 名が公務員として奉職し、大学院生・既卒生も加えるとその数は 102 名に上った。89 名の新卒公務員のうち、奉職人数が多いものを列举すると、広島市 I 種行政 9 名、広島県・広島市の小・中学校教員 15 名、広島県警 23 名、広島市 I・II 種消防 6 名となる。

なお、平成 28 年 3 月卒業予定者においても公務員試験合格者数は既に 170 名に達している。今後は健康栄養学科の学生に対する公務員試験対策講座を整備することで、当学科から行政栄養士を地域社会に輩出することを目指す。

なお、本学が立地する広島市は、「元気じゃけんひろしま 21（第 2 次）」（平成 25 年 3 月）において、利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合を、平成 23 年度の 65.6%から平成 34 年度には 75.5%以上にするという具体的な数値目標を示している。この健康政策による本学健康科学部健康栄養学科卒業生に対する需要増が見込まれる。

（２）客観的根拠

健康科学部の設置構想に伴い、卒業生の人材需要の見通しを測定するために、心理学科と健康栄養学科のそれぞれについて、第三者機関（株式会社紀伊國屋書店）によるニーズアセスメント調査（人材需要調査）を平成 27 年 5 月から 7 月にかけて実施した。以下にその実施の概略と結果について心理学科（資料 1 9 第 2 章）、健康栄養学科（資料 2 0 第 2 章）の別に述べる。

①心理学科

心理学科に対する人材需要調査は、広島修道大学卒業生の採用実績が高い広島県を中心とした中国地方で、心理専門職の採用が期待できる公的機関、医療機関（病院、診療所）、福祉施設（高齢者施設、児童福祉施設）、その他、既設の人文学部人間関係学科心理学専攻の卒業生の採用実績がある企業等を調査対象とした。調査の実施では、まず調査対象先の採用担当者宛に依頼状・アンケート調査用紙 1 部・返送用封筒を送付し、協力可能な場合には回答済みのアンケート調査用紙を返送してもらった。回答者には『広島修道大学 平成 29 年度 健康科学部心理学科の概要』を提示し、今般の学部・学科新設構想の概略を理解してもらった上で質問項目に回答するように求めた。

調査項目は、回答者の所属する事業所（機関・施設・会社）の属性に関する項目（問 1、2）、「大学新卒者を採用する際に求める能力・経験（問 3）」「回答者の所属する事業所における心理系学部出身の勤務状況（問 4）」「心理系学部出身者の今後の採用見通し（問 5）」「広島修道大学健康科学部心理学科を卒業した人材の採用可否（問 6）」であり、問 7 では広島修道大学健康科学部心理学科に対する意見・要望を自由記述で回答してもらった。調査用紙は 1,156 ケ所の事業所に発送し、347 ケ所からの回答があった（回収率 30.0%）。347 ケ所の内訳は、地方自治体や司法・矯正に携わる公務・団体 104、病院や児童養護施設等の医療・福祉事業所 97、小売業から運輸・郵便業までを含む企業 146 であった（資料 1 9、p. 17）。

健康科学部心理学科の卒業生の需要について、38 ケ所（全体の 11.0%）が「採用したい」、90 ケ所（同 25.9%）が「採用を検討したい」とし、合計すると 128 ケ所（36.9%） が採用

意欲を示した（資料 19、p. 27~28）。業種別では、「採用したい」「採用を検討したい」とする採用意欲が最も高かったのは一般企業であり、67ヶ所（146ヶ所中の 45.9%）に上った。従来の人文学部人間関係学科心理学専攻の卒業生においても、一般企業への就職率が最も高く、妥当な数字と言える。次いで医療・福祉事業所の 42ヶ所（97ヶ所中の 43.3%）、公務・団体の 19ヶ所（104ヶ所中の 18.3%）となった。公務員の場合には公務員採用試験への合格が前提となるので、この数字はある程度やむを得ないと考えられる。なお、採用意欲を示した 128ヶ所のうち 78ヶ所が具体的な採用可能人数を示しており、その合計は心理学科が予定する入学定員 80 名を上回る 120 名であった。また、回答を寄せた 128ヶ所中の 50ヶ所の事業所は具体的な採用可能人数を示していないことから、実際には 120 名を上回る採用需要が見込めると考えられる。

本調査において特筆すべきは、広島修道大学健康科学部心理学科に対する意見・要望に関する自由記述回答である（資料 19、p.21~23）。例えば、「今後、メンタルヘルス専門担当者が必要になると考えています。（運輸・郵便業／福山市）」「企業におけるストレスチェックの導入等、働く人のメンタルケアが注目されています。そういう場で活躍出来る人材教育を期待しています。（運輸・郵便業／広島市）」といった心理学科への期待を反映するコメントが寄せられた。平成 27 年に成立した公認心理師法と相まって、今後ますます企業における精神的健康への関心が高まるものと考えられ、それに伴い健康科学部心理学科卒業生への需要も高まることが期待される。

以上の人材需要の観点からも、健康科学部心理学科の入学定員を 80 名とすることは適切であると考ええる。

②健康栄養学科

健康栄養学科に対する人材需要調査は、先述の心理学科に対する人材需要調査と同様な手法により実施した。ただしアンケートの依頼先は心理学科とは異なり、広島修道大学卒業生の採用実績がある広島県及び周辺県（山口県・島根県・鳥取県・岡山県・愛媛県）であり、かつ管理栄養士の採用が期待できる医療機関（病院、診療所）、介護福祉施設、児童福祉施設、学校教育施設、委託給食業者、食品関連企業等、2,650ヶ所とした。その結果、650ヶ所からの回答があり、回収率は 24.5%であった。650ヶ所の内訳は、病院・診療所 174、高齢者施設 205、幼稚園・保育園・認定こども園 40、児童養護施設・乳児院 19、地方自治体 59、給食会社 12、食品メーカー 36、飲食サービス 23、宿泊施設 36、スポーツ関連施設 7、小売業 7、その他 27、無回答 5であった（資料 20、p.17）。

調査項目は、回答者の所属する事業所（機関・施設・会社）の属性に関する項目（問 1、2）、「事業所に現在勤務する管理栄養士の人数（問 3）」「平成 26 年度に採用した管理栄養士の人数（問 4）」「事業所における管理栄養士の充足状況（問 5）」「管理栄養士及び栄養士の新卒採用見込み（問 6）」「広島修道大学健康科学部健康栄養学科に期待する点（問 7）」「広島修道大学健康科学部健康栄養学科の卒業生の採用見込み（問 8）」であり、問 9

では広島修道大学健康科学部健康栄養学科に対する意見・要望を自由記述で回答してもらった。

管理栄養士が勤務するとして人数提示があった施設・企業は 650 ヶ所のうち 512 ヶ所であり、勤務する管理栄養士の人数（合計）は 1,698 名で、一ヶ所平均 3.3 名であった（資料 20、p.31）。平成 26 年度に管理栄養士を採用したとして人数提示があったのは 156 ヶ所であり、採用された管理栄養士の人数（合計）は 243 名であった（資料 20、p.31）。また、管理栄養士の充足状況について、「やや不足している」83 ヶ所、「大きく不足している」18 ヶ所であり、合計すると 101 ヶ所（回答者の 12.8%）が不足の状況にあるとの認識を示した（資料 20、p.31~32）。

さらに、「将来、広島修道大学の健康科学部健康栄養学科を卒業した管理栄養士を採用したいと思われませんか」という質問に対して、「採用したい」と回答したものが 65 ヶ所（回答者の 10.0%）、「採用を検討したい」と回答したものが 194 ヶ所（回答者の 29.8%）であり、合計すると 259 ヶ所（回答者の 39.8%）が採用意欲を示した。また、採用意欲を示した 259 ヶ所のうち 201 ヶ所が具体的な採用可能人数を示しており、その合計は 268 名となり、予定する入学定員 80 名を大きく上回っている。さらに「採用したい」のみに限ると、65 ヶ所のうち 55 ヶ所が具体的な採用可能人数を示しており、その合計は予定する入学定員 80 名を上回る 102 名であった（資料 20、p.34）。この採用可能人数は、本学科が卒業生を輩出する時点以降の将来における採用可能人数として回答されたものである。したがって、本健康栄養学科を卒業した者全員が管理栄養士として社会で活躍していく需要はあると考える。

以上の人材需要の観点からも、健康科学部健康栄養学科の入学定員を 80 名とすることは適切であると考ええる。

添 付 資 料

- 資料1. 本学在籍者の出身地（平成24年度～平成26年度）
- 資料2. 住民基本台帳に基づく広島県・広島市・安佐南区の5歳年齢階級別人口統計
- 資料3. 都道府県別大学入学者数予測（平成26年度→平成27年度）
- 資料4. 広島修道大学過去5年間の学部別定員充足率の推移
- 資料5. 広島修道大学過去5年間の学部別志願倍率の推移
- 資料6. 広島修道大学過去5年間の学部別実質倍率の推移
- 資料7. 既設人文学部人間関係学科心理学専攻における過去5年間の志願者数・合格者数の推移
- 資料8. 心理学部・心理学科を有する広島市周辺私立大学における、一般入試・大学入試センター試験利用入試の過去5年間の実質倍率の推移
- 資料9. 広島県内の管理栄養士養成施設の定員及び志願者数の推移（平成21年度～平成29年度）
- 資料10. 平成26・27年度の広島市周辺私立大学・管理栄養士養成施設の入学状況
- 資料11. ベネッセ教育総合研究所『Between』
「特集・独自戦略で推進するグローバル人材育成」2016年2-3月号
- 資料12. 本学職員による過去3ヶ年の受験生・保護者向け入試相談会実績
- 資料13. 平成23年度～平成27年度オープンキャンパス実施状況
- 資料14. 平成24年度～26年度における模擬講義実績
- 資料15. 平成24年度～26年度における大学見学会実績
- 資料16. 都道府県別の18歳人口の推移（平成28年度～平成44年度）
- 資料17. 平成23年3月卒業生～平成27年3月卒業生の就職率
- 資料18. 平成23年3月卒業生～平成27年3月卒業生の公務員試験合格者数（延べ人数）
- 資料19. 「健康科学部心理学科」新設に係るニーズアセスメント調査 報告書
- 資料20. 「健康科学部健康栄養学科」新設に係るニーズアセスメント調査 報告書

資料1. 本学在籍者の出身地(平成24年度～平成26年度)

(人)

都道府県	市区郡	24年度	25年度	26年度
広島県	広島市	2,931	2,896	2,948
	呉市	384	375	372
	廿日市市	344	343	323
	東広島市	227	239	238
	福山市	201	209	211
	尾道市	98	100	101
	三原市	62	70	73
	三次市	60	54	53
	大竹市	53	53	42
	竹原市	28	33	35
	安芸高田市	29	29	30
	府中市	30	27	27
	江田島市	22	27	27
	庄原市	21	19	26
	安芸郡	243	268	267
	山県郡	33	32	31
	世羅郡	13	8	9
	神石郡	4	5	5
	豊田郡	1	1	4
山口県		452	448	460
島根県		206	206	206
岡山県		187	191	175
鳥取県		33	33	34
愛媛県		142	154	156

資料2. 住民基本台帳に基づく広島県・広島市・安佐南区の5歳 年齢階級別人口統計

年齢階級別人口(男女)(平成24年3月31日現在)

年齢	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29
広島県	127,371	127,924	135,118	137,156	139,904	154,267
広島市	56,801	55,957	57,531	56,825	60,321	69,305
安佐南区	14,398	14,015	13,550	11,822	11,069	13,899

年齢階級別人口(女子のみ)(平成24年3月31日現在)

(人)

年齢	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29
広島県	62,264	62,239	65,729	66,985	67,908	75,712
広島市	27,796	27,376	27,974	27,830	30,085	34,973
安佐南区	7,066	6,925	6,579	5,849	5,488	6,982

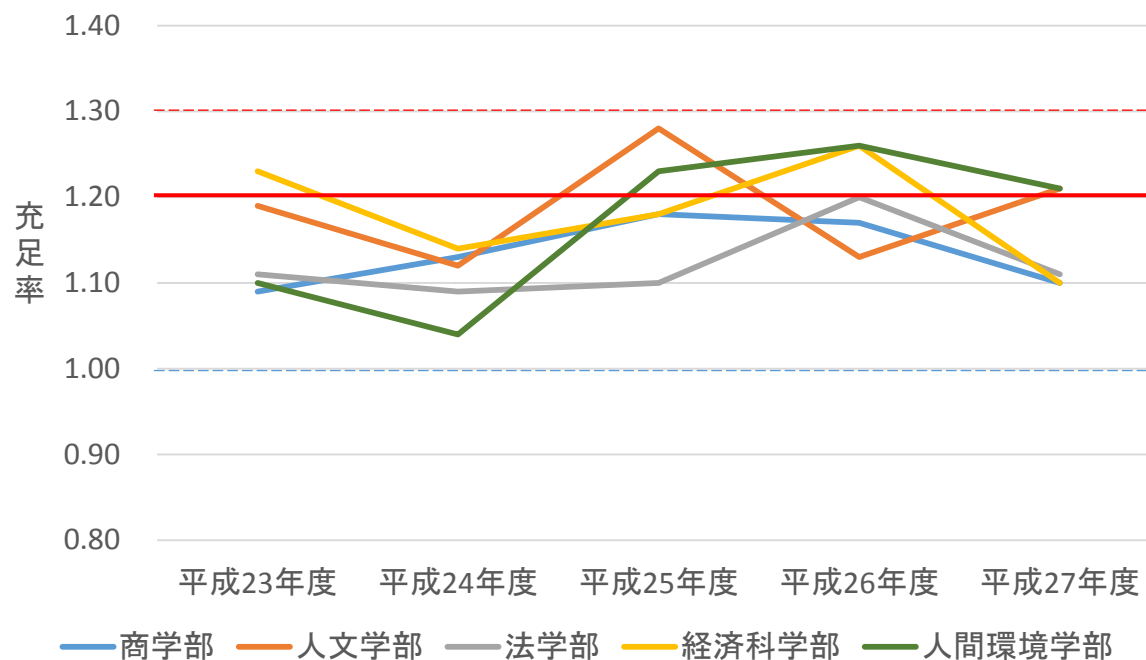
(人)

資料3. 都道府県別大学入学者数予測(平成26年度→平成37年度年) (リクルート進学総研・マーケットレポート)

県名	区分	計	うち自都府県出身
広島県	平成26年度入学者数(人)	13,107	7,720
	平成37年度入学者数(人)	11,813	7,180
	減 少 率(%)	9.9	7.0
岡山県	平成26年度入学者数(人)	8,930	3,745
	平成37年度入学者数(人)	7,852	3,374
	減 少 率(%)	12.1	9.9
山口県	平成26年度入学者数(人)	4,027	1,209
	平成37年度入学者数(人)	3,416	1,066
	減 少 率(%)	15.2	15.2
大阪府	平成26年度入学者数(人)	49,686	24,392
	平成37年度入学者数(人)	43,607	21,916
	減 少 率(%)	12.2	10.1
東京都	平成26年度入学者数(人)	145,792	48,550
	平成37年度入学者数(人)	133,183	46,855
	減 少 率(%)	8.6	3.5

http://souken.shingakunet.com/research/201501_report.pdfより抜粋

資料4. 広島修道大学過去5年間の学部別定員充足率の推移

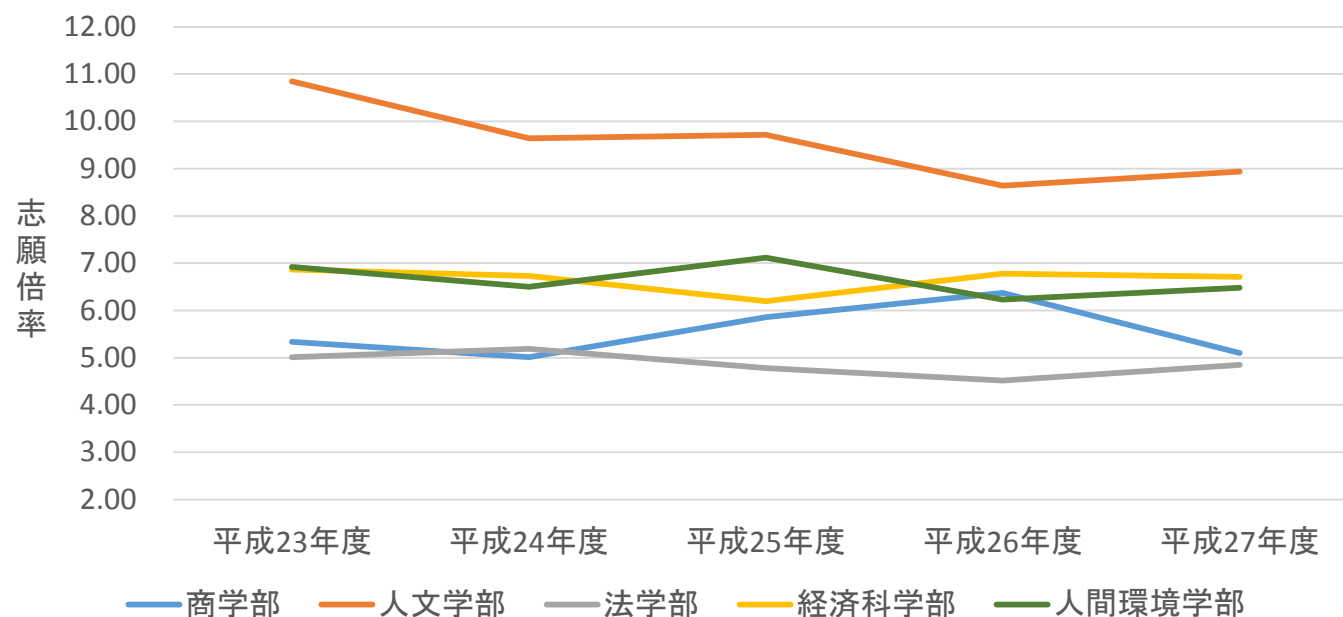


付表. 広島修道大学過去5年間の学部別入学者数と定員充足率

(各年度とも入学式後に確定)

	定員	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		入学者数	充足率	入学者数	充足率	入学者数	充足率	入学者数	充足率	入学者数	充足率
商学部	310	339	1.09	349	1.13	366	1.18	362	1.17	342	1.10
人文学部	275	327	1.19	307	1.12	353	1.28	310	1.13	333	1.21
法学部	300	334	1.11	328	1.09	329	1.10	360	1.20	334	1.11
経済科学部	230	282	1.23	263	1.14	272	1.18	290	1.26	253	1.10
人間環境学部	145	160	1.10	151	1.04	179	1.23	182	1.26	176	1.21
総 計	1,260	1,442	1.14	1,398	1.11	1,499	1.19	1,504	1.19	1,438	1.14

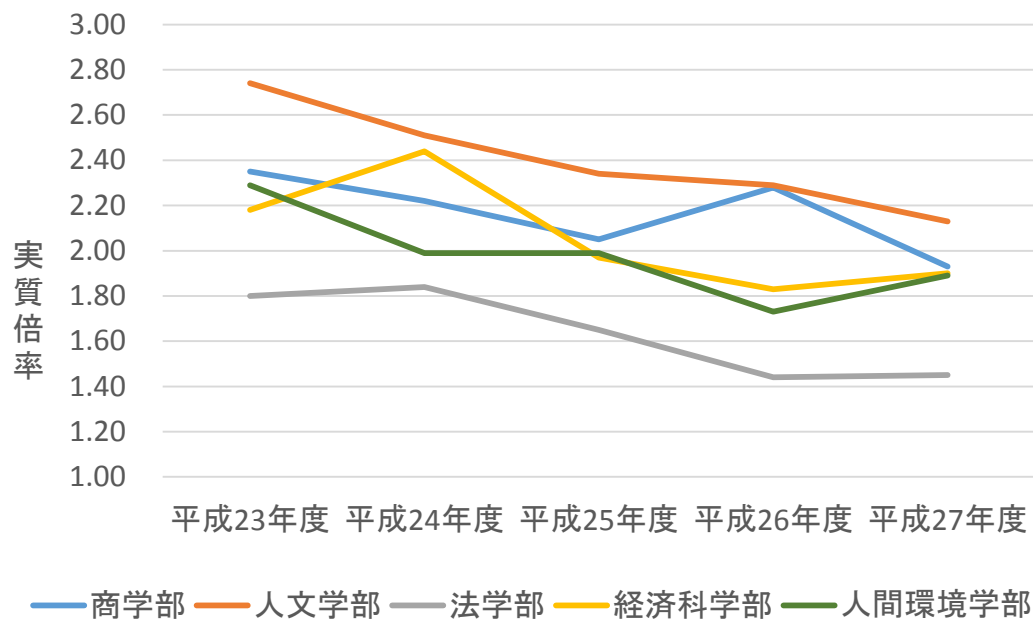
資料5. 広島修道大学過去5年間の学部別志願倍率の推移



付表. 広島修道大学過去5年間の学部別志願倍率の推移

	定員	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		志願者数	志願倍率	志願者数	志願倍率	志願者数	志願倍率	志願者数	志願倍率	志願者数	志願倍率
商学部	310	1,656	5.34	1,552	5.01	1,818	5.86	1,974	6.37	1,582	5.10
人文学部	275	2,984	10.85	2,651	9.64	2,673	9.72	2,375	8.64	2,458	8.94
法学部	300	1,504	5.01	1,556	5.19	1,433	4.78	1,357	4.52	1,455	4.85
経済科学部	230	1,581	6.87	1,547	6.73	1,427	6.20	1,560	6.78	1,543	6.71
人間環境学部	145	1,004	6.92	942	6.50	1,032	7.12	903	6.23	940	6.48
総 計	1,260	8,729	6.93	8,248	6.55	8,383	6.65	8,169	6.48	7,978	6.33

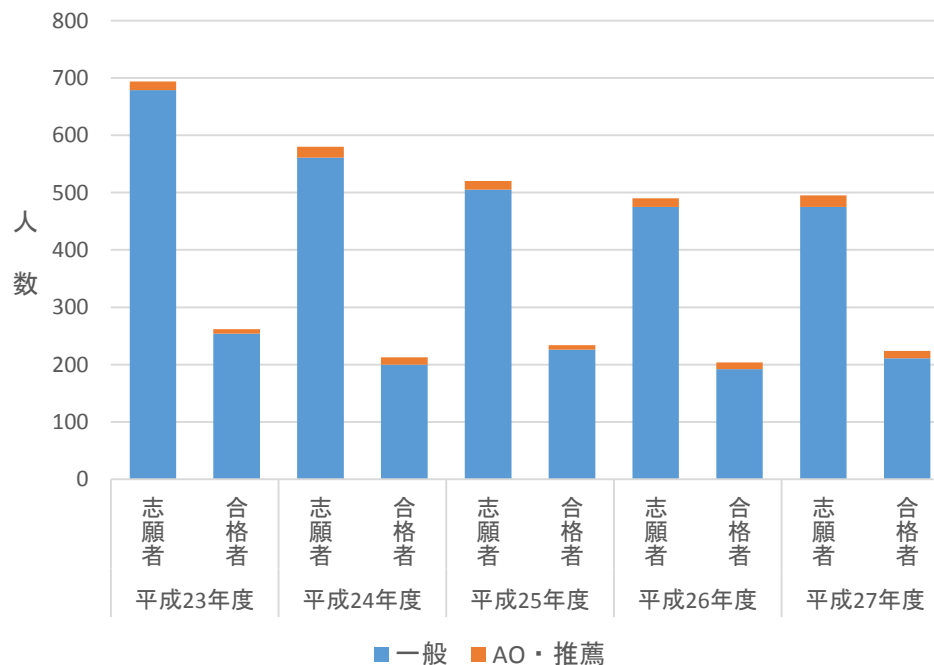
資料6. 広島修道大学過去5年間の学部別実質倍率の推移



付表. 広島修道大学過去5年間の学部別実質倍率の推移

	定員	平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度		
		志願者数	合格者数	実質倍率	志願者数	合格者数	実質倍率	志願者数	合格者数	実質倍率	志願者数	合格者数	実質倍率	志願者数	合格者数	実質倍率
商学部	310	1,656	704	2.35	1,552	698	2.22	1,818	886	2.05	1,974	865	2.28	1,582	821	1.93
人文学部	275	2,984	1,090	2.74	2,651	1,055	2.51	2,673	1,144	2.34	2,375	1,035	2.29	2,458	1,156	2.13
法学部	300	1,504	834	1.80	1,556	846	1.84	1,433	870	1.65	1,357	943	1.44	1,455	1,003	1.45
経済科学部	230	1,581	724	2.18	1,547	633	2.44	1,427	726	1.97	1,560	854	1.83	1,543	812	1.90
人間環境学部	145	1,004	438	2.29	942	474	1.99	1,032	519	1.99	903	522	1.73	940	498	1.89
総計	1,260	8,729	3,790	2.30	8,248	3,706	2.23	8,383	4,145	2.02	8,169	4,219	1.94	7,978	4,290	1.86

資料7. 既設人文学部人間関係学科心理学専攻における過去5年間の志願者数・合格者数の推移

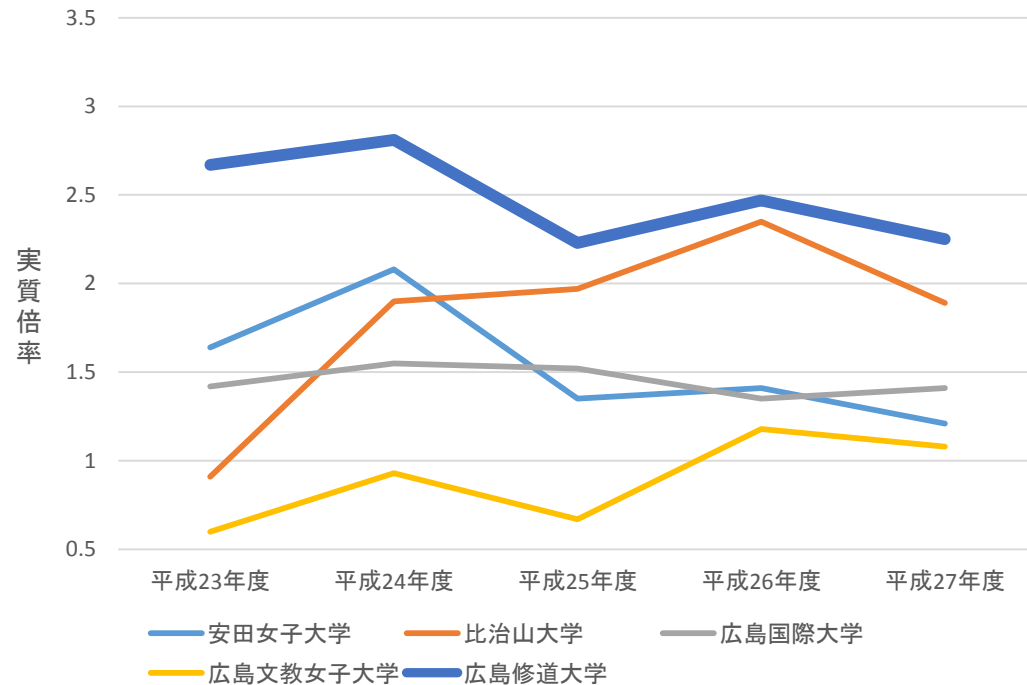


付表. 既設人文学部人間関係学科心理学専攻における過去5年間の志願者数・合格者数の推移

	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
一般	679	254	561	200	505	226	475	192	475	211
AO・推薦	15	8	19	13	15	8	15	12	20	13
合計	694	262	580	213	520	234	490	204	495	224
志願倍率	12.62		10.55		9.45		8.91		9.00	
実質倍率	2.65		2.72		2.22		2.4		2.21	

(募集定員:55名)

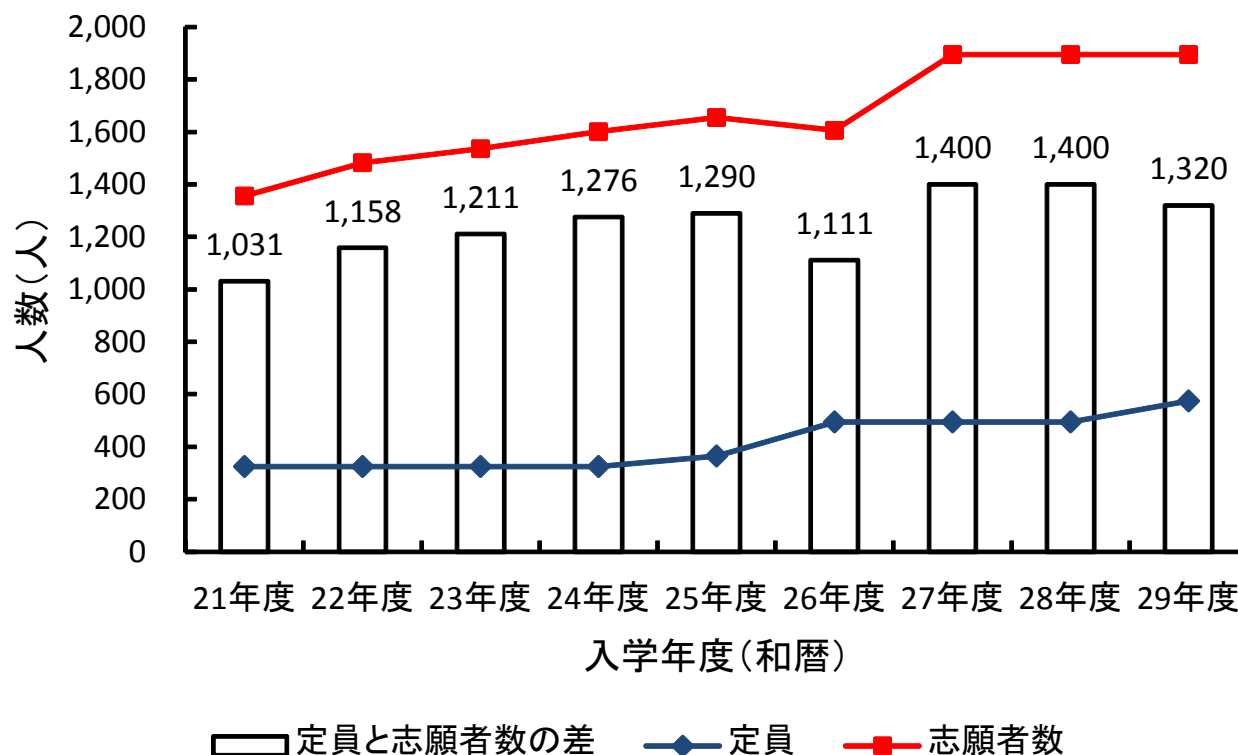
資料8. 心理学部・心理学科を有する広島市周辺私立大学における、一般入試・大学入試センター試験利用入試の過去5年間の実質倍率の推移



付表. 心理学部・心理学科を有する広島市周辺私立大学における、一般入試・大学入試センター試験利用入試の過去5年間の実質倍率の推移

	平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度		
	志願者数	合格者数	実質倍率	志願者数	合格者数	実質倍率	志願者数	合格者数	実質倍率	志願者数	合格者数	実質倍率	志願者数	合格者数	実質倍率
安田女子大学	253	154	1.64	312	150	2.08	219	162	1.35	215	153	1.41	214	177	1.21
比治山大学	94	103	0.91	167	88	1.90	148	75	1.97	153	65	2.35	134	71	1.89
広島国際大学	300	211	1.42	300	193	1.55	485	319	1.52	318	236	1.35	286	203	1.41
広島文教女子大学	53	89	0.60	91	98	0.93	76	113	0.67	177	150	1.18	282	261	1.08
広島修道大学	679	254	2.67	561	200	2.81	505	226	2.23	475	192	2.47	475	211	2.25

資料9. 広島県内の管理栄養士養成施設の定員及び志願者数の推移(平成21年度～平成29年度)



備考)

1. 志願者数は、併願者・複数受験種別出願者を含む延べ人数である。
2. 平成24年度入学生からは、旺文社公開データに基づく。
3. 福山大学における平成26年度入学の学科単位での志願者数は公表されていない。
そこで、各前年度の学部単位出願数の増減率を前年度出願数に乗じて、学科としての推定出願数とした。
4. 平成28年度は、志願者数に変化がないと仮定した場合である。
5. 平成29年度は、志願者数に変化がないと仮定した上で、本学に定員80名の管理栄養士養成施設が設置された場合である。

資料10. 平成26・27年度の広島市周辺私立大学・管理栄養士
養成施設の入学状況

(略)

資料 1 1. ベネッセ教育総合研究所『Between』

「特集・独自戦略で推進するグローバル人材育成」2016 年 2-3 月号

1. ベネッセ教育総合研究所『Between』

「特集・独自戦略で推進するグローバル人材育成」2016 年 2-3 月号

2. (出典)

ベネッセ教育総合研究所『Between』

「特集・独自戦略で推進するグローバル人材育成」2016 年 2-3 月号

3. (引用範囲) P12-P14

事例③

広島修道大学「出願時のエントリーで意欲の高い学生を引き寄せる」

4. (その他の説明)

本学のグローバル人材の育成事例について、掲載箇所を提出した

資料12. 本学職員による過去3ヶ年の受験生・保護者向け入試相談会実績

平成24年

	場 所	会 場	月 日	曜 日	時 間
1	岩 国	シンフォニア岩国	4月16日	月	15:00 ～ 18:00
2	広 島	NTTクレドホール(基町クレド)	4月16日	月	16:00 ～ 19:00
3	福 山	福山ロッツ	4月18日	水	16:00 ～ 18:30
4	三 次	三次グランドホテル	4月23日	月	15:30 ～ 18:00
5	浜 田	浜田ワシントンプラザ	4月24日	火	15:30 ～ 18:00
6	東広島	東広島市市民文化センター	4月25日	水	16:30 ～ 19:30
7	岡 山	岡山コンベンションセンター	5月9日	水	15:30 ～ 18:00
8	広島西	広島サンプラザ	5月10日	木	16:00 ～ 18:30
9	広 島	リーガロイヤルホテル広島	5月14日	月	15:30 ～ 18:30
10	岡 山	岡山コンベンションセンター	5月21日	月	15:30 ～ 18:30
11	広 島	NTTクレドホール(基町クレド)	5月26日	土	10:00 ～ 16:00
12	北九州	ステーションホテル小倉	5月29日	火	14:30 ～ 19:00
13	広島西	広島サンプラザ	5月29日	火	16:00 ～ 18:30
14	呉	呉阪急ホテル	5月30日	水	15:30 ～ 18:00
15	福 山	福山ニューキャッスルホテル	5月31日	木	15:30 ～ 18:00
16	福 岡	ホテルニューオータニ博多	5月31日	木	14:30 ～ 19:00
17	広 島	リーガロイヤルホテル広島	6月4日	月	15:30 ～ 18:30
18	岡 山	岡山コンベンションセンター	6月4日	月	15:30 ～ 18:30
19	今 治	今治国際ホテル	6月5日	火	16:00 ～ 18:30
20	福 山	福山ニューキャッスルホテル	6月6日	水	15:30 ～ 18:30
21	呉	ビュー・ポートくれ	6月7日	木	15:30 ～ 18:30
22	山 口	山口市民会館	6月7日	木	15:30 ～ 18:30
23	松 山	松山市総合コミュニティセンター	6月8日	金	15:30 ～ 18:30
24	米 子	米子コンベンションセンター	6月8日	金	15:30 ～ 18:30
25	松 江	くにびきメッセ	6月9日	土	13:30 ～ 17:00
26	岩 国	シンフォニア岩国	6月12日	火	15:30 ～ 18:00
27	周 南	ホテルサンルート徳山	6月13日	水	15:30 ～ 18:00
28	三 原	三原リージョンプラザ	6月13日	水	15:00 ～ 18:00
29	防 府	ルルサス防府	6月14日	木	15:30 ～ 18:00
30	広 島	NTTクレドホール(基町クレド)	6月20日	水	15:30 ～ 18:00
31	広 島	広島県立広島産業会館	6月21日	木	14:00 ～ 18:00
32	高 松	アルファあなぶきホール	6月22日	金	15:30 ～ 18:30
33	広 島	NTTクレドホール(基町クレド)	7月15日	日	11:00 ～ 16:00
34	浜 田	浜田ワシントンプラザ	7月31日	火	13:00 ～ 16:00
35	松 江	松江テルサ	8月3日	金	13:00 ～ 16:00
36	周 南	遠石会館	8月10日	金	13:00 ～ 16:00
37	山 口	山ロスポート文化センター	8月22日	水	13:00 ～ 16:00
38	福 山	福山ニューキャッスルホテル	8月24日	金	14:00 ～ 17:00
39	今 治	今治国際ホテル	9月11日	火	16:00 ～ 18:30
40	八幡浜	JAIにしろわ会館	9月12日	水	16:00 ～ 18:30
41	宇和島	サブライムホール	9月13日	木	16:00 ～ 18:30
42	広 島	リーガロイヤルホテル広島	9月14日	金	15:30 ～ 18:30
43	福 岡	ソラリア西鉄ホテル	9月24日	月	15:00 ～ 18:30
44	福 山	福山ニューキャッスルホテル	9月24日	月	15:30 ～ 18:00
45	松 山	松山市総合コミュニティセンター	9月25日	火	15:30 ～ 18:30
46	岡 山	岡山コンベンションセンター	9月25日	火	16:00 ～ 18:30
47	広 島	NTTクレドホール(基町クレド)	9月27日	木	15:30 ～ 18:00
48	三 次	三次グランドホテル	9月27日	木	15:30 ～ 18:00
49	広島西	広島サンプラザ	10月25日	木	16:00 ～ 18:30
50	広 島	NTTクレドホール(基町クレド)	10月31日	水	16:00 ～ 19:00
51	呉	呉阪急ホテル	10月31日	水	15:30 ～ 18:30
52	松山	いよてつ高島屋	11月15日	木	16:00 ～ 18:30
53	福山	福山商工会議所	11月20日	火	16:00 ～ 18:30
54	岡山	岡山コンベンションセンター	11月21日	水	16:00 ～ 18:30
55	広島	NTTクレドホール(基町クレド)	11月22日	木	16:00 ～ 18:30
56	東広島	東広島市市民文化センター	11月21日	水	16:00 ～ 18:00
57	米子	米子コンベンションセンター	12月11日	火	16:00 ～ 18:30
58	松江	松江テルサ	12月12日	水	16:00 ～ 18:30
59	福岡	ソラリアステージ	12月10日	月	15:00 ～ 18:00

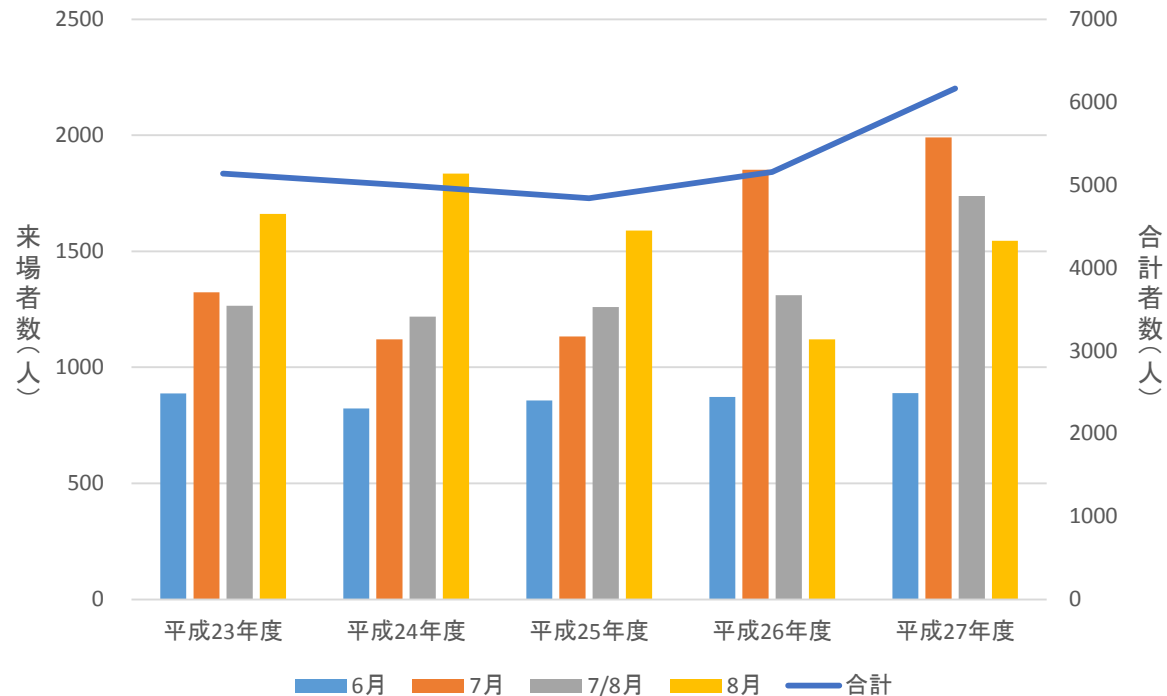
平成25年

	場 所	会 場	月 日	曜 日	時 間
1	岩 国	シンフォニア岩国	4月15日	月	15:00 ～ 18:00
2	福 山	ビッグローズ	4月17日	水	15:30 ～ 18:30
3	広 島	基町クレド	4月23日	火	14:30 ～ 18:30
4	広島西	広島サンプラザ	5月9日	木	16:00 ～ 18:30
5	岡 山	岡山コンベンションセンター	5月10日	金	16:00 ～ 18:30
6	北九州	ステーションホテル小倉	5月28日	火	15:00 ～ 19:00
7	福 山	福山ニューキャッスルホテル	5月29日	水	16:00 ～ 18:30
8	呉	呉阪急ホテル	5月30日	木	16:00 ～ 18:30
9	下 関	シーモールパレス	6月4日	火	15:30 ～ 18:30
10	広 島	基町クレド	6月1日	土	11:00 ～ 16:30
11	今 治	今治国際ホテル	6月4日	火	16:00 ～ 18:30
12	松 山	松山市総合コミュニティセンター体育館	6月7日	金	15:30 ～ 18:30
13	広 島	リーガロイヤルホテル広島	6月10日	月	15:30 ～ 18:30
14	三 原	三原市市民福祉会館	6月12日	水	16:00 ～ 18:30
15	周 南	ホテルサンルート徳山	6月12日	水	16:00 ～ 18:30
16	防 府	ルルサス防府	6月13日	木	16:00 ～ 18:30
17	米 子	米子全日空ホテル	6月14日	金	16:00 ～ 19:00
18	松 江	くにびきメッセ	6月15日	土	13:30 ～ 16:30
19	広 島	基町クレド	6月18日	火	16:00 ～ 18:30
20	広 島	基町クレド	7月14日	日	11:00 ～ 16:00
21	八幡浜	JAIにしろわ会館	9月11日	水	16:00 ～ 18:30
22	宇和島	サブライムホール	9月12日	木	16:00 ～ 18:30
23	今 治	今治国際ホテル	9月19日	木	16:00 ～ 18:30
24	松 山	松山市総合コミュニティセンター	9月25日	水	15:30 ～ 18:30
25	福 山	福山ニューキャッスルホテル	9月25日	水	16:00 ～ 18:30
26	福 岡	ソラリア西鉄ホテル	9月26日	木	15:00 ～ 18:30
27	広 島	メルパルク広島	9月13日	金	15:30 ～ 18:30
28	広 島	基町クレド	10月1日	火	16:00 ～ 18:30
29	岡 山	岡山コンベンションセンター	10月2日	水	16:00 ～ 18:30
30	福 岡	マリノメッセ福岡	10月19日	土	11:00 ～ 17:30
31	広島西	広島サンプラザ	10月24日	木	16:00 ～ 18:30
32	呉	呉阪急ホテル	10月30日	水	15:30 ～ 18:30
33	松 山	いよてつ高島屋	11月14日	木	16:00 ～ 18:30
34	広 島	基町クレド	11月20日	水	16:00 ～ 18:30
35	岡 山	岡山コンベンションセンター	11月21日	木	16:00 ～ 18:30
36	福 山	福山商工会議所	11月22日	金	16:00 ～ 18:30
37	福 岡	ソラリアステージ	12月9日	月	15:00 ～ 18:00
38	米 子	米子ワシントンホテルプラザ	12月10日	火	16:00 ～ 18:30
39	松 江	松江テルサ	12月11日	水	16:00 ～ 18:30

平成26年

	場 所	会 場	月 日	曜 日	時 間
1	広 島	広島グリーンアリーナ	4月23日	水	14:00 ～ 18:30
2	岡 山	岡山コンベンションセンター	5月8日	木	16:00 ～ 18:30
3	呉	呉阪急ホテル	5月27日	火	16:00 ～ 18:30
4	北九州	西日本総合展示場 新館 AIMビル	5月27日	火	15:00 ～ 19:00
5	広島西	広島サンプラザ	5月28日	水	16:00 ～ 18:30
6	福 山	福山ニューキャッスルホテル	5月29日	木	16:00 ～ 18:30
7	広 島	基町クレド	5月31日	土	11:00 ～ 16:30
8	松 山	松山市総合コミュニティセンター体育館	6月5日	木	15:30 ～ 18:30
9	広 島	広島県民文化センター	6月28日	土	14:30 ～ 16:30
10	広 島	リーガロイヤルホテル広島	6月9日	月	13:30 ～ 18:30
11	福 山	福山ニューキャッスルホテル	6月11日	水	15:30 ～ 18:30
12	周 南	ホテルサンルート徳山	6月11日	水	16:00 ～ 18:30
13	防 府	ルルサス防府	6月12日	木	16:00 ～ 18:30
14	松 江	くにびきメッセ	6月14日	土	13:30 ～ 16:30
15	広 島	広島産業会館	6月18日	水	13:30 ～ 19:00
16	広 島	基町クレド	6月20日	金	16:00 ～ 18:30
17	広 島	基町クレド	7月13日	日	11:00 ～ 16:00
18	八幡浜	JAIにしろわ会館	9月10日	水	16:00 ～ 18:30
19	宇和島	サブライムホール	9月11日	木	16:00 ～ 18:30
20	今 治	今治国際ホテル	9月18日	木	16:00 ～ 18:30
21	広 島	基町クレド	9月19日	金	16:00 ～ 18:30
22	福 山	福山ニューキャッスルホテル	9月22日	月	16:00 ～ 18:30
23	松 山	松山市総合コミュニティセンター	9月24日	水	15:30 ～ 18:30
24	岡 山	岡山コンベンションセンター	9月30日	火	16:00 ～ 18:30
25	福 岡	マリノメッセ福岡(夢ナビ)	10月18日	土	11:00 ～ 17:30
26	広島西	広島サンプラザ	10月23日	木	16:00 ～ 18:30
27	松 山	いよてつ高島屋	11月13日	木	16:00 ～ 18:30
28	呉	呉阪急ホテル	11月18日	火	16:00 ～ 18:30
29	岡 山	岡山コンベンションセンター	11月19日	水	16:00 ～ 18:30
30	広 島	基町クレド	11月20日	木	16:00 ～ 18:30
31	福 山	福山商工会議所	11月21日	金	16:00 ～ 18:30
32	米 子	米子ワシントンホテルプラザ	12月9日	火	16:00 ～ 18:30
33	松 江	松江テルサ	12月10日	水	16:00 ～ 18:30
34	福 岡	ソラリアステージ	12月16日	火	15:00 ～ 18:00

資料13. 平成23年度～平成27年度オープンキャンパス実施状況



時期	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
6月	887	823	857	872	889
7月	1323	1120	1133	1851	1991
7/8月	1265	1218	1260	1311	1739
8月	1661	1835	1590	1121	1545
合計	5136	4996	4840	5155	6164

資料14. 平成24年度～26年度における模擬講義実績

平成24年

回	実施高校	学年	人数	内容・分野
1	祇園北	2	48	商・法律
2	賀茂	1	30	商・教育
3	三刀屋	1	64	経営・環境
4	福山明王台	2	171	財政学
5	海田	2	34	心理・法律
6	安芸南	2	60	心理・法律
7	武田	1	40	教育
8	皆実	1・2	40	英文
9	沼田	1・2	83	英文・法律
10	可部	1・2	80	経済
11	安芸府中	2	32	経済情報
12	高陽	2	95	心理・教育
13	呉	2	20	法律
14	金光学園	1	44	教育
15	武田	1	25	経済情報
16	可部	1	80	国政・環境
17	広島なぎさ	1・2	30	商
18	福山	1・2	72	法律・経済
19	美鈴が丘	2	13	法律
20	呉昭和	1・2	32	経営
21	広島国際学院	2	10	法律
22	日影館	1・2	20	教育
23	開星	1・2	21	商
24	下松	1・2	22	法律
25	銀河学院	1・2	20	政治学
26	安芸南	1・2	64	心理・法律
27	熊毛南	1・2	29	心理
28	徳山	1・2	73	英文
計			1,352	

平成26年

回	実施高校	学年	人数	内容・分野
1	美鈴が丘	2	13	法学
2	呉港	1・2	27	商学
3	広島なぎさ	2	26	法学
4	下関西	2	37	法学
5	山陽女学園高等部	1～3	8	人文学
6	尾道商業	1	26	商学
7	広島市立沼田	1・2	30	法学
8	広島市立沼田	1・2	67	人文学
9	広島市立沼田	1・2	16	人間環境学
10	鈴峯女子	1	6	経済学
11	比治山女子	1・2	45	法学
12	光	1・2	57	経済科学
13	広島国際学院	2	10	法学
14	愛媛県立新居浜西	2	9	法学
15	広島県立尾道商業	2	10	商学
16	愛媛県立新居浜東	2	10	法学
17	尾道商業	2・3	21	商学
18	広島県立海田	2	30	心理学
19	広島県立海田	2	30	商学
20	広島県立福山誠之館	2	14	法学
21	山口県立防府商工	3	35	商学
22	山口県立防府商工	3	27	社会学
23	山口県立新南陽	3	38	経済学
24	広島県立祇園北	2	20	経営学
25	広島県立祇園北	2	20	法学
26	広島県立尾道東	2	21	経営学
27	広島県立広島商業	3	10	商学
28	山口県立柳井	2	12	法学
29	銀河学院	1・2	14	法学
30	山口県立下松	1・2	55	人文学
31	山口県立熊毛南高校	1・2	12	人文学
32	広島県立安芸南	1・2	17	法学
33	広島県立安芸南	1・2	28	人文学
34	山口県立徳山	1・2	76	法学
計			877	

平成25年

回	実施高校	学年	人数	内容・分野
1	山陽女学園	1～3	19	英文
2	尾道商業	2・3	62	商
3	山陽女学園	1～3	19	経営・経済・法
4	山陽女学園	1～3	15	法・環境
5	鈴峯女子	2	50	英文
6	武田	1	45	経済
7	海田	2	38	心理
8	海田	2	21	英文
9	高陽	2	32	経営・経済・法
10	高陽	2	66	教育
11	祇園北	2	23	法
12	祇園北	2	34	経済
13	安芸府中	2	22	英文
14	賀茂	1	26	商
15	盈進	1・2	30	教育・環境
16	賀茂	1	39	教育
17	防府商工	3	22	社会
18	防府商工	3	20	経済
19	市立広島商業	2	43	商・経営
20	県立広島商業	3	7	商
21	県立広島商業	3	7	商
22	可部	1	80	経済
23	尾道東	2	31	法律
24	県立広島商業	2	38	商
25	安西	2	25	国政
26	安西	2	25	商
27	安西	2	25	経済
28	美鈴が丘	2	13	法律
29	広島なぎさ	2	30	経済
30	広島皆実	1	39	心理
31	総合技術	1	38	経営
32	広陵	2	23	経済
33	広陵	2	6	法律
34	沼田	1・2	32	法律
35	大洲	1・2	14	商
36	呉昭和	1・2	38	商
37	広島国際学院	2	7	法律
38	新居浜西	2	12	法律
39	高陽東	2	23	商
40	崇徳	2	33	国際政治
41	如水館	1・2	3	商
42	柳井	2	10	法律
43	今治北	1	41	商
44	下松	1・2	53	英文
45	広島国際学院	1	15	商
46	徳山	1・2	67	英文
計			1,361	

資料15. 平成24年度～26年度における大学見学会実績

平成24年

回	学校名	対象	学年	人数
1	千代田	生徒	3	17
2	三原東	生徒	2	104
3	安芸府中	生徒	2	34
4	安芸南	生徒	2	60
5	今治北	PTA	PTA	37
6	光	生徒	2	43
7	総合技術	生徒	1	40
8	大竹	生徒	1	99
9	可部	PTA	PTA	51
10	武田	生徒	1	46
11	福山葦陽	PTA	PTA	30
12	フリースクール悠学館	生徒	1～3	28
13	柳井	PTA	PTA	26
14	桜が丘	生徒	3	20
15	高陽	生徒	2	95
16	矢上	生徒	2	34
17	広島文教女子	生徒	2	46
18	吉田	生徒	2	25
19	可部	生徒	1	80
20	加計	生徒	1・2	36
21	防府西	PTA	PTA	30
22	千代田	生徒	1	14
23	東城	生徒	1	35
24	大門	PTA	PTA	42
25	開星	生徒	1・2	21
26	岩国商業	生徒	2・3	14
27	日彰館	生徒	1・2	23
28	呉	生徒	1	45
29	石見智翠館	生徒	2	34
30	安芸	生徒	1	21
31	安西	PTA	PTA	14
32	岩国総合	生徒	1	126
33	賀茂北	生徒	1	55
34	さんぽうバスツアー	生徒	1・2	39
計				1,464

平成25年

回	学校名	対象	学年	人数
1	広島県立千代田高校	生徒	3年生	6
2	広島県立安芸府中高校	生徒	2年生	22
3	広島県立東城高校	生徒	1年生	28
4	広島国際学院高校	生徒	1年生	33
5	島根県立矢上高校	生徒	2年生	31
6	武田高校	生徒	1年生	47
7	広島県立可部高校	生徒	1年生	83
8	鈴峯女子高校	生徒	2年生	54
9	愛媛県立丹原高校	PTA	PTA	20
10	広島県立海田高校	PTA	PTA	35
11	広島県立高陽高校	生徒・PTA	生徒・PTA	100
12	広島市立広島商業高校	生徒	2年生	38
13	鈴峯女子高校	生徒	2年生	54
14	広島県立五日市高校	PTA	PTA	30
15	広島県立広島商業高校	生徒	2年生	34
16	広島桜が丘高校	生徒・PTA	生徒・PTA	22
17	広島県立吉田高校	生徒	2年生	57
18	鈴峯女子高校	生徒	1年生	48
19	呉市立呉高校	生徒	1年生	35
20	鈴峯女子高校	生徒	1年生	53
21	広島県立安西高校	生徒	PTA	18
22	広島県立総合技術高校	生徒	1年生	39
23	山口県立西京高校	PTA	PTA	23
24	さんぽうバスツアー	生徒	1,2年生	74
計				984

平成26年

回	学校名	対象	学年	人数
1	広島県立東城	生徒	1年生	40
2	山口県立柳井商工	生徒	3年生	38
3	山口県立光	生徒	2年生	68
4	鈴峯女子	生徒	2年生	47
5	鈴峯女子	生徒	2年生	51
6	広島県立安芸南	生徒	2年生	59
7	広島国際学院	生徒	1年生	36
8	広島県立広島商業	PTA	-	21
9	広島県立高陽	生徒・PTA	2年生	53
10	広島県立安西	生徒	2年生	87
11	広島県立安芸府中	生徒	2年生	38
12	広島市立広島商業	生徒	2年生	27
13	広島県立広島商業	生徒	1, 2年生	20
14	鈴峯女子	生徒	1年生	47
15	鈴峯女子	生徒	1年生	54
16	広島県立安芸	生徒	1年生	15
17	呉市立呉	生徒	1年生	44
18	広島県立吉田	生徒	2年生	52
19	広島県立可部	生徒	1年生	84
20	広島県立総合技術	生徒	1年生	40
21	さんぽうバスツアー	生徒	1, 2年生	54
計				975

資料16. 都道府県別の18歳人口の推移(平成28年度～平成44年度)

大学進学年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	減少率 (H28→H44)
全国	1,179,213	1,184,555	1,165,566	1,164,101	1,152,243	1,137,151	1,106,667	1,088,270	1,047,581	1,050,216	1,057,294	1,061,358	1,032,856	1,033,580	1,050,806	1,037,231	1,029,800	87.3%
北海道	48,553	47,978	46,370	45,449	45,306	45,526	43,889	43,355	40,754	40,726	41,016	40,382	39,030	39,365	39,292	38,686	38,189	78.7%
青森県	13,548	13,443	12,902	12,454	12,460	12,060	11,517	10,991	10,254	10,192	9,891	9,916	9,081	9,303	9,531	9,168	9,126	67.4%
岩手県	12,647	12,572	12,498	12,126	12,000	11,817	11,188	10,904	10,524	10,111	10,237	9,947	9,735	9,578	9,310	9,276	9,231	73.0%
宮城県	22,019	22,092	21,543	21,714	21,587	21,199	20,614	20,156	19,309	19,071	19,259	19,849	18,442	18,749	18,062	18,707	18,949	86.1%
秋田県	9,647	9,539	9,151	9,043	8,594	8,385	8,129	7,791	7,668	7,401	7,416	7,282	6,767	6,640	6,658	6,543	6,177	64.0%
山形県	11,115	10,948	10,686	10,655	10,646	10,431	9,881	9,717	9,284	9,327	9,091	9,179	8,570	8,445	8,555	8,212	8,159	73.4%
福島県	20,469	20,411	20,172	19,703	19,627	19,145	18,299	18,058	17,119	17,044	16,756	16,437	15,881	15,579	15,072	13,770	14,546	71.1%
茨城県	28,481	28,594	28,138	28,188	27,689	27,504	26,476	26,304	24,808	24,787	24,726	24,445	23,596	23,272	23,219	22,896	22,358	78.5%
栃木県	18,899	18,670	18,553	18,404	18,695	18,516	17,973	17,759	17,232	17,069	16,798	16,992	16,445	16,070	15,913	15,973	15,588	82.5%
群馬県	19,667	19,481	19,223	19,394	18,917	18,843	18,238	17,887	17,143	16,804	16,647	16,674	16,153	15,444	15,637	14,914	14,732	74.9%
埼玉県	67,210	66,782	65,693	65,695	65,141	64,595	63,077	62,016	59,903	60,302	60,571	60,322	58,667	58,059	56,943	56,943	57,470	85.5%
千葉県	54,703	54,832	54,336	54,913	54,116	54,142	53,012	52,511	50,598	50,448	50,607	51,047	49,920	49,317	50,379	48,881	48,344	88.4%
東京都	96,351	97,485	96,606	98,440	96,697	96,810	95,204	94,596	91,921	93,299	96,108	98,467	99,215	101,791	106,027	107,401	109,984	114.1%
神奈川県	80,091	81,629	80,649	81,171	80,593	79,412	78,131	77,417	74,752	75,797	76,217	77,268	75,941	76,465	76,000	75,477	74,319	92.8%
新潟県	22,594	22,626	21,536	21,644	21,049	20,535	19,485	19,574	18,467	18,684	18,614	18,244	17,642	17,576	17,667	17,476	17,066	75.5%
富山県	10,184	10,200	10,002	10,118	10,040	9,999	9,444	9,455	8,918	8,775	8,629	8,622	8,207	8,047	7,823	7,880	7,722	75.8%
石川県	11,155	11,566	11,034	11,386	11,101	10,858	10,791	10,289	9,981	10,169	10,065	9,925	9,544	9,544	9,555	9,449	9,449	84.7%
福井県	8,136	8,024	7,891	7,926	7,662	7,544	7,453	7,144	7,005	7,016	7,047	6,930	6,807	6,578	6,728	6,712	6,461	79.4%
山梨県	8,611	8,551	8,135	8,227	7,936	7,633	7,403	6,997	6,984	6,872	6,997	6,872	6,463	6,496	6,428	6,336	6,198	72.0%
長野県	21,144	21,220	20,984	20,726	20,616	20,365	19,599	19,230	18,570	18,412	18,359	18,023	17,129	16,970	16,917	16,661	16,326	77.2%
岐阜県	20,450	20,765	20,546	20,775	19,983	19,984	19,458	18,676	18,005	17,953	17,498	17,727	16,792	16,317	16,851	16,496	16,000	78.2%
静岡県	35,375	35,196	35,200	35,145	34,603	34,643	33,628	33,340	31,970	32,571	32,571	32,191	31,148	31,148	31,172	30,810	30,260	85.5%
愛知県	71,483	72,801	72,382	72,494	71,911	70,628	69,133	68,983	66,293	66,921	68,074	68,940	67,736	67,894	68,973	67,913	66,818	93.5%
三重県	17,874	17,971	17,641	17,439	17,444	17,157	16,689	16,457	15,411	15,805	15,558	15,440	15,071	14,778	15,080	14,729	14,514	81.2%
滋賀県	14,241	14,378	14,540	14,393	14,422	14,345	14,005	13,839	13,282	13,323	13,518	13,472	12,941	13,006	13,338	13,236	13,014	91.4%
京都府	23,175	23,401	23,480	23,185	22,925	22,509	22,387	21,323	21,107	21,375	21,123	21,084	20,522	20,353	20,707	20,111	20,104	86.7%
大阪府	81,321	82,666	82,615	81,482	80,355	78,824	76,073	74,721	71,562	71,748	72,462	72,913	71,101	71,845	73,919	73,012	72,053	88.6%
兵庫県	53,226	54,558	53,572	53,255	52,386	51,419	50,247	48,978	46,900	47,048	47,370	47,634	45,814	45,640	47,351	46,436	45,672	85.8%
奈良県	13,615	13,638	13,289	13,209	12,933	12,608	12,338	11,748	11,419	11,490	11,369	11,013	10,617	10,352	10,400	10,565	10,190	74.8%
和歌山県	9,759	9,775	9,397	9,449	9,092	8,801	8,566	8,043	7,747	7,724	7,411	7,660	7,310	7,144	7,460	7,424	7,122	73.0%
鳥取県	5,644	5,532	5,445	5,402	5,531	5,189	5,286	5,206	4,900	5,063	4,854	4,873	4,707	4,580	4,931	4,771	4,759	84.3%
島根県	6,630	6,536	6,404	6,476	6,550	6,250	6,089	5,951	5,847	5,757	5,822	5,721	5,422	5,574	5,582	5,585	5,534	83.5%
岡山県	18,996	18,999	18,531	18,353	18,387	18,420	17,560	17,186	16,491	16,558	16,675	16,558	16,187	16,357	16,635	16,279	16,210	85.3%
広島県	27,070	26,970	26,422	26,125	26,488	25,929	25,588	24,974	24,359	24,343	24,799	24,774	24,448	24,509	25,469	24,846	24,713	91.3%
山口県	13,111	13,281	13,053	12,911	12,921	12,758	12,158	11,869	11,582	11,448	11,364	11,347	11,147	11,030	11,222	10,797	10,705	81.6%
中国地方合計	71,451	71,318	69,855	69,267	69,877	68,546	66,681	65,186	63,222	63,102	63,397	63,390	61,777	61,880	63,839	62,278	61,921	86.7%
徳島県	7,023	7,176	6,955	7,032	6,717	6,759	6,513	6,213	5,946	5,869	5,932	5,778	5,657	5,573	5,914	5,744	5,665	80.7%
香川県	9,158	9,434	9,340	9,273	9,309	9,209	8,758	8,741	8,531	8,052	8,269	8,159	7,905	7,994	8,311	8,161	8,059	88.0%
愛媛県	13,777	13,653	13,231	13,049	12,862	12,585	12,342	12,007	11,432	11,427	11,366	11,431	11,041	11,080	11,329	11,130	10,696	77.6%
高知県	6,947	6,709	6,599	6,588	6,626	6,448	6,120	5,876	5,740	5,763	5,687	5,569	5,449	5,353	5,244	5,266	5,266	75.8%
福岡県	47,423	47,620	46,386	46,568	46,697	45,729	44,558	44,051	42,784	43,131	44,575	45,086	43,939	44,714	46,220	45,815	45,897	96.8%
佐賀県	9,031	9,150	8,727	8,752	8,763	8,283	8,075	7,983	7,681	7,583	7,689	7,777	7,440	7,347	7,613	7,440	7,276	80.6%
長崎県	14,455	14,385	13,892	13,852	13,428	13,078	12,651	12,268	11,828	12,011	11,817	11,821	11,580	11,494	11,727	11,723	11,566	80.0%
熊本県	17,791	17,615	17,462	17,233	17,040	16,745	16,395	16,123	15,599	15,582	15,781	16,158	15,755	15,714	16,118	15,996	15,954	89.7%
大分県	11,067	11,077	10,685	10,733	10,801	10,448	10,166	9,912	9,743	9,900	9,855	10,000	9,690	9,690	9,988	9,650	9,605	86.8%
宮崎県	11,660	11,351	11,027	10,940	10,937	10,703	10,256	10,184	9,760	9,831	10,148	10,097	9,783	10,037	10,152	9,858	9,854	84.5%
鹿児島県	16,904	16,551	15,831	16,038	15,844	15,875	15,409	15,085	14,656	14,723	15,096	14,570	14,745	15,244	14,841	14,637	14,637	86.6%
沖縄県	16,783	16,724	16,812	16,574	16,815	16,325	16,186	15,976	15,720	15,729	16,071	16,106	16,062	16,331	16,918	17,074	17,209	102.5%
年齢(平成28年時点)	17歳	16歳	15歳	14歳	13歳	12歳	11歳	10歳	9歳	8歳	7歳	6歳	5歳	4歳	3歳	2歳	1歳	

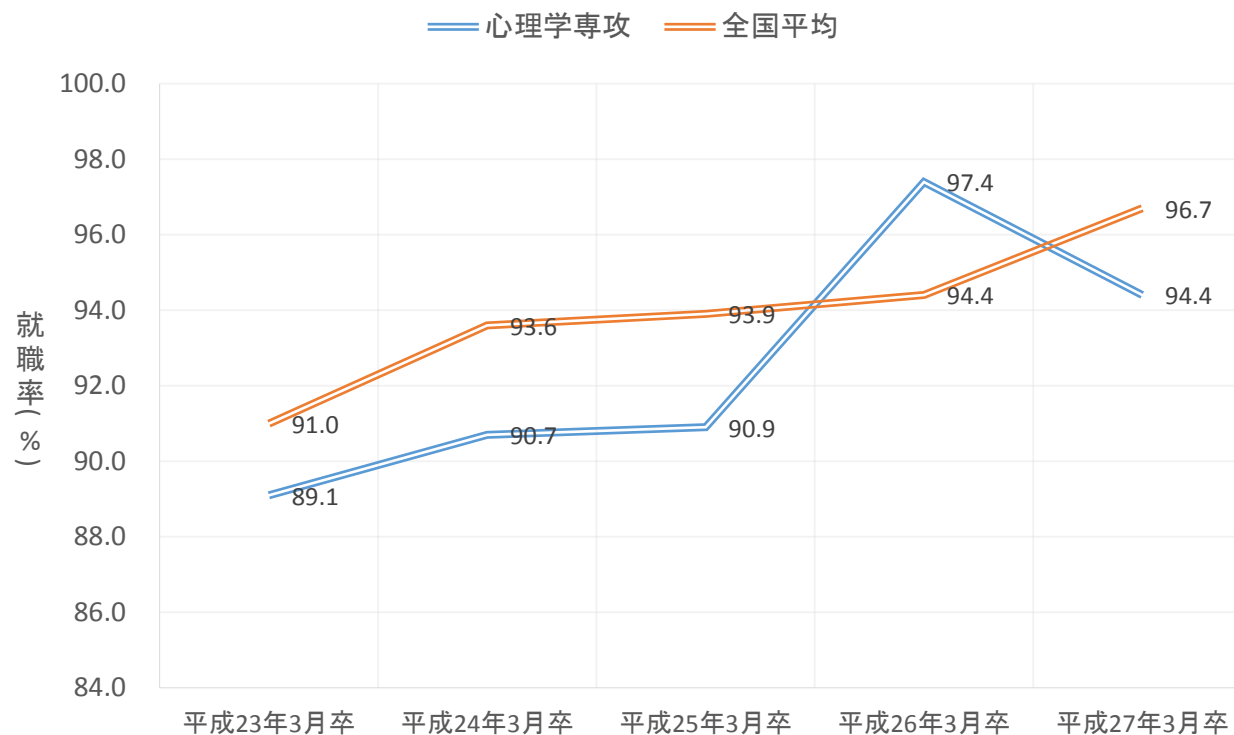
※「大学進学年度」が平成28～41年の人数は平成22年国勢調査人口等基本集計に基づく。平成24年人口動態統計月報年計(概数)に基づく。

※「大学進学年度」が平成42年の人数は平成23年人口動態統計(確定数)に基づく。合計数は海外で出生した122人を含む。

※「大学進学年度」が平成43年の人数は平成24年人口動態統計(確定数)に基づく。合計数は海外で出生した67人を含む。

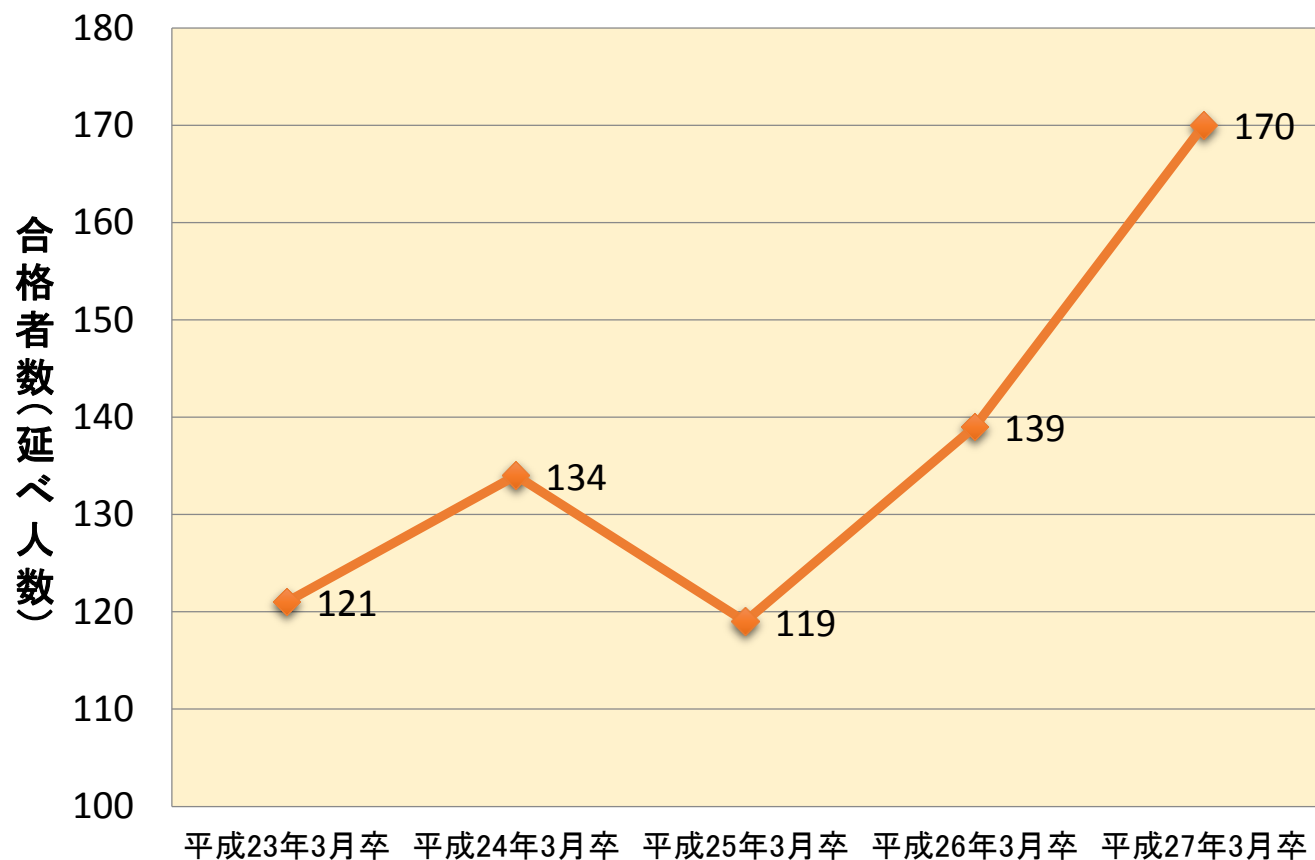
※「大学進学年度」が平成44年の人数は平成25年人口動態統計月報年計(概数)に基づく。合計数は海外で出生した54人を含む。

資料17. 平成23年3月卒業生～平成27年3月卒業生の就職率



全国平均値は、平成28年1月20日発表の文部科学省発表による。

資料18. 平成23年3月卒業生～平成27年3月卒業生の公務員試験合格者数(延べ人数)



広島修道大学
「健康科学部 心理学科」
新設に係るニーズアセスメント調査 報告書

株式会社 紀伊國屋書店

目次

1 章 学生確保の見通し調査【新設構想についての高校生アンケート調査】結果	3
1. 「新設構想についての高校生アンケート調査」概要	4
2. 「新設構想についての高校生アンケート調査」集計結果	5
3. 「新設構想についての高校生アンケート調査」集計結果のポイント	11
2 章 人材需要の見通し調査【新設構想についての人材需要アンケート調査】結果	15
1. 「新設構想についての人材需要アンケート調査」概要	16
2. 「新設構想についての人材需要アンケート調査」集計結果	17
3. 「新設構想についての人材需要アンケート調査」集計結果のポイント	24
添付資料	
【添付①】「2017年度の健康科学部新設構想についての高校生アンケート調査」	29
【添付②】「新設構想についての人材需要アンケート調査」	39

※本調査の実施主体： 株式会社紀伊國屋書店（実施委託先：株式会社高等教育総合研究所）

1 章

学生確保の見通し調査

【新設構想についての高校生アンケート調査】

結 果

1. 「新設構想についての高校生アンケート調査」概要

- ◆ **調査内容：** 広島修道大学が平成 29（2017）年度に新設を予定する「健康科学部 心理学科」および「健康科学部 健康栄養学科」の学生確保の見通しを測定するために、高校生アンケート調査を実施した。
全 16 問のうち、問 1～6 は全員に回答を求めた。
問 7～10 は「心理学科」に、問 11～13 は「健康栄養学科」に最も興味・関心を持った者に対し、各学科への受験・入学意欲等について回答を求めた。
問 14～15 は広島修道大学の上記以外の学科に興味・関心を持った者に、
問 16 は広島修道大学への進学を希望しない者に回答を求めた。

→ 配布アンケート用紙は 29 ページ【添付①】「2017 年度の健康科学部新設構想についての高校生アンケート調査」

- ◆ **調査時期：** 平成 27 年 5～7 月
- ◆ **調査対象：** 平成 29 年度の大学入試を受験する可能性が最も高い高校 2 年生（平成 29 年 3 月卒業予定者）をアンケートの対象とした。
- ◆ **調査方法：** アンケート実施の了承が得られた高校に高校生アンケート用紙（必要部数）を送付。
各校の教職員から調査対象者（高校 2 年生）にアンケート用紙を配布の上、10 分程度の回答時間を設け、その場で回収頂いた。
- ◆ **実施高校：** 広島修道大学に志願者・入学者が多い広島県を中心とした中国・四国地方の実績校にアンケート実施を依頼し、78 校にご協力頂いた。

実施高校の県別内訳

	公立	私立	合計	割合
鳥取県	1	0	1	1.3%
島根県	6	1	7	9.0%
岡山県	3	1	4	5.1%
広島県	30	21	51	65.4%
山口県	8	4	12	15.4%
愛媛県	1	2	3	3.8%
合計	49	29	78	100.0%
割合	62.8%	37.2%	100.0%	

- ◆ **実施人数：** 11,343 人 （男子 5,539 人、女子 5,763 人、性別無回答 41 人）

2. 「新設構想についての高校生アンケート調査」集計結果

※「構成比」(%) はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

問1 あなたがお住まいの市町村または都道府県をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 広島市	3,838	33.8%
2. 府中町	231	2.0%
3. 海田町	126	1.1%
4. 熊野町	85	0.7%
5. 坂町	42	0.4%
6. 廿日市市	252	2.2%
7. 大竹市	36	0.3%
8. 安芸太田町	16	0.1%
9. 北広島町	107	0.9%
10. 安芸高田市	126	1.1%
11. 江田島市	60	0.5%
12. 呉市	661	5.8%
13. 東広島市	576	5.1%
14. 大崎上島町	7	0.1%
15. 竹原市	86	0.8%
16. 三原市	262	2.3%
17. 世羅町	33	0.3%
18. 三次市	265	2.3%
19. 尾道市	308	2.7%
20. 福山市	450	4.0%
21. 府中市	47	0.4%
22. 神石高原町	6	0.1%
23. 庄原市	27	0.2%
24. 山口県	1,433	12.6%
25. 島根県	921	8.1%
26. 鳥取県	117	1.0%
27. 岡山県	744	6.6%
28. 愛媛県	336	3.0%
29. その他	96	0.8%
(無回答)	49	0.4%
合計	11,343	100.0%

⇒ 問1の結果を広島県内・広島県外別にみた場合、以下の通りである。

選択項目	回答数	構成比
広島県内	7,647	67.4%
広島県外	3,647	32.2%
(無回答)	49	0.4%
合計	11,343	100.0%

問2 あなたの性別をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 男性	5,539	48.8%
2. 女性	5,763	50.8%
(無回答)	41	0.4%
合計	11,343	100.0%

問3 高校卒業後の希望進路についてお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 大学	8,892	78.4%
2. 短期大学	1,081	9.5%
3. 専門学校	2,217	19.5%
4. 就職	987	8.7%
5. その他	146	1.3%

※ 問3は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 11,343 人（全回答者の人数）

問4 あなたの興味のある学問分野をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 文学・歴史	1,409	12.4%
2. 心理	1,601	14.1%
3. 経済・経営・商学	1,625	14.3%
4. 法学・政治	758	6.7%
5. 社会・社会福祉・観光	717	6.3%
6. 外国語・国際関係	1,305	11.5%
7. 教育・保育	2,607	23.0%
8. 理学・工学・情報	2,013	17.7%
9. 農・畜産・水産	590	5.2%
10. 医学・歯学・薬学	1,003	8.8%
11. 医療（看護）	1,273	11.2%
12. 医療（看護以外）	816	7.2%
13. 栄養	897	7.9%
14. 家政	437	3.9%
15. スポーツ・健康科学	1,836	16.2%
16. 芸術	1,179	10.4%
17. その他	466	4.1%

※ 問4は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 11,343 人（全回答者の人数）

問5 あなたが将来、希望する進路をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 一般企業	2,858	25.2%
2. 公務員	2,537	22.4%
3. 専門職（資格をいかす職業）	3,993	35.2%
4. 教員	1,462	12.9%
5. 起業・会社経営	349	3.1%
6. まだ決めていない	3,065	27.0%
7. その他	331	2.9%

※ 問5は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 11,343 人（全回答者の人数）

問6 2ページの「広島修道大学の2017（平成29）年度の構想について」をみて、あなたが最も興味・関心のある学科をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 健康科学部 心理学科	1,266	11.2%
2. 健康科学部 健康栄養学科	879	7.7%
3. 広島修道大学の上記以外の学部・学科	1,475	13.0%
4. 広島修道大学に進学予定はない （無回答）	7,479	65.9%
合計	244	2.2%
	11,343	100.0%

次の問7は、問6で「1. 健康科学部 心理学科」を選択した高校生（1,266人）のみが回答対象。
広島修道大学「健康科学部 心理学科」の概要を見た上での回答を求めた。

問7 あなたは広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 心理学科」を受験したいと思いますか。

選択項目	回答数	構成比
1. 受験したい	386	30.5%
2. 受験しない	869	68.6%
(無回答)	11	0.9%
合計	1,266	100.0%

次の問8・問9は、問7で「1. 受験したい」を選択した高校生（386人）のみが回答対象

問8 あなたは広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 心理学科」に合格した場合、入学したいと思いますか。

選択項目	回答数	構成比
1. 合格した場合、入学したい	209	54.1%
2. 合格した場合、併願大学の結果によっては入学したい	173	44.8%
(無回答)	4	1.0%
合計	386	100.0%

(問8で) 2の方は、併願先として検討中の大学・学部をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 国公立大学の心理系学部・学科	71	41.0%
2. 他の私立大学の心理系学部・学科	33	19.1%
3. 広島修道大学の他大学・学科	6	3.5%
4. その他	23	13.3%

※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 173 人 (問8で2を選択した者)

問9 広島修道大学の「健康科学部 心理学科」に入学した場合、選択したいコースをお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 心理臨床コース	139	36.0%
2. 心理調査コース	38	9.8%
3. 心理科学コース	86	22.3%
4. 未定	110	28.5%
(無回答)	13	3.4%
合計	386	100.0%

次の問 10 は、問 7 で「2. 受験しない」を選択した高校生（869 人）のみが回答対象

問 10 あなたが広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 心理学科」を「受験しない」とされた理由をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 国公立大学（心理系学部・学科）への進学を強く希望しているから	237	27.3%
2. 他の私立大学（心理系学部・学科）への進学を強く希望しているから	108	12.4%
3. 他にも興味・関心のある学問分野があるから	436	50.2%
4. 将来、就職できるか不安だから	66	7.6%
5. 通学が不便そうだから	69	7.9%
6. 学費が高いから	119	13.7%
7. その他	77	8.9%

※ 問 10 は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 869 人（問 7 で 2 を選択した者）

「問 11」「問 12」「問 13」は「問 6」で「2. 健康科学部 健康栄養学科」を選択した高校生（879 人）のみが回答対象のため、本報告書では記載を省略する。

次の「問 14」「問 15」は、「問 6」で「3. 広島修道大学の上記以外の学部・学科」を選択した高校生（1,475 人）のみが回答対象。

問 14 広島修道大学において、あなたが現時点で最も受験したい学科をお答えください。

選択項目		回答数	構成比
商学部	1. 商学科	134	9.1%
	2. 経営学科	166	11.3%
人文学部	3. 人間関係学科社会学専攻	72	4.9%
	4. 教育学科（2016 年 4 月開設予定）	445	30.2%
	5. 英語英文学科	208	14.1%
法学部	6. 法律学科	149	10.1%
	7. 国際政治学科	35	2.4%
経済科学部	8. 現代経済学科	91	6.2%
	9. 経済情報学科	69	4.7%
人間環境学部	10. 人間環境学科	69	4.7%
（無回答）		37	2.5%
計		1,475	100.0%

問 15 「問 14」で「最も受験したい」とした学科に加え、以下の学科を受験したいと思いますか。

◆健康科学部 心理学科

選択項目	回答数	構成比
1. 併願先として受験したい	55	3.7%
2. 併願先として検討したい	222	15.1%
3. わからない	651	44.1%
4. 併願受験はしない	426	28.9%
(無回答)	121	8.2%
計	1,475	100.0%

◆健康科学部 健康栄養学科

選択項目	回答数	構成比
1. 併願先として受験したい	20	1.4%
2. 併願先として検討したい	138	9.4%
3. わからない	616	41.8%
4. 併願受験はしない	515	34.9%
(無回答)	186	12.6%
計	1,475	100.0%

次の「問 16」は、「問 6」で「4. 広島修道大学に進学予定はない」を選択した高校生（7,479 人）のみが回答対象。

問 16 あなたが「広島修道大学に進学予定はない」とされた理由をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 興味・関心のある学部・学科がないから	2,974	39.8%
2. 国公立大学への進学を強く希望しているから	2,980	39.8%
3. 他の私立大学への進学を強く希望しているから	1,526	20.4%
4. 短期大学への進学を希望しているから	399	5.3%
5. 専門学校への進学を希望しているから	1,169	15.6%
6. 就職を希望しているから	569	7.6%
7. その他	423	5.7%

※ 問 16 は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 7,479 人（問 6 で 4 を選択した者）

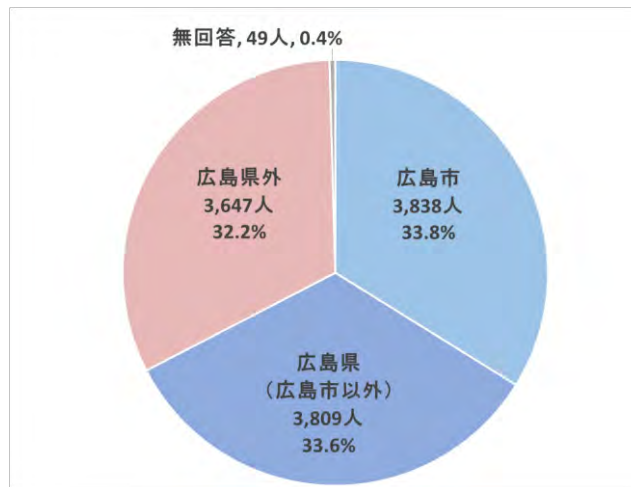
3. 「新設構想についての高校生アンケート調査」集計結果のポイント

※「構成比」(%) はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

- 回答者の約 7 割が広島県内、約 3 割が県外の高校生。

高校生アンケート調査の回答を得た高校生 11,343 人のうち、7 割近い 7,647 人が広島県内、約 3 割にあたる 3,647 人が県外に住む高校生であった。また、広島県内の高校生のうち、広島県内の約半数にあたる 3,838 人が、広島修道大学の所在地である広島市内に住む高校生であった。

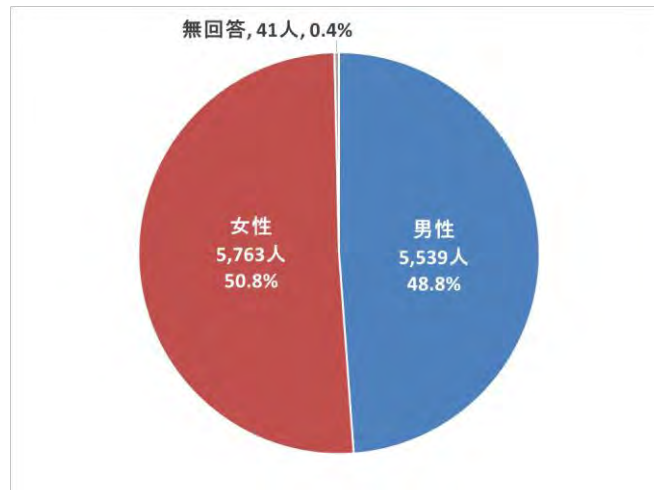
グラフ 回答を得た高校生の居住地（「問 1」結果より）



- 回答者の男女比はほぼ同じで、バランスのとれた結果。

回答を得た高校生 11,343 人のうち、男性は 5,539 人(48.8%)、女性は 5,763 人 (50.8%) であった。女性が 224 人多かったが、男女比はほぼ同じでバランスのとれた結果となった。

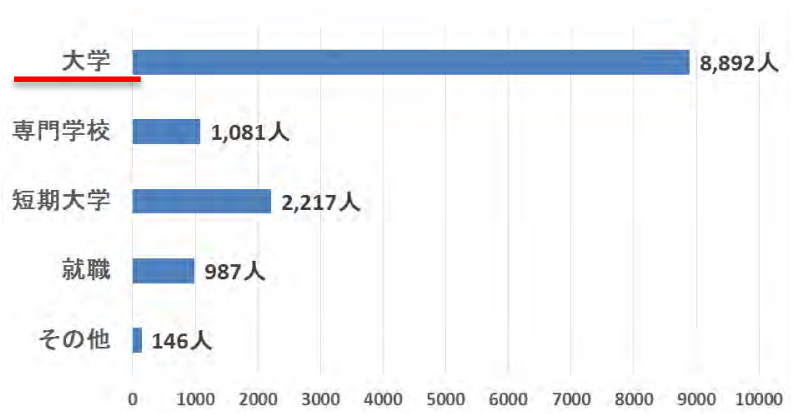
グラフ 回答を得た高校生の男女別（「問 2」結果より）



● 回答者の7割以上が、高校卒業の進路として大学進学を検討。

回答を得た高校生 11,343 人のうち、8 割近い 8,892 人が高校卒業後の進路として「大学」を選択した（複数回答の結果）。近年、高まる大学進学志向を裏付ける結果であった。

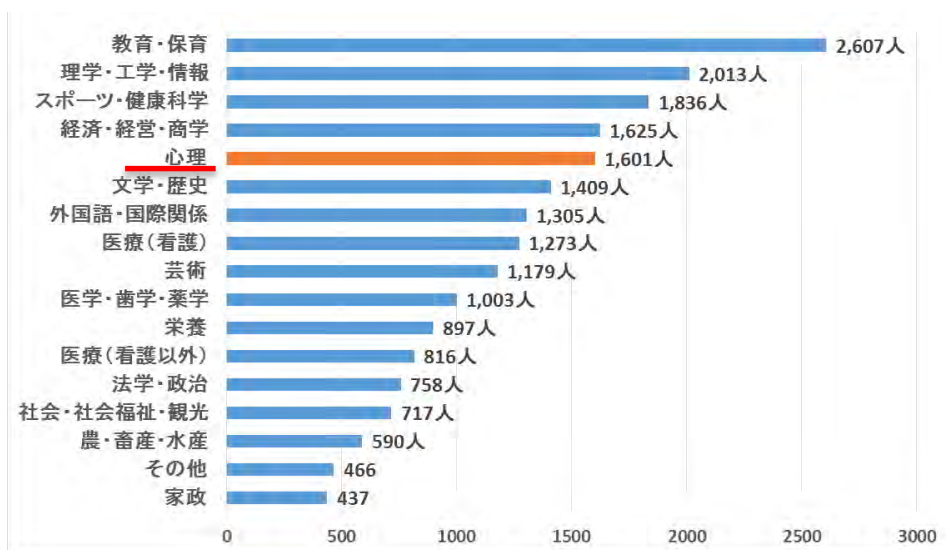
グラフ 高校卒業後の希望進路（「問3」結果より）※複数回答の結果



● 興味のある学問分野として「心理」を選択した者が 1,601 人（14.1%）おり、5 番目に多い結果。

回答を得た高校生 11,343 人のうち、興味のある学問分野として「心理」を挙げた者は 1,601 人（全体の 14.1%）おり、設問項目に置いた 17 の選択肢のうちで 5 番目に多い結果となった（複数回答の結果）。

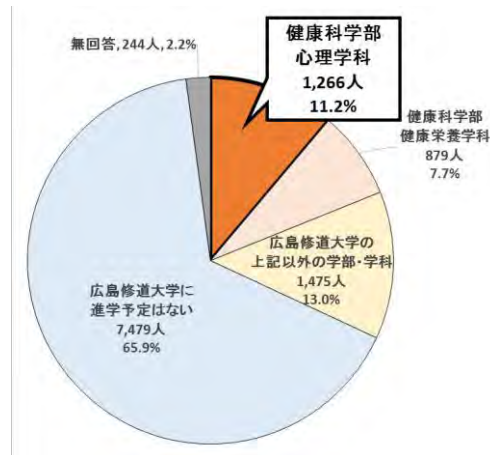
グラフ 興味のある学問分野（「問4」結果より）※複数回答の結果



● 回答者の1割にあたる1,266人が広島修道大学の「心理学科」に興味・関心があると回答。

「広島修道大学の2017年度の構想について」において「健康科学部 心理学科」が新設構想中であることを示したところ、広島修道大学の学部・学科の中で「健康科学部 心理学科」に最も興味・関心があるとしたのは、回答を得た高校生11,343人のうち約1割にあたる1,266人であった。

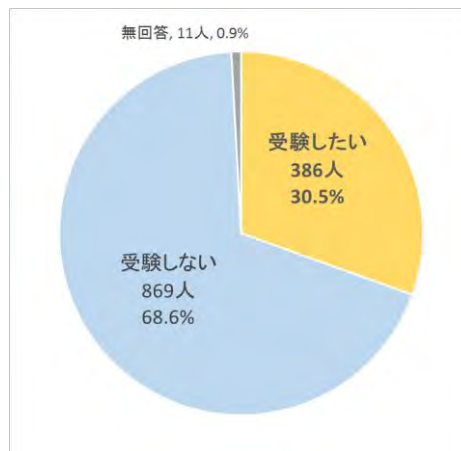
グラフ 広島修道大学「健康科学部 心理学科」に興味・関心がある高校生（「問6」結果より）



● 入学定員の4.8倍となる386人が広島修道大学の「心理学科」を「受験したい」と回答。

広島修道大学の学部・学科の中で「健康科学部 心理学科」に最も興味・関心があるとした1,266人のうち、「健康科学部 心理学科」を「受験したい」とした高校生は、予定される入学定員80名の4.8倍となる386人であった。

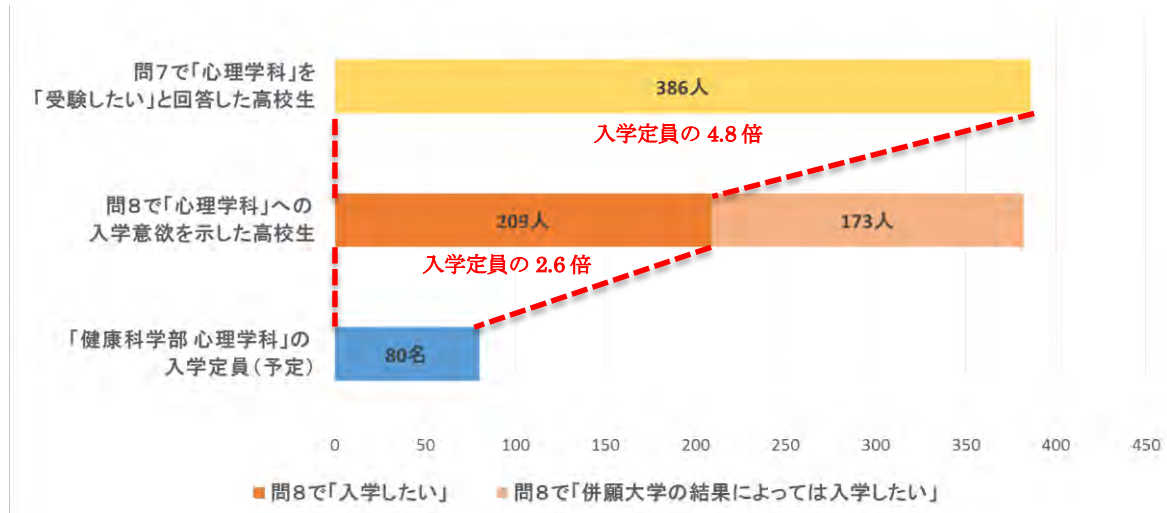
グラフ 広島修道大学「健康科学部 心理学科」を「受験したい」高校生（「問7」結果より）



● 入学定員の2.6倍となる209人が広島修道大学の「心理学科」に「入学したい」と回答。

広島修道大学の「健康科学部 心理学科」を「受験したい」とした386人に対し、合格した場合の入学意欲について回答を求めた結果、予定される入学定員80名の2.6倍となる209人が「入学したい」と回答、173人が「併願大学の結果によっては入学したい」と回答した。

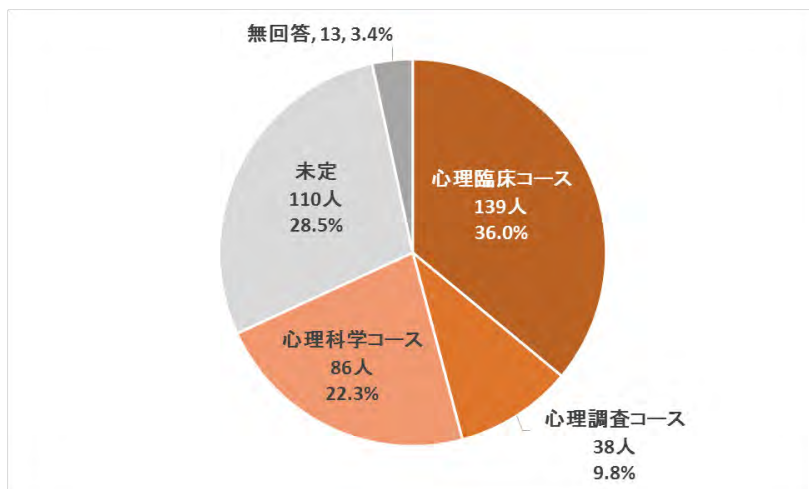
グラフ 広島修道大学「健康科学部 心理学科」への受験・入学意欲（「問7」「問8」結果より）



● 受験意欲を示した者のうち、最も選択希望が多かったのは「心理臨床コース」。

広島修道大学の「健康科学部 心理学科」を「受験したい」とした386人に対し、現時点で選択したいと思うコースについて回答を求めた結果、「心理臨床コース」と答えた者が139人で最も多かった。

グラフ 広島修道大学「心理学科」に入学した場合、選択したいコース（「問9」結果より）



2章

人材需要の見通し調査

【新設構想についての人材需要アンケート調査】

結 果

1. 「新設構想についての人材需要アンケート調査」概要

- ◆ **調査内容：** 広島修道大学が平成 29 年度に新設を予定する「健康科学部 心理学科」の卒業生の人材需要の見通しを測定するために、人材需要アンケート調査を実施した。
→ 配布アンケート用紙は 39 ページ【添付②】「新設構想についての人材需要アンケート調査」
- ◆ **調査時期：** 平成 27 年 7～8 月
- ◆ **調査対象：** 広島修道大学卒業生の採用実績がある広島県内を中心とした中国地方で、心理専門職の採用が期待できる公的機関、医療機関（病院、診療所）、福祉施設（高齢者施設、児童福祉施設）、その他、既設の人文学部人間関係学科心理学専攻の卒業生に採用実績がある企業など、計 1,156 ヶ所を調査対象とした。
- ◆ **調査方法：** 調査対象先の採用担当者宛にアンケート調査用紙 1 部・依頼状・返送用封筒を送付した。ご協力可能な場合、回答済のアンケート調査用紙をご返送頂くかたちとした。
- ◆ **回収件数：** 347 ヶ所（回収率 30.0%）／1,156 ヶ所

1. 「新設構想についての人材需要アンケート調査」集計結果

※「構成比」(%) はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

問1 貴機関・貴施設・貴社についてお答えください。

選択項目		回答数	構成比
【公務・団体】	1. 地方自治体	68	19.6%
	2. 司法・矯正・警察	19	5.5%
	3. NPO 法人	17	4.9%
【医療・福祉】	4. 病院・診療所	38	11.0%
	5. 高齢者施設	18	5.2%
	6. 児童養護施設・乳児院	19	5.5%
	7. 障がい者施設	22	6.3%
【企業・その他】	8. 卸売・小売業	66	19.0%
	9. サービス業	24	6.9%
	10. 製造業	3	0.9%
	11. 情報通信業	0	0.0%
	12. 飲食・宿泊業	2	0.6%
	13. 金融・保険業	18	5.2%
	14. 建設・不動産業	10	2.9%
	15. 運輸・郵便業	13	3.7%
	16. その他	10	2.9%
(無回答)		0	0.0%
計		347	100.0%

問2以降、次ページにつづく。

問2 貴機関・貴施設・貴社の所在地をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 広島市	105	30.3%
2. 府中町	4	1.2%
3. 海田町	3	0.9%
4. 熊野町	1	0.3%
5. 坂町	1	0.3%
6. 廿日市市	4	1.2%
7. 大竹市	1	0.3%
8. 安芸太田町	0	0.0%
9. 北広島町	1	0.3%
10. 安芸高田市	1	0.3%
11. 江田島市	2	0.6%
12. 呉市	12	3.5%
13. 東広島市	13	3.7%
14. 大崎上島町	1	0.3%
15. 竹原市	3	0.9%
16. 三原市	5	1.4%
17. 世羅町	0	0.0%
18. 三次市	5	1.4%
19. 尾道市	10	2.9%
20. 福山市	23	6.6%
21. 府中市	1	0.3%
22. 神石高原町	1	0.3%
23. 庄原市	3	0.9%
24. 山口県	49	14.1%
25. 島根県	26	7.5%
26. 鳥取県	23	6.6%
27. 岡山県	49	14.1%
28. 愛媛県	0	0.0%
29. その他	0	0.0%
(無回答)	0	0.0%
合計	347	100.0%

問3 大学新卒者を採用する際に、求める能力・経験等をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. コミュニケーション能力	320	92.2%
2. 基礎的な学力	216	62.2%
3. 専攻学問の専門的な知識	66	19.0%
4. 語学力	12	3.5%
5. 考え抜く力	142	40.9%
6. 前に踏み出す力	165	47.6%
7. 目的達成志向	157	45.2%
8. 適応力	275	79.3%
9. インターンシップ経験	5	1.4%
10. ボランティア経験	16	4.6%
11. 忍耐力	200	57.6%
12. 理解力	183	52.7%
13. 論理力	80	23.1%
14. 取得資格・免許（見込含む）	91	26.2%
15. その他	20	5.8%

※ 問3は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 347 箇所（全回答数）

問4 貴機関・貴施設・貴社における心理専門職者または大学の心理系学部出身者の勤務状況をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 専任の心理専門職者が勤務している	68	19.6%
2. 非常勤または派遣の心理専門職者が勤務している	31	8.9%
3. 大学の心理系学部出身者がおり、専門知識をいかした業務に従事している	56	16.1%
4. 大学の心理系学部出身者がおり、心理関連以外の業務に従事している	82	23.6%
5. 上記1～4にあてはまる人材はいない	166	47.8%
6. わからない	22	6.3%

※ 問4は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 347 箇所（全回答数）

問5 貴機関・貴施設・貴社における心理専門職者または大学の心理系学部出身者の今後の採用見通しについてお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 不足しており、採用数を増やしたい	11	3.2%
2. 適度に充足しており、現行並みの採用数を維持したい	52	15.0%
3. 過剰であり、採用数を減らしたい	0	0.0%
4. 採用にあたって、学部・学科は不問としている	226	65.1%
5. わからない	56	16.1%
(無回答)	2	0.6%
計	347	100.0%

問6以降は広島修道大学「健康科学部 心理学科」の概要を見た上での回答を求めた。

問6 将来、広島修道大学の「健康科学部心理学科」を卒業した人材を、貴機関・貴施設・貴社において採用したいと思われますか。

選択項目	回答数	構成比
1. 採用したい	38	11.0%
2. 採用を検討したい	90	25.9%
3. 採用しない	15	4.3%
4. わからない	201	57.9%
(無回答)	3	0.9%
計	347	100.0%

(問6で) 1または2の場合、よろしければ採用可能と思われる人数をご記入ください。

選択項目	回答数	人数合計
1人	52	52
2人	19	38
3人	2	6
4人	3	12
5人	1	5
7人	1	7
(無回答)	50	—
採用人数合計	128	120

問7 広島修道大学の「健康科学部心理学科」に対してご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

※ 51ヶ所から具体的な回答を得た。以下、回答内容を掲載（原文通り）。順不同。

1	今後、メンタルヘルス専門担当者が必要になると考えています。産業医についても専門外と言われることがある。（運輸・郵便業 / 福山市）
2	ストレスの多い現代社会に希望と元気をもたらしてくれることを期待します。EQなど取り入れたらいかがでしょうか。（金融 / 広島市）
3	学んだことを自己にも当てはめることが出来る、豊かで元気な学生を育てて頂ければと思います。（卸売・小売業 / 岡山県）
4	大学で学んだことを「社会でどう生かすか」生かせるかが大切だと思います。生かす、生かせる教育をお願いしたいです。（高齢者施設 / 福山市）
5	福祉の職場は何かしか社会からは外れて生活せざるを得ない利用者の人達を受け止め、理解し、利用者が社会で生活する力を取り戻す為の支援をする場所です。心理学は人が生きてきた人生経験の積み重ねの中で至った現在の心の在り様を受け止め、理解し、更に働きかける基礎を提供する大変有効なジャンルだと考えます。そういう素養を持った人がどんどん進出して欲しい気持ちがあります。しかし、心理系の人材は昨今の専門性志向の中で学説の適用や技術（検査等）を振り回すことに慣れる風潮が強く医療系に流れます。現実には臨床心理士にしてもスクールカウンセラーとか、ほぼ非常勤扱いでしかなく、病院でも一段下に見られることが多いようです。それでも心理学有望の幻想をふりまいて学生集めをする意義は……。大学の立場に立てばあるのでしょうね。もっとも福祉系の理念先走りの輩もいかなものかとも思いますが……。話がそれて愚痴になりました。望ましい人間力は教わって得られるものではないけれど、裾野が広がれば砂利の中にも玉のある確率が高くなるかもしれませんね。いい学生を育て、送り出して下さい。（障がい者施設 / 広島市）
6	今後、必要性が高まる分野であり、大変関心があります。（金融 / 広島市）
7	期待しています。（卸売・小売業 / 山口県）
8	福祉に対し、志のある方、資格や経験は問いません。内定された方は、当社で資格取得可能（費用当社持ち）。広島県指定で、介護職員初任者研修、ガイドヘルパー講座など介護職に必要な資格が取得出来る研修を開講しております。（高齢者施設 / 広島市）
9	心理療法を行う者の信用は、臨床心理士の資格の有無で大きく違います。学生様には、臨床心理士資格取得を目指して欲しいと思います。（病院・診療所 / 鳥取県）
10	国家資格にならないと厳しい！！（病院・診療所 / 広島市）
11	医療（精神科医療）においては、診療報酬上にも「臨床心理士」の需要は高いと思います。是非、大学院も併設され、臨床心理士の養成を期待します。（病院・診療所 / 島根県）
12	広島修道大学の心理学科の存在はよく知っていましたが、今後更に貴校全体のレベルアップに期待します。（障がい者施設 / 三原市）
13	国家試験はありますか。他の職種の方は国家資格を取得されています。（病院・診療所 / 岡山県）
14	今後の日本の将来を考えると、健康を科学し、心のケアをする人材は必要になってくると思われます。社会に役立つ人材の育成に期待しております。（卸売・小売業 / 広島市）
15	矯正は、同大学出身者が多く勤務している職種ですので、心理学科の新設に期待しております。心理学に関する専門的知識のみならず、心身共にバランスの取れた人間的魅力のある人材の養成が望まれるところです。（司法・矯正・警察 / 山口県）
16	親の会の延長の就労支援A型事業所です。なかなか生活して行ける若い方の為の賃金が支払える状況にはありませんが、少しずつ生産能力を上げ、雇用出来る日が来ることを望んでおります。若い方々の障害関係への学びには心強いものがあります。貴校の発展をお祈り申し上げます。（NPO法人 / 山口県）
17	採用に際して、学部学科は不問です。（卸売・小売業 / 岡山県）
18	職業柄、一匹狼タイプが多いからか、組織としてなじまない方も今まで見受けられました。（他学出身が多いですが。）そのあたりも教育頂ければと思います。（病院・診療所 / 広島市）

19	学問ばかりの心理ではなく、実践力のある人材を育てて欲しい。心理のことが詳しくても、職場でコミュニケーションが取れなければ、社会人として難しいのではないかな。専門職であるというプライドは大切だが、職場に適應することも必要であることをご指導頂きたい。(児童養護施設・乳児院 / 呉市)
20	心理学科いいですね。現在、うつを抱えた人が多いですからね。私自身、牧場をしていて心に病を持った方が多く、心理カウンセラー、メンタルケア心理士の学習をして接することに気をつけています。ボランティアメンバーは欲しいけど・・・、採用は難しいです。ごめんなさい。(NPO 法人 / 鳥取県)
21	社会に貢献出来る人材を今後とも養成して頂きたい。(地方自治体 / 岡山県)
22	大学卒業後、安心して楽しく働ける職場にめぐり会え、幸せな人生を築いていって下さることを願います。力になれず、申し訳ありません。ボランティアでのご協力はいつでも歓迎します。(NPO 法人 / 福山市)
23	弊社は、近年マスコミで取り上げられる発達障害、自閉症の方に対して応用行動分析という手法で支援しています。広島修道大学心理は実験心理というイメージが強く、実験心理をベースとした応用行動分析に強い人材を期待しています。(障がい者施設 / 広島市)
24	当社では、社員のメンタルヘルスは専門の産業保健スタッフ（保健師）を中心に行ってきましたが、専門スキルの不足や、他の業務との兼ね合いなどもあり、臨床心理士や産業カウンセラーといった有資格者の採用の必要性が今後生じる可能性が高いと考えられ、そのニーズも高まることが予想されます。そのような中、地元大学において臨床心理士養成機関の専門大学院を併設した学部の誕生は大いに歓迎するところです。しかしながら、企業におけるメンタルヘルスは労働との関連性が強いことから職業経験や人生経験に乏しい新卒者が単に資格を有しているというだけで貢献出来るかは疑問です。また、新卒者を採用して心理職として社内で育成を行うノウハウを有した企業もほとんどないと思われます。従って、官公庁以外の民間企業で心理職として新卒採用に踏み切る企業は稀ではないかと思われます。企業からのより現実的なアプローチとしては、すでに十分な職業経験のある社員（人事スタッフ等）が貴校を活用して心理学を学び、資格取得を通して心理職としての新たなキャリアを獲得することなどが考えられます。それを可能にするための多様なカリキュラム（夜間・休日開講や通信制など）が用意されていれば、尚いいかと思います。(運輸・郵便業 / 広島市)
25	心理学を専門として学び、臨床心理士や臨床発達心理士等の資格を取得し、社会で活躍して欲しい。社会で活躍する為に専門性を追求し、向上心を持つ学生を育てて欲しい。さらに社会の中で最も必要な人間性やコミュニケーション能力、適応力を身につけていくよう育成して欲しいものです。これまで多くの心理士をつきあってきましたが、なかなかいい人に出会えません。頭でっかちになってしまうのはなぜなのでしょう？反面、人間性の素晴らしい人もたくさんいます。ほんとに出来る人にもたくさん出会えました。(NPO 法人 / 東広島市)
26	介護職の人材難が危惧され福祉業界へ人材を供給出来るよう育成して欲しい。認知症を理解し、またADL低下において、どのような対応が出来るのか認識を高めた人材育成を期待しています。(高齢者施設 / 広島市)
27	企業においても、メンタルヘルスに関する問題が日々発生しています。従業員に対して、また小売業としては顧客対応にも必要な学科と考えます。(卸売・小売業 / 山口県)
28	採用に関する事務は他部署で行っており、回答出来ない。(問5、6) (地方自治体 / 島根県)
29	子どもから大人まで心理的分析かアプローチを必要としている。専門職を養成して頂きたい。また、地域の資源として、私たちの療育活動を一緒に考えて頂いたり、研修等に役立てて頂いても良い。(障がい者施設 / 尾道市)
30	学部、学科は不問としています。礼儀作法も大事にしたい。(卸売・小売業 / 福山市)
31	貴校は本当に素晴らしい学生が多く、ぜひ積極的に採用させて頂きたいと考えております。今後ともよろしくお願い致します。(サービス業 / 岡山県)
32	障害児者の人に対する支援においては、相手の気持ちを理解した上で、支援の方法を考えていかないといけないので、その場の空気が読めなかったり、自分が中心になりたいという人は難しいと思います。人間の育ち、育つ道筋、などの学習が出来ていると、子どもの発達が分かりやすいと思います。(障がい者施設 / 呉市)
33	施設見学等、希望がありましたら、協力致します。学力偏重にならない「現場力」のある人材育成を期待しています。(司法・矯正・警察 / 岡山県)
34	当事業所は通信制高校のサポート校をしています。在籍している高校生の半数は広汎性発達障害があると思われます。将来、貴大学で心理を学ばれる学生の実習の場として利用していただければと思っています。(その他 / 広島市)

35	素晴らしい生徒を期待します。(建設・不動産業 / 広島市)
36	企業におけるストレスチェックの導入など、働く人のメンタルケアが注目されています。そういう場で活躍出来る人材教育を期待しています。(運輸・郵便業 / 広島市)
37	既存の論理、考え方にしぼられることなく、自分の考え、アイデアを実践につなげる若者を輩出して頂きたい。(NPO 法人 / 三原市)
38	新学科の設置にあたり、矯正施設の心理職について、より広く知って頂きたいので、施設見学や矯正職員による講義などをこれまで以上に行って頂けるようお願い致します。(司法・矯正・警察 / 岡山県)
39	心理学科卒のみでは心理専門職として即戦力は期待出来ません。卒業後のスーパービジョンの保証などあれば、魅力的になると思います。(障がい者施設 / 島根県)
40	学問だけでは全く使いものにならないけれど、知識はとても必要です。知識のない実践は無謀です。(NPO 法人 / 東広島市)
41	介護業務に理解を示す、職域の広い方を希望します。(高齢者施設 / 広島市)
42	心理学は大変興味があり、また現代社会でのニーズは高まっていくと感じています。養成する人材②は特に求める人材です。思考出来る人は増えていますが、行動に移せる人が最も成長していくので、求人にあたっては重要視しています。(サービス業 / 広島市)
43	心理学は専門職のみならず、社内の人間関係を構築することにも力を発揮するため、企業のニーズは決して低くないと考えます。営業職においても心理学のメソッドは強みになることは間違いないと思います。(卸売・小売業 / 岡山県)
44	少しコメントさせていただきます。色々な資格を取っても、自分が経験していないと言えないところがあります。苦労が一番の教育だと思います。ボランティア活動はそのチャンスと考えますので、小学校から大学まで、授業の中にあると良いですね。ありがとうございます。(卸売・小売業 / 広島市)
45	心理職の採用実績なし。今後の採用についても計画なし。(地方自治体 / 廿日市市)
46	当組合におきましても貴大学OBが活躍されております。今後におきましても、当組合への積極的な受験を頂きますようお願い申し上げます。(サービス業 / 東広島市)
47	学生のキャリア選択の為、矯正施設で勤務する心理職の詳細について、少年鑑別所を中心に説明することが可能ですので、お問い合わせ下さい。(司法・矯正・警察 / 島根県)
48	公務員試験の受験者が全体的に減少傾向にある中、法務専門職員(人間科学)採用試験について、貴学においても積極的に紹介して頂ければ幸いです。おそらく、近隣の矯正施設から広報や資料提供等がなされていることと存じますが、矯正施設全体が採用に力を入れておりますので、質問等があれば、お気軽にご連絡下さいますようお願い申し上げます。(司法・矯正・警察 / 鳥取県)
49	児童相談所に併設の一時保護所において、保護した被虐待児童への心理的ケアを担当する心理職員として1名配置しているほか、児童の生活指導や学習指導などを担当する児童指導員を複数名配置しており、児童の心理に精通した人材の育成を望みます。特に、男性職員が不足しているため、男性の人材育成を強く望みます。(地方自治体 / 山口県)
50	現場では知的・精神といった障害で利用者様が来られますが、半数以上が素地に発達障害を持っておられます。ニート、ひきこもりもほとんどが発達障害を持っておられる現状もあり、心理を教えられるのであれば、発達障害者支援センター等の専門家と深くつながりを持ち、ご指導進められていって下さい。現場からのお願いです。(NPO 法人 / 山口県)
51	専門的知識は必要であるが、人対人は対等であることを忘れてはいけません。謙虚であることが出来るかが重要であると思います。今後の貴大学に期待致します。(障がい者施設 / 鳥取県)

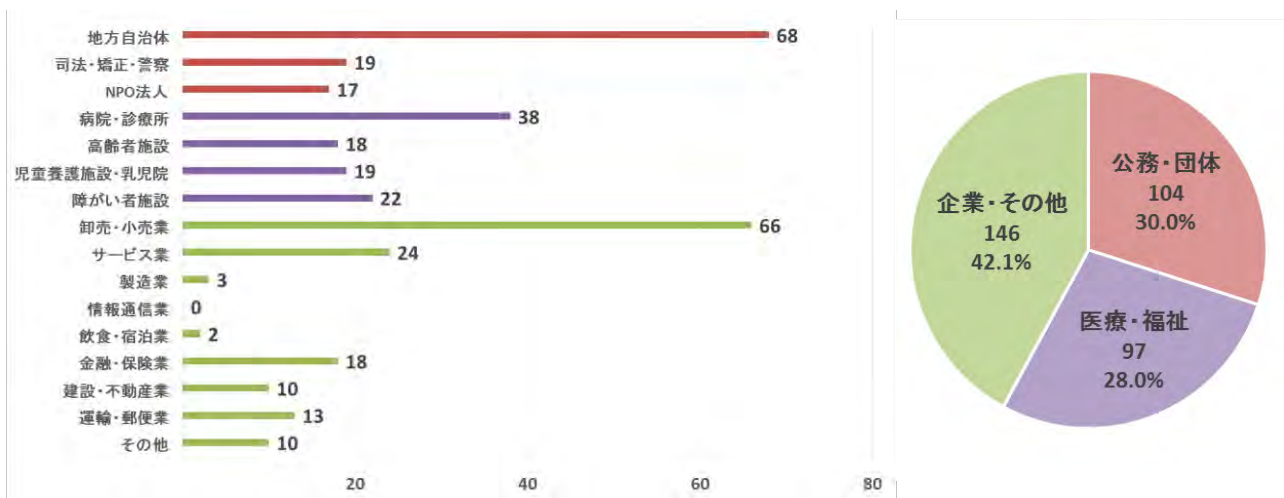
3. 「新設構想についての人材需要アンケート調査」集計結果のポイント

※「構成比」(%) はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

- 公的機関をはじめ、医療・福祉分野、企業など幅広い業種から回答。

人材需要アンケートで回答を得た 347 ヶ所を業種別でみた場合、「地方自治体」をはじめとする「公務・団体」が 104 ヶ所、「病院・診療所」をはじめとする「医療・福祉」が 97 ヶ所、「卸売・小売業」をはじめとする「企業・その他」が 146 ヶ所であった。このように、幅広い業種から回答を得ることができた。

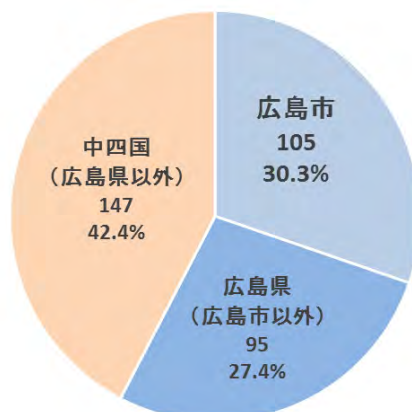
グラフ 回答元の種類（「問1」結果より）



- 広島市内をはじめ県内および中四国全域の公的機関、医療・福祉施設・企業等から回答。

回答を得た 347 ヶ所のうち、200 ヶ所が広島県内、147 ヶ所が山口県・岡山県・島根県・鳥取県など広島県以外の中国地方の公的機関、医療・福祉施設、企業等であった。県内市町村では広島市内が 105 ヶ所と最も多くの回答を得た。

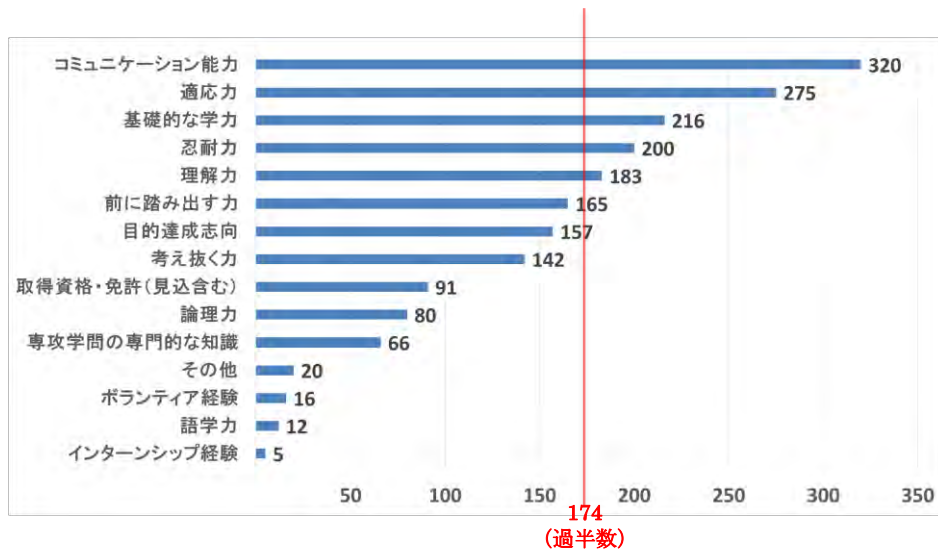
グラフ 回答元の所在地（「問2」結果より）



● 新卒採用時は「コミュニケーション能力」「適応力」などを重視。

新卒生採用の際に重視する能力・体験等としては、回答を得た 347 ヶ所のうち 9 割以上にあたる 320 ヶ所が「コミュニケーション能力」を挙げた。他にも過半数が「適応力」「基礎的な学力」「忍耐力」「理解力」を重視すると回答した。

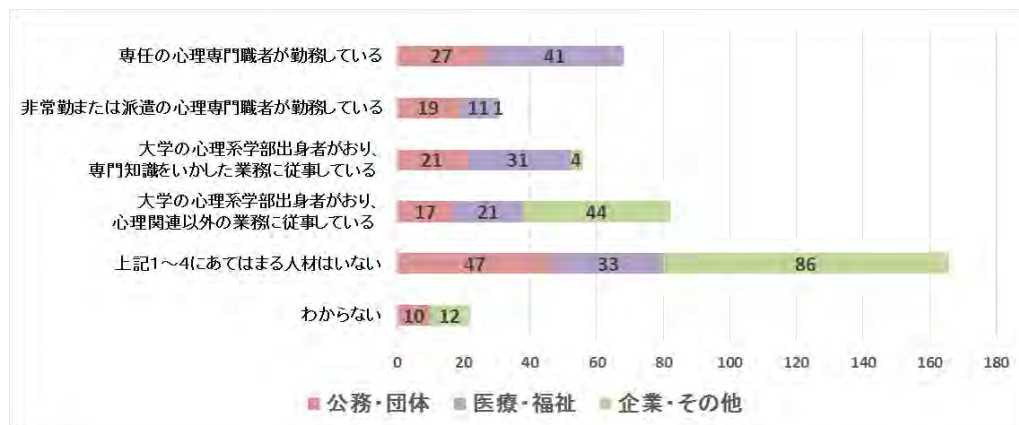
グラフ 新卒採用時に求める能力・体験等（「問 3」結果より）



● 心理専門職者は公務や医療・福祉分野を中心に、一部企業でも専門知識をいかした業務に活躍。

回答を得た 347 ヶ所のうち、「専任の心理専門職者が勤務している」のは「全体」で 68 ヶ所、そのうち「公務・団体」27 ヶ所、「医療・福祉」41 ヶ所であった。「非常勤または派遣の心理専門職者が勤務している」のは「全体」で 31 ヶ所、そのうち「公務・団体」19 ヶ所、「医療・福祉」11 ヶ所、「企業・団体」1 ヶ所であった。「大学の心理系学部出身者がおり、専門知識をいかした業務に従事している」のは「全体」で 56 ヶ所、そのうち「公務・団体」21 ヶ所、「医療・福祉」31 ヶ所、「企業・団体」4 ヶ所であった（いずれも複数回答の結果）。

グラフ 心理専門職者の勤務状況（「問 4」結果より）



※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

表 心理職者の勤務状況（「問4」結果より）

選択項目	全体		公務・団体		医療・福祉		企業・その他	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1. 専任の心理専門職者が勤務している	68	19.6%	27	26.0%	41	42.3%	0	0.0%
2. 非常勤または派遣の心理専門職者が勤務している	31	8.9%	19	18.3%	11	11.3%	1	0.7%
3. 大学の心理系学部出身者がおり、専門知識をいかした業務に従事している	56	16.1%	21	20.2%	31	32.0%	4	2.7%
4. 大学の心理系学部出身者がおり、心理関連以外の業務に従事している	82	23.6%	17	16.3%	21	21.6%	44	30.1%
5. 上記1～4にあてはまる人材はいない	166	47.8%	47	45.2%	33	34.0%	86	58.9%
6. わからない	22	6.3%	10	9.6%	0	0.0%	12	8.2%

※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 構成比は「全体」は347ヶ所、「公務・団体」は104ヶ所、「医療・福祉」は97ヶ所、「企業・その他」は146ヶ所のうち、各項目を挙げた機関・施設・企業等の割合。

● 心理専門職者について11ヶ所が今後の採用増、52ヶ所が現行並みの採用維持の意向。

回答を得た347ヶ所のうち、「不足しており採用数を増やしたい」としたのは「全体」で11ヶ所、そのうち「公務・団体」4ヶ所、「医療・福祉」7ヶ所であった。「適度に充足しており、現行並みの採用数を維持したい」としたのは「全体」で52ヶ所、そのうち「公務・団体」11ヶ所、「医療・福祉」37ヶ所、「企業・団体」4ヶ所であった。全体の約2割にあたる63ヶ所が、今後の心理専門職者の採用増または採用数維持を予定していることがわかった。

グラフ 心理専門職者の採用見込み（「問5」結果より）



表 心理専門職者の採用見込み（「問5」結果より）

選択項目	全体		公務・団体		医療・福祉		企業・その他	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1. 不足しており、採用数を増やしたい	11	3.2%	4	3.6%	7	7.2%	0	0.0%
2. 適度に充足しており、現行並みの採用数を維持したい	52	15.0%	11	17.3%	37	38.1%	4	2.7%
3. 過剰であり、採用数を減らしたい	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4. 採用にあたって、学部・学科は不問としている	226	65.1%	62	40.0%	31	32.0%	133	91.1%
5. わからない	56	16.1%	27	35.5%	21	21.6%	8	5.5%
(無回答)	2	0.6%	0	3.6%	1	1.0%	1	0.7%
計	347	100.0%	104	100.0%	97	100.0%	146	100.0%

● 「心理学科」の卒業生に対し 128 ヶ所が採用意欲を示し、採用可能人数の合計は 120 人。

広島修道大学が新設構想中の「健康科学部 心理学科」の卒業生について、38 ヶ所（全体の 11.0%）が「採用したい」、90 ヶ所（同 25.9%）が「採用を検討したい」とし、合計すると **128 ヶ所（36.9%）が採用意欲**を示した。業種別にみると、「公務・団体」については「心理学科」の卒業生を「採用したい」「採用を検討したい」とした回答は計 19 ヶ所（104 ヶ所のうち 18.3%）に留まる一方、「わからない」が 80 ヶ所（同 76.9%）であり、公務員試験の合格が前提となる公務においてはやむを得ない結果とも言える。「医療・福祉」については「採用したい」「採用を検討したい」とした回答は計 42 ヶ所（97 ヶ所のうち 43.3%）であり、高い採用意欲が示された。「企業・その他」については「採用したい」「採用を検討したい」とした回答は計 67 ヶ所（146 ヶ所のうち 45.9%）であり、採用意欲が最も高い結果となった。「問4」結果によると、「企業・その他」では心理専門職者が勤務する割合は「公務・団体」「医療・福祉」よりも低い傾向にあるものの、21～23 ページで示した「問7」結果では以下のようなコメントが企業から寄せられた。

「今後、メンタルヘルス専門担当者が必要になると考えています。産業医についても専門外と言われることがある。（運輸・郵便業 / 福山市）」

「今後の日本の将来を考えると、健康を科学し、心のケアをする人材は必要になってくると思います。社会に役立つ人材の育成に期待しております。（卸売・小売業 / 広島市）」

「企業においても、メンタルヘルスに関する問題が日々発生しています。従業員に対して、また小売業としては顧客対応にも必要な学科と考えます。（卸売・小売業 / 山口県）」

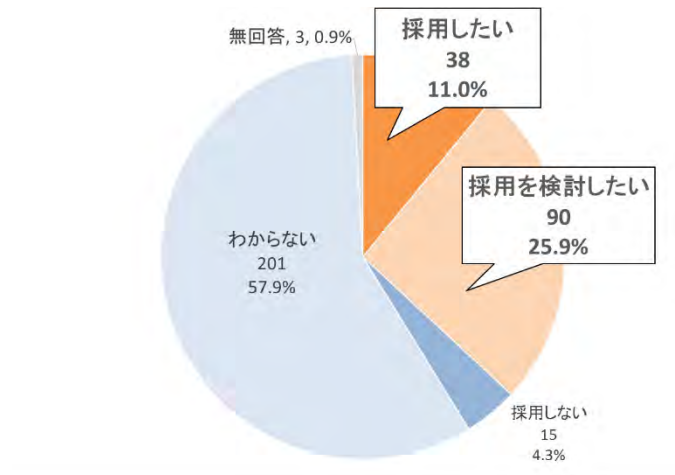
「企業におけるストレスチェックの導入など、働く人のメンタルケアが注目されています。そういう場で活躍出来る人材教育を期待しています。（運輸・郵便業 / 広島市）」

「心理学は専門職のみならず、社内の人間関係を構築することにも力を発揮するため、企業のニーズは決して低くないと考えます。営業職においても心理学のメソッドは強みになることは間違いないと思います。（卸売・小売業 / 岡山県）」

このように、企業においてもメンタルヘルスケアの対応が課題となっており、また心理学の知識が社内における人間関係の構築や日常業務に活かせるとの期待があることから、多くの企業が「心理学科」の卒業生の採用に高い関心を示していると推察される。

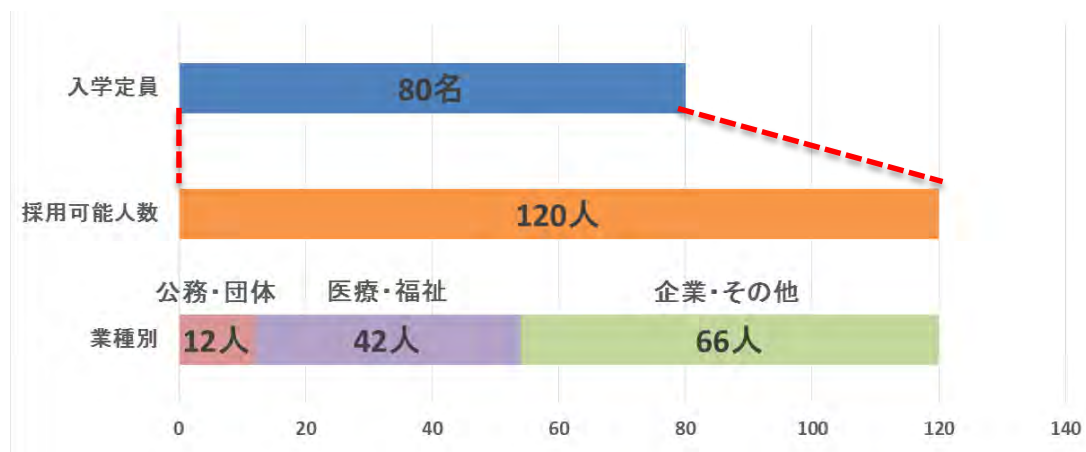
なお、採用意欲を示した 128 ヶ所のうち 78 ヶ所が具体的な採用可能人数を示しており、その合計は「心理学科」が予定する入学定員 80 名を上回る 120 人であった。業種別では「公務・団体」が計 12 人、「医療・福祉」が計 42 人、「企業・その他」が計 66 人であった。なお、128 ヶ所のうち 50 ヶ所は具体的な採用可能人数を示していないことから、実際には 120 人を上回る採用需要が見込めるものと考えられる。

グラフと表 広島修道大学「健康科学部 心理学科」卒業生の採用可否（「問 6」結果より）



選択項目	全体		公務・団体		医療・福祉		企業・その他	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1. 採用したい	38	11.0%	3	2.9%	9	9.3%	26	17.8%
2. 採用を検討したい	90	25.9%	16	15.4%	33	34.0%	41	28.1%
3. 採用しない	15	4.3%	3	2.9%	9	9.3%	3	2.1%
4. わからない	201	57.9%	80	76.9%	46	47.4%	75	51.4%
(無回答)	3	0.9%	2	1.9%	0	0.0%	1	0.7%
計	347	100.0%	104	100.0%	97	100.0%	146	100.0%

グラフ 広島修道大学「健康科学部 心理学科」卒業生の採用可否および採用可能人数（「問 6」結果より）



【添付①】

「2017年度の健康科学部新設構想についての
高校生アンケート調査」

2017年度の健康科学部新設構想についての高校生アンケート調査 (対象：2015年度現在、高校2年生の皆さん)

広島修道大学(広島市安佐南区大塚東1-1-1)は2017年4月に健康科学部を新設し、心理学科(入学定員80名)、健康栄養学科(入学定員80名)の開設を構想しています(心理学科は人文学部人間関係学科心理学専攻を改組予定)。本学ではこのアンケート調査を通して、2017年に大学進学時期をむかえる現・高校2年生の皆さんからさまざまなご意見をお聞きし、構想内容に少しでも反映したいと考えています。

なお、回答いただいた皆さんから得られた情報は広島修道大学の新設構想に係る統計資料としてのみ活用いたします。高校生の皆さんのアンケート調査へのご協力を、よろしくお願いいたします。

※このアンケート調査は広島修道大学から委託された第三者機関(株式会社紀伊國屋書店)が実施しています。

問1 あなたがお住まいの市町村または都道府県をお答えください。(あてはまるものに○)

- 【広島県】
- | | | | | |
|----------|-----------|----------|-----------|-----------|
| 1. 広島市 | 2. 府中町 | 3. 海田町 | 4. 熊野町 | 5. 坂町 |
| 6. 廿日市市 | 7. 大竹市 | 8. 安芸太田町 | 9. 北広島町 | 10. 安芸高田市 |
| 11. 江田島市 | 12. 呉市 | 13. 東広島市 | 14. 大崎上島町 | 15. 竹原市 |
| 16. 三原市 | 17. 世羅町 | 18. 三次市 | 19. 尾道市 | 20. 福山市 |
| 21. 府中市 | 22. 神石高原町 | 23. 庄原市 | | |
- 【広島県以外】
- | | | | | |
|-------------|---------|---------|---------|---------|
| 24. 山口県 | 25. 島根県 | 26. 鳥取県 | 27. 岡山県 | 28. 愛媛県 |
| 29. その他 () | | | | |

※「その他」の場合、都道府県名をご記入ください。

問2 あなたの性別をお答えください。(あてはまるものに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3 高校卒業後の希望進路についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------|------------|---------|
| 1. 大学 | 2. 短期大学 | 3. 専門学校 |
| 4. 就職 | 5. その他 () | |

問4 あなたの興味のある学問分野をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| 1. 文学・歴史 | 2. 心理 | 3. 経済・経営・商学 |
| 4. 法学・政治 | 5. 社会・社会福祉・観光 | 6. 外国語・国際関係 |
| 7. 教育・保育 | 8. 理学・工学・情報 | 9. 農・畜産・水産 |
| 10. 医学・歯学・薬学 | 11. 医療(看護) | 12. 医療(看護以外) |
| 13. 栄養 | 14. 家政 | 15. スポーツ・健康科学 |
| 16. 芸術 | 17. その他 () | |

問5 あなたが将来、希望する進路をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------|------------|-------------------|
| 1. 一般企業 | 2. 公務員 | 3. 専門職(資格をいかなる職業) |
| 4. 教員 | 5. 起業・会社経営 | 6. まだ決めていない |
| 7. その他 () | | |

広島修道大学の2017（平成29）年度の構想について

POINT 1

健康科学部に 心理学科（入学定員80名） を新設構想中。

POINT 2

健康科学部に 健康栄養学科（入学定員80名） を新設構想中。

（ ）内は入学定員 / **太字**は新設を構想中の学部・学科

広島修道大学

商 学 部

商学科(155名)、経営学科(155名)

人 文 学 部

人間関係学科社会学専攻(60名)、教育学科(100名)※2016年4月開設予定
英語英文学科(110名)

法 学 部

法律学科(220名)、国際政治学科(80名)

経 済 科 学 部

現代経済学科(115名)、経済情報学科(115名)

人 間 環 境 学 部

人間環境学科(145名)

健康科学部

【新設】心理学科(80名)

心理学の科学的・基礎的側面と実践的・応用的側面を修得し、社会の幅広い分野で活躍できる人材を育成します。

→ 4ページに詳細

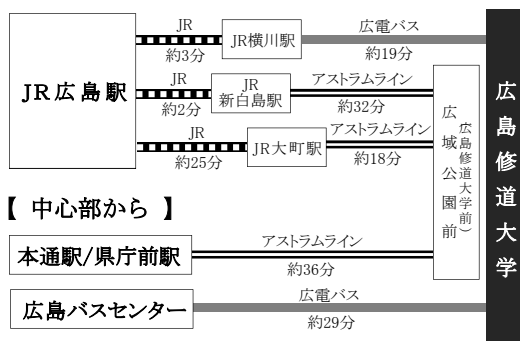
【新設】健康栄養学科(80名)

現代の栄養と健康に関する諸問題に対応した学際的・総合的な視点を持ち、心理学・カウンセリングの知識と高いコミュニケーション能力を身につけた管理栄養士を養成します。

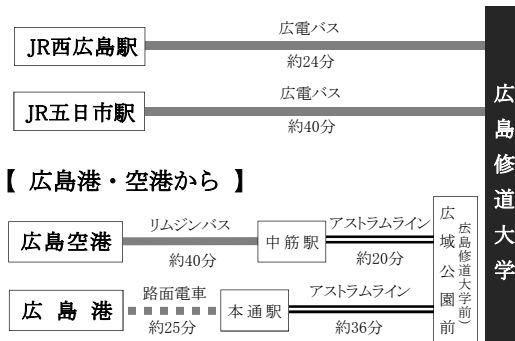
→ 6ページに詳細

広島修道大学へのアクセス

【広島駅から】



【西方面から】



以下の問6にお答えいただく前に、
2ページ「広島修道大学の2017(平成29)年度の構想について」をご覧ください。

問6 2ページの「広島修道大学の2017(平成29)年度の構想について」をみて、あなたが最も興味・関心のある学科をお答えください。

※あてはまるもの1つに○をし、指定のページ・設問にお進みください。

1. 健康科学部 心理学科 → 4ページをご覧の上、
5ページの **問7** ～ **問10** にお答えください。

2. 健康科学部 健康栄養学科 → 6ページをご覧の上、
7ページの **問11** ～ **問13** にお答えください。

3. 広島修道大学の上記以外の学部・学科 → 8ページの **問14** **問15** にお答えください。

商学部	(商学科、経営学科)	
人文学部	(人間関係学科社会学専攻、教育学科、英語英文学科	※教育学科は2016年4月開設予定)
法学部	(法律学科、国際政治学科)	
経済科学部	(現代経済学科、経済情報学科)	
人間環境学部	(人間環境学科)	

4. 広島修道大学に進学予定はない → 8ページの **問16** にお答えください。

以下は広島修道大学が2017（平成29）年4月に新設構想中の
「健康科学部 心理学科」の概要です。

健康科学部

心理学科

新設構想中

広島修道大学心理学専攻の40数年の歴史と伝統に支えられた基礎心理学教育と「こころとからだ」の健康を志向する実践応用心理学教育との融合、新たな修大心理がここに始まります

学科の概要

開設時期：2017(平成29)年4月(予定)
開設場所：広島修道大学(広島市安佐南区大塚東1-1-1)
修業年限：4年
入学定員：80名(収容定員：320名)
取得学位：学士(心理学)

設置の理念

高度に発達し急速に多様化する現代社会に対応しきれなくなっている「こころ」と「からだ」。これらに関する科学的知識を、乳幼児から高齢者に至る各年齢段階に沿って基礎と応用の両面から体系的に学修し、日常の心理学的諸問題の解決に向けて自己及び他者の行動を変容させる実践力を持った人材養成を目的とします。

養成する人材

心理学科は、次の3つの資質を兼ね備えた人材を養成します。

①目で見ることにも手に取ることもできない「こころ」を、科学的心理学の理論と方法を修得することによって、客観的かつ論理的に記述できる人
(確かな思考のできる人)

②人間の心と行動を実験や実習等の協働課題を通じて科学的に数量化して分析する能力を修得し、得られた結果を他者との適切な議論を通じて活用できる人
(経験を広げられる人)

③人間の心と行動に関する基礎知識をもとに自他共に信頼し、他者の言葉に耳を傾け、他者の行動に関心を持って共感的な人間関係を構築できる人
(開かれた心を持つ人)

学科の特色

40数年の歴史と伝統を持つ基礎心理学教育を土台とし、実践応用心理学養育を行います

健康科学部 心理学科の前身である人文学部人間関係学科心理学専攻は、中国・四国・九州地区の私立大学としては最も古く、40数年の歴史と伝統を持つ心理学教育機関です。心理学科では、従来の基礎心理学教育を土台として、人々の精神的健康の回復・保持・増進を支援できる人材や、意識調査やビッグ・データなどを分析して人間行動の特性を見出し「個としての人間」の立場から提言できる人材を養成することを教育方針とした実践応用心理学教育を行っていきます。

2年次からコースに分かれ、臨床心理士資格などに向けた知識と技能を修得します

	心理臨床コース	心理調査コース	心理科学コース
コース特色	「臨床心理学」「カウンセリング心理学」等を主として学び、臨床心理士指定校大学院進学者及び心理系専門職公務員を養成します。	「社会心理学」「心理学統計法」等を学び、市場ニーズ調査などの心理調査・データ分析を行うことができるスペシャリストを養成します。	「心理学研究法」「心理学実習」等を学び、ビジネスや日常生活場面での問題把握・解決に、心理学の知見を活用できる人材を養成します。
取得できる技能・資格	「心理学検定」(日本心理学緒学会連合)2級～特1級の合格を支援 「認定心理士」(日本心理学会)、社会福祉士(任用資格) 「心理調査士(仮称)」(日本心理学会)※「心理調査士(仮称)」取得は心理調査コース限定 「高等学校教諭一種免許状(公民)」		

◎日本臨床心理士資格認定協会が指定する指定大学院を修了後、資格審査に合格することで「臨床心理士」資格を得ることができます。なお、広島修道大学でも大学院臨床心理学専攻(仮称)の新設を構想中です。

卒業後の進路

健康科学部 心理学科の学生は卒業後、国家公務員、地方公務員(心理専門職を含む)をはじめ、一般企業など社会の幅広い分野で活躍が期待されます。

【活躍が期待される場の例】

- 心理臨床コース 福祉、教育、医療保健、司法矯正、産業労働領域等
- 心理調査コース マスコミや企業のリサーチ部門等
- 心理科学コース 一般企業の総合職や営業職等

※いずれのコースからでも大学院へ進学し、研究継続が可能です。

学費 周辺大学を含む

大学名・学部名・学科名(所在地)	入学金	授業料・施設費等	初年次学費
広島修道大学 健康科学部 心理学科 (広島市安佐南区大塚東1-1-1)	220,000	1,040,000	1,260,000
広島国際大学 心理学部 心理学科 (東広島市黒瀬学園台555-36)	250,000	1,160,000	1,410,000
比治山大学 現代文化学部 社会臨床心理学科 (広島市東区牛田新町4-1-1)	270,000	950,000	1,220,000
安田女子大学 心理学部 心理学科 (広島市安佐南区安東6-13-1)	230,000	1,040,000	1,270,000

※いずれも諸会費は含みません。
※広島修道大学 健康科学部 心理学科の学費は予定です(変更となる場合があります)。
※他大学の学費は各大学ホームページ掲載情報(平成27年4月時点)に基づきます。

上記内容は構想中の内容であり、今後変更となる場合があります。

3 ページの問 6 で「1. 健康科学部 心理学科」を選択した方は、
左・4 ページの内容をご覧くださいの上、以下の問 7～問 10 にお答えください。

問7 あなたは広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 心理学科」を受験したいと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

1. 受験したい → 1の方は **問8** **問9** にお答えください。
2. 受験しない → 2の方は **問10** にお答えください。

以下の問8・問9は、問7で「1. 受験したい」と回答した方がお答えください。

問8 あなたは広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 心理学科」に合格した場合、入学したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 合格した場合、入学したい
2. 合格した場合、併願大学の結果によっては入学したい

2の方は、併願先として検討中の大学・学部をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 国公立大学の心理系学部・学科

2. 他の私立大学の心理系学部・学科

3. 広島修道大学の他学部・学科 (学部・学科名:)

4. その他 ()

- 2の方は、併願先として検討中の大学・学部をお答えください。(あてはまるものすべてに○)
1. 国公立大学の心理系学部・学科
2. 他の私立大学の心理系学部・学科
3. 広島修道大学の他学部・学科 (学部・学科名:)
4. その他 ()

問9 広島修道大学の「健康科学部 心理学科」に入学した場合、選択したいコースをお答えください。
(あてはまるもの1つに○)

1. 心理臨床コース 2. 心理調査コース 3. 心理科学コース 4. 未定

以下の問10は、問7で「2. 受験しない」と回答した方がお答えください。

問10 あなたが広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 心理学科」を「受験しない」とされた理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 国公立大学（心理系学部・学科）への進学を強く希望しているから
2. 他の私立大学（心理系学部・学科）への進学を強く希望しているから
3. 他にも興味・関心のある学問分野があるから
4. 将来、就職できるか不安だから
5. 通学が不便そうだから
6. 学費が高いから
7. その他、理由があればお書きください。

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

以下は広島修道大学が2017(平成29)年4月に新設構想中の
「健康科学部 健康栄養学科」の概要です。

健康科学部

健康栄養学科

新設構想中

「栄養と健康」に関する高い専門性を身につけ、地域の人々の健康づくりを担う管理栄養士を養成。

学科の概要

開設時期: 2017(平成29)年4月(予定)
開設場所: 広島修道大学(広島市安佐南区大塚東1-1-1)
修業年限: 4年
入学定員: 80名(収容定員:320名)
取得学位: 学士(栄養学)

設置の理念

少子化と超高齢化の進展とともに、食環境が急激に変化する現代社会は、「栄養と健康」のスペシャリストを必要としています。栄養学を核として複数の学問領域を学び、栄養カウンセリングの技法、高いコミュニケーション能力を身につけ、地域社会に還元することのできる実践力を持った管理栄養士の養成を目的とします。

養成する人材

健康栄養学科は、次の3つの資質を兼ね備えた管理栄養士を養成します。

- ①医療機関などにおいて専門的立場から栄養管理を行い、また在宅医療から在宅介護までを連動させた食事支援も実践できる管理栄養士
- ②地域の行政機関、健康増進施設などにおいて、保健指導や栄養改善指導を行い、人々の健康増進に寄与できる管理栄養士
- ③心理学の知識とカウンセリングの技法を身につけ、良い食習慣へと人々の行動を変えることができる管理栄養士

学科の特色

特色ある教育プログラム

①「栄養管理・栄養指導等の専門」を学ぶ(基礎科目・専門科目)

調理、献立作成に必要なスキルを習得するとともに、乳幼児から高齢者、さらに健康な人から傷病者までを対象に、それぞれの身体の状態や栄養状態に応じた栄養指導を行う能力を身につけます。

②「地域社会で活躍できる実践力」を学ぶ(実践的な科目)

地域社会と連携した教育として、「地域高齢者への配食サービス」「地域公衆栄養活動」等の実践的な実習・演習科目を通じて、地域社会において活躍できるコミュニケーション力と実践力を身につけます。

③「栄養カウンセリング」を学ぶ(心理学領域)

食生活を改善するためには、人々の行動を変えてもらうための知識と技法が必要です。「健康心理学」「食行動科学」「栄養カウンセリング演習」などの科目を通じて、効果的な栄養教育や保健指導を行う能力を身につけます。

④「食品・食産業」への理解を深める(地域食産業領域)

地域の食産業で活躍することを希望する方は、「食品微生物学」「食品機能性成分の理解」「食産業の理解」などの科目を通じて、食品や食産業に関する知識を身につけます。

取得できる免許と資格

所定の単位修得により、下記の免許・資格が取得できます。また国家試験対策講座を設け、免許・資格の取得をサポートする体制を整えています。

管理栄養士国家試験受験資格、栄養士免許、栄養教諭一種免許状、
食品衛生管理者(任用資格)、食品衛生監視員(任用資格)

卒業後の進路

健康科学部 健康栄養学科の学生は卒業後、医療・福祉・教育関連をはじめとするさまざまな分野において栄養の専門職としての活躍が期待されます。

医療機関	栄養管理、栄養指導、給食管理 等
福祉施設	栄養管理、給食管理、栄養指導、食育 等
学校	給食管理、食育、栄養カウンセリング 等
行政機関	保健指導、栄養指導、公衆栄養業務 等
工場・事業所	栄養管理、給食管理、健康・栄養の情報提供 等
食品関連企業	食品開発、食品衛生管理、食品普及、健康・栄養の情報提供 等
その他	健康増進施設・薬局等における保健指導や栄養指導、教育・研究機関における教育活動、大学院への進学 等

学費 周知大学を含む

大学名・学部名・学科名 (所在地)	入学金	授業料・ 施設費等	初年次 学費
広島修道大学 健康科学部 健康栄養学科 (広島市安佐南区大塚東1-1-1)	220,000	1,120,000	1,340,000
広島国際大学 医療栄養学部 医療栄養学科 (呉市広古新開5-1-1)	250,000	1,160,000	1,410,000
比治山大学 健康栄養学部 管理栄養学科 (広島市東区牛田新町4-1-1)	270,000	1,060,000	1,330,000
安田女子大学 家政学部 管理栄養学科 (広島市安佐南区安東6-13-1)	230,000	1,180,000	1,410,000

※いずれも諸会費は含まれません。

※広島修道大学 健康科学部 健康栄養学科の学費は予定です(変更となる場合があります)。

※他大学の学費は各大学ホームページ掲載情報(平成27年4月時点)に基づきます。

上記内容は構想中の内容であり、今後変更となる場合があります。

3 ページの問 6 で「2. 健康科学部 健康栄養学科」を選択した方は、
左・6 ページの内容をご覧の上、以下の問 11～問 13 にお答えください。

問11 あなたは広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 健康栄養学科」を受験したいと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

1. 受験したい → 1 の方は **問12** にお答えください。
2. 受験しない → 2 の方は **問13** にお答えください。

以下の問 12 は、問 11 で「1. 受験したい」と回答した方がお答えください。

問12 あなたは広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 健康栄養学科」に合格した場合、
入学したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 合格した場合、入学したい
2. 合格した場合、併願大学の結果によっては入学したい

2 の方は、併願先として検討中の大学・学部をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 国公立大学の管理栄養士養成系学部・学科
2. その他の私立大学の管理栄養士養成系学部・学科
3. 広島修道大学の他学部・学科 (学部・学科名 :)
4. その他 ()

以下の問 13 は、問 11 で「2. 受験しない」と回答した方がお答えください。

問13 あなたが広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 健康栄養学科」を「受験しない」とされた
理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 国公立大学 (管理栄養士養成系学部・学科) への進学を強く希望しているから
2. 他の私立大学 (管理栄養士養成系学部・学科) への進学を強く希望しているから
3. 他にも興味・関心のある学問分野があるから
4. 将来、就職できるか不安だから
5. 通学が不便そうだから
6. 学費が高いから
7. その他、理由があればお書きください。

[]

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

3 ページの問 6 で「3. 広島修道大学の上記以外の学部・学科」を選択した方は、以下の問 14・問 15 にお答えください。

問14 広島修道大学において、あなたが現時点で最も受験したい学科をお答えください。
(あてはまるもの 1 つに○)

- | | | |
|----------|----------------|----------------------|
| 【商学部】 | 1. 商学科 | 2. 経営学科 |
| 【人文学部】 | 3. 人間関係学科社会学専攻 | 4. 教育学科 ※2016年4月開設予定 |
| | 5. 英語英文学科 | |
| 【法学部】 | 6. 法律学科 | 7. 国際政治学科 |
| 【経済科学部】 | 8. 現代経済学科 | 9. 経済情報学科 |
| 【人間環境学部】 | 10. 人間環境学科 | |

問15 「問14」で「最も受験したい」とした学科に加え、以下の学科を受験したいと思いますか。
(学科ごとに、あてはまるもの 1 つに○)

◆ 健康科学部 心理学科 → 4ページに概要

1. 併願先として受験したい 2. 併願先として検討したい 3. わからない 4. 併願受験はしない

◆ 健康科学部 健康栄養学科 → 6ページに概要

1. 併願先として受験したい 2. 併願先として検討したい 3. わからない 4. 併願受験はしない

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

3 ページの問 6 で「4. 広島修道大学に進学予定はない」を選択した方は、以下の問 16 にお答えください。

問16 あなたが「広島修道大学に進学予定はない」とされた理由をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 興味・関心のある学部・学科がないから
2. 国公立大学への進学を希望しているから
3. 他の私立大学への進学を希望しているから
4. 短期大学への進学を希望しているから
5. 専門学校への進学を希望しているから
6. 就職を希望しているから
7. その他、理由があればお書きください。

[]

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

【添付②】

「新設構想についての人材需要アンケート調査」

広島修道大学

健康科学部

心 理 学 科

新設構想についての人材需要アンケート調査

広島修道大学(広島市安佐南区大塚東1-1-1)は2017年4月に健康科学部を新設し、心理学科(入学定員80名)の開設を構想しています(人文学部 人間関係学科 心理学専攻を改組予定)。本学ではこのアンケート調査を通して、将来卒業生の採用をご検討いただく機関・施設・企業の皆様からさまざまなご意見をお聞きし、構想内容に少しでも反映したいと考えています。

なお、回答いただいた皆さんから得られた情報は広島修道大学の新設構想に係る統計資料としてのみ活用いたします。アンケート調査へのご協力を、謹んでお願い申し上げます。

※このアンケート調査は広島修道大学から委託された第三者機関(株式会社紀伊國屋書店)が実施しています。

問1 貴機関・貴施設・貴社についてお答えください。

(あてはまるもの1つに○をしてください。)

- | | | | |
|----------|-------------|-------------|---------------|
| 【公務・団体】 | 1. 地方自治体 | 2. 司法・矯正・警察 | 3. NPO法人 |
| 【医療・福祉】 | 4. 病院・診療所 | 5. 高齢者施設 | 6. 児童養護施設・乳児院 |
| | 7. 障がい者施設 | | |
| 【企業・その他】 | 8. 卸売・小売業 | 9. サービス業 | 10. 製造業 |
| | 11. 情報通信業 | 12. 飲食・宿泊業 | 13. 金融・保険業 |
| | 14. 建設・不動産業 | 15. 運輸・郵便業 | 16. その他 () |

問2 貴機関・貴施設・貴社の所在地をお答えください。

(あてはまるもの1つに○をしてください。)

- | | | | | | |
|---------|-------------|-----------|----------|-----------|-----------|
| 【広島県】 | 1. 広島市 | 2. 府中町 | 3. 海田町 | 4. 熊野町 | 5. 坂町 |
| | 6. 廿日市市 | 7. 大竹市 | 8. 安芸太田町 | 9. 北広島町 | 10. 安芸高田市 |
| | 11. 江田島市 | 12. 呉市 | 13. 東広島市 | 14. 大崎上島町 | 15. 竹原市 |
| | 16. 三原市 | 17. 世羅町 | 18. 三次市 | 19. 尾道市 | 20. 福山市 |
| | 21. 府中市 | 22. 神石高原町 | 23. 庄原市 | | |
| 【広島県以外】 | 24. 山口県 | 25. 島根県 | 26. 鳥取県 | 27. 岡山県 | 28. 愛媛県 |
| | 29. その他 () | | | | |

※「その他」の場合、都道府県名をご記入ください。

問3 大学新卒者を採用する際に、求める能力・経験等をお答えください。

(あてはまるものすべてに○をしてください。)

- | | | |
|----------------|-----------------------|----------------|
| 1. コミュニケーション能力 | 2. 基礎的な学力 | 3. 専攻学問の専門的な知識 |
| 4. 語学力 | 5. 考え抜く力 | 6. 前に踏み出す力 |
| 7. 目的達成志向 | 8. 適応力 | 9. インターンシップ経験 |
| 10. ボランティア経験 | 11. 忍耐力 | 12. 理解力 |
| 13. 論理力 | 14. 取得資格・免許
(見込含む) | 15. その他 () |

問6以降に答える前に「広島修道大学 健康科学部 心理学科の概要」をお読みください。

健康科学部

心理学科

新設構想中

広島修道大学心理学専攻の40数年の歴史と伝統に支えられた基礎心理学教育と「こころとからだ」の健康を志向する実践応用心理学教育との融合、新たな修大心理がここに始まります

学科の概要

開設時期: 2017(平成29)年4月(予定)
開設場所: 広島修道大学(広島市安佐南区大塚東1-1-1)
修業年限: 4年
入学定員: 80名(収容定員:320名)
取得学位: 学士(心理学)

設置の理念

高度に発達し急速に多様化する現代社会に対応しきれなくなっている「こころ」と「からだ」。これらに関する科学的知識を、乳幼児から高齢者に至る各年齢段階に沿って基礎と応用の両面から体系的に学修し、日常の心理学的諸問題の解決に向けて自己及び他者の行動を変容させうる実践力を持った人材養成を目的とします。

養成する人材

心理学科は、次の3つの資質を兼ね備えた人材を養成します。

①目で見ること手にとることもできない「こころ」を、科学的心理学の理論と方法を修得することによって、客観的かつ論理的に記述できる人
(確かな思考のできる人)

②人間の心と行動を実験や実習等の協働課題を通じて科学的に数量化して分析する能力を修得し、得られた結果を他者との適切な議論を通じて活用できる人
(経験を広げられる人)

③人間の心と行動に関する基礎知識をもとに自他共に信頼し、他者の言葉に耳を傾け、他者の行動に関心を持って共感的な人間関係を構築できる人
(開かれた心を持つ人)

学科の特色

40数年の歴史と伝統を持つ基礎心理学教育を土台とし、実践応用心理学養育を行います

健康科学部 心理学科の前身である人文学部人間関係学科心理学専攻は、中国・四国・九州地区の私立大学としては最も古く、40数年の歴史と伝統を持つ心理学教育機関です。心理学科では、従来の基礎心理学教育を土台として、人々の精神的健康の回復・保持・増進を支援できる人材や、意識調査やビッグ・データなどを分析して人間行動の特性を見出して「個としての人間」の立場から提言できる人材を養成することを教育方針とした実践応用心理学教育を行っていきます。

2年次からコースに分かれ、臨床心理士資格などに向けた知識と技能を修得します

	心理臨床コース	心理調査コース	心理科学コース
コース特色	「臨床心理学」「カウンセリング心理学」等を主として学び、臨床心理士指定校大学院進学者及び心理系専門職公務員を養成します。	「社会心理学」「心理学統計法」等を学び、市場ニーズ調査などの心理調査・データ分析を行うことができるスペシャリストを養成します。	「心理学研究法」「心理学実習」等を学び、ビジネスや日常生活場面での問題把握・解決に、心理学の知見を活用できる人材を養成します。
取得できる技能・資格	「心理学検定」(日本心理学会連合)2級～特1級の合格を支援 「認定心理士」(日本心理学会)、社会福祉主事(任用資格) 「心理調査士(仮称)」(日本心理学会)※「心理調査士(仮称)」取得は心理調査コース限定 「高等学校教諭一種免許状(公民)」		

◎日本臨床心理士資格認定協会が指定する指定大学院を修了後、資格審査に合格することで「臨床心理士」資格を得ることができます。なお、広島修道大学でも大学院臨床心理学専攻(仮称)の新設を構想中です。

卒業後の進路

健康科学部 心理学科の学生は卒業後、国家公務員、地方公務員(心理専門職を含む)をはじめ、一般企業など社会の幅広い分野で活躍が期待されます。

【活躍が期待される場の例】

- | | |
|---------|-------------------------|
| 心理臨床コース | 福祉、教育、医療保健、司法矯正、産業労働領域等 |
| 心理調査コース | マスコミや企業のリサーチ部門等 |
| 心理科学コース | 一般企業の総合職や営業職等 |

※いずれのコースからでも大学院へ進学し、研究継続が可能です。

上記内容は構想中の内容であり、今後変更となる場合があります。

問4

貴機関・貴施設・貴社における心理専門職者または大学の心理系学部出身者の勤務状況をお答えください。

(1～4はあてはまるものすべて、または5か6に○をしてください。)

1. 専任の心理専門職者が勤務している
2. 非常勤または派遣の心理専門職者が勤務している
3. 大学の心理系学部出身者がおり、専門知識をいかした業務に従事している。
4. 大学の心理系学部出身者がおり、心理関連以外の業務に従事している
5. 上記1～4にあてはまる人材はいない
6. わからない

問5

貴機関・貴施設・貴社における心理専門職者または大学の心理系学部出身者の今後の採用見通しについてお答えください。

(あてはまるもの1つに○をしてください。)

1. 不足しており、採用数を増やしたい
2. 適度に充足しており、現行並みの採用数を維持したい
3. 過剰であり、採用数を減らしたい
4. 採用にあたって、学部・学科は不問としている
5. わからない

問6以降は、2ページ「健康科学部 心理学科の概要」をご覧の上でお答えください。

問6

将来、広島修道大学の「健康科学部 心理学科」を卒業した人材を、貴機関・貴施設・貴社において採用したいと思われますか。

(あてはまるもの1つに○をしてください。)

※ご回答者様が直接採用をご担当しておられない場合は、可能な範囲でお答えください。

- | | | |
|---|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 採用したい 2. 採用を検討したい 3. 採用しない 4. わからない | <div style="font-size: 3em; line-height: 1;">}</div> <div style="font-size: 2em; line-height: 1;">⇒</div> | <p>1または2の場合、よろしければ採用可能と思われる人数をご記入ください。</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px; margin: 10px auto;"></div> <p style="text-align: right;">名</p> |
|---|---|--|

問7

広島修道大学の「健康科学部 心理学科」に対してご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

広島修道大学
「健康科学部 健康栄養学科」
新設に係るニーズアセスメント調査 報告書

株式会社 紀伊國屋書店

目次

1 章 学生確保の見通し調査【新設構想についての高校生アンケート調査】結果	3
1. 「新設構想についての高校生アンケート調査」概要	4
2. 「新設構想についての高校生アンケート調査」集計結果	5
3. 「新設構想についての高校生アンケート調査」集計結果のポイント	11
 2 章 人材需要の見通し調査【新設構想についての人材需要アンケート調査】結果	15
1. 「新設構想についての人材需要アンケート調査」概要	16
2. 「新設構想についての人材需要アンケート調査」集計結果	17
3. 「新設構想についての人材需要アンケート調査」集計結果のポイント	30
 添付資料	
【添付①】「2017年度の健康科学部新設構想についての高校生アンケート調査」	35
【添付②】「新設構想についての人材需要アンケート調査」	45

※本調査の実施主体： 株式会社紀伊國屋書店（実施委託先：株式会社高等教育総合研究所）

1 章

学生確保の見通し調査

【新設構想についての高校生アンケート調査】

結 果

1. 「新設構想についての高校生アンケート調査」概要

- ◆ **調査内容：** 広島修道大学が平成 29（2017）年度に新設を予定する「健康科学部 心理学科」および「健康科学部 健康栄養学科」の学生確保の見通しを測定するために、高校生アンケート調査を実施した。
全 16 問のうち、問 1～6 は全員に回答を求めた。
問 7～10 は「心理学科」に、問 11～13 は「健康栄養学科」に最も興味・関心を持った者に対し、各学科への受験・入学意欲等について回答を求めた。
問 14～15 は広島修道大学の上記以外の学科に興味・関心を持った者に、
問 16 は広島修道大学への進学を希望しない者に回答を求めた。

→ 配布アンケート用紙は 35 ページ【添付①】「2017 年度の健康科学部新設構想についての高校生アンケート調査」

- ◆ **調査時期：** 平成 27 年 5～7 月
- ◆ **調査対象：** 平成 29 年度の大学入試を受験する可能性が最も高い高校 2 年生（平成 29 年 3 月卒業予定者）をアンケートの対象とした。
- ◆ **調査方法：** アンケート実施の了承が得られた高校に高校生アンケート用紙（必要部数）を送付。
各校の教職員から調査対象者（高校 2 年生）にアンケート用紙を配布の上、10 分程度の回答時間を設け、その場で回収頂いた。
- ◆ **実施高校：** 広島修道大学に志願者・入学者が多い広島県を中心とした中国・四国地方の実績校にアンケート実施を依頼し、78 校にご協力頂いた。

実施高校の県別内訳

	公立	私立	合計	割合
鳥取県	1	0	1	1.3%
島根県	6	1	7	9.0%
岡山県	3	1	4	5.1%
広島県	30	21	51	65.4%
山口県	8	4	12	15.4%
愛媛県	1	2	3	3.8%
合計	49	29	78	100.0%
割合	62.8%	37.2%	100.0%	

- ◆ **実施人数：** 11,343 人 （男子 5,539 人、女子 5,763 人、性別無回答 41 人）

2. 「新設構想についての高校生アンケート調査」集計結果

※「構成比」(%) はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

問1 あなたがお住まいの市町村または都道府県をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 広島市	3,838	33.8%
2. 府中町	231	2.0%
3. 海田町	126	1.1%
4. 熊野町	85	0.7%
5. 坂町	42	0.4%
6. 廿日市市	252	2.2%
7. 大竹市	36	0.3%
8. 安芸太田町	16	0.1%
9. 北広島町	107	0.9%
10. 安芸高田市	126	1.1%
11. 江田島市	60	0.5%
12. 呉市	661	5.8%
13. 東広島市	576	5.1%
14. 大崎上島町	7	0.1%
15. 竹原市	86	0.8%
16. 三原市	262	2.3%
17. 世羅町	33	0.3%
18. 三次市	265	2.3%
19. 尾道市	308	2.7%
20. 福山市	450	4.0%
21. 府中市	47	0.4%
22. 神石高原町	6	0.1%
23. 庄原市	27	0.2%
24. 山口県	1,433	12.6%
25. 島根県	921	8.1%
26. 鳥取県	117	1.0%
27. 岡山県	744	6.6%
28. 愛媛県	336	3.0%
29. その他	96	0.8%
(無回答)	49	0.4%
合計	11,343	100.0%

⇒ 問1の結果を広島県内・広島県外別にみた場合、以下の通りである。

選択項目	回答数	構成比
広島県内	7,647	67.4%
広島県外	3,647	32.2%
(無回答)	49	0.4%
合計	11,343	100.0%

問2 あなたの性別をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 男性	5,539	48.8%
2. 女性	5,763	50.8%
(無回答)	41	0.4%
合計	11,343	100.0%

問3 高校卒業後の希望進路についてお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 大学	8,892	78.4%
2. 短期大学	1,081	9.5%
3. 専門学校	2,217	19.5%
4. 就職	987	8.7%
5. その他	146	1.3%

※ 問3は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 11,343 人（全回答者の人数）

問4 あなたの興味のある学問分野をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 文学・歴史	1,409	12.4%
2. 心理	1,601	14.1%
3. 経済・経営・商学	1,625	14.3%
4. 法学・政治	758	6.7%
5. 社会・社会福祉・観光	717	6.3%
6. 外国語・国際関係	1,305	11.5%
7. 教育・保育	2,607	23.0%
8. 理学・工学・情報	2,013	17.7%
9. 農・畜産・水産	590	5.2%
10. 医学・歯学・薬学	1,003	8.8%
11. 医療（看護）	1,273	11.2%
12. 医療（看護以外）	816	7.2%
13. 栄養	897	7.9%
14. 家政	437	3.9%
15. スポーツ・健康科学	1,836	16.2%
16. 芸術	1,179	10.4%
17. その他	466	4.1%

※ 問4は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 11,343 人（全回答者の人数）

問5 あなたが将来、希望する進路をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 一般企業	2,858	25.2%
2. 公務員	2,537	22.4%
3. 専門職（資格をいかす職業）	3,993	35.2%
4. 教員	1,462	12.9%
5. 起業・会社経営	349	3.1%
6. まだ決めていない	3,065	27.0%
7. その他	331	2.9%

※ 問5は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 11,343 人（全回答者の人数）

問6 2ページの「広島修道大学の2017（平成29）年度の構想について」をみて、あなたが最も興味・関心のある学科をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 健康科学部 心理学科	1,266	11.2%
2. 健康科学部 健康栄養学科	879	7.7%
3. 広島修道大学の上記以外の学部・学科	1,475	13.0%
4. 広島修道大学に進学予定はない （無回答）	7,479	65.9%
合計	244	2.2%
	11,343	100.0%

「問7」「問8」「問9」「問10」は「問6」で「1. 健康科学部 心理学科」を選択した高校生（1,266人）のみが回答対象のため、本報告書では記載を省略する。

次の問11は、問6で「1. 健康科学部 健康栄養学科」を選択した高校生（879人）のみが回答対象。広島修道大学「健康科学部 健康栄養学科」の概要を見た上での回答を求めた。

問11 あなたは広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 健康栄養学科」を受験したいと思いますか。

選択項目	回答数	構成比
1. 受験したい	256	29.1%
2. 受験しない	602	68.5%
(無回答)	21	2.4%
合計	879	100.0%

次の問12は、問11で「1. 受験したい」を選択した高校生（256人）のみが回答対象

問12 あなたは広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 健康栄養学科」に合格した場合、入学したいと思いますか。

選択項目	回答数	構成比
1. 合格した場合、入学したい	136	53.1%
2. 合格した場合、併願大学の結果によっては入学したい	119	46.5%
(無回答)	1	0.4%
合計	256	100.0%

(問12で) 2の方は、併願先として検討中の大学・学部をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 国公立大学の管理栄養士養成系学部・学科	52	43.7%
2. 他の私立大学の管理栄養士養成系学部・学科	38	31.9%
3. 広島修道大学の他大学・学科	5	4.2%
4. その他	12	10.1%

※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 119人（問12で2を選択した者）

次の問13は、問11で「2. 受験しない」を選択した高校生（602人）のみが回答対象

問13 あなたが広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 健康栄養学科」を「受験しない」とされた理由をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 国公立大学(管理栄養士養成系学部・学科)への進学を強く希望しているから	157	26.1%
2. 他の私立大学(管理栄養士養成系学部・学科)への進学を強く希望しているから	82	13.6%
3. 他にも興味・関心のある学問分野があるから	276	45.8%
4. 将来、就職できるか不安だから	42	7.0%
5. 通学が不便そうだから	62	10.3%
6. 学費が高いから	82	13.6%
7. その他	56	9.3%

※ 問13は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 602人（問11で2を選択した者）

次の「問14」「問15」は、「問6」で「3. 広島修道大学の上記以外の学部・学科」を選択した高校生（1,475人）のみが回答対象。

問14 広島修道大学において、あなたが現時点で最も受験したい学科をお答えください。

選択項目		回答数	構成比
商学部	1. 商学科	134	9.1%
	2. 経営学科	166	11.3%
人文学部	3. 人間関係学科社会学専攻	72	4.9%
	4. 教育学科（2016年4月開設予定）	445	30.2%
	5. 英語英文学科	208	14.1%
法学部	6. 法律学科	149	10.1%
	7. 国際政治学科	35	2.4%
経済科学部	8. 現代経済学科	91	6.2%
	9. 経済情報学科	69	4.7%
人間環境学部	10. 人間環境学科	69	4.7%
（無回答）		37	2.5%
計		1,475	100.0%

問 15 「問 14」で「最も受験したい」とした学科に加え、以下の学科を受験したいと思いますか。

◆健康科学部 心理学科

選択項目	回答数	構成比
1. 併願先として受験したい	55	3.7%
2. 併願先として検討したい	222	15.1%
3. わからない	651	44.1%
4. 併願受験はしない	426	28.9%
(無回答)	121	8.2%
計	1,475	100.0%

◆健康科学部 健康栄養学科

選択項目	回答数	構成比
1. 併願先として受験したい	20	1.4%
2. 併願先として検討したい	138	9.4%
3. わからない	616	41.8%
4. 併願受験はしない	515	34.9%
(無回答)	186	12.6%
計	1,475	100.0%

次の「問 16」は、「問 6」で「4. 広島修道大学に進学予定はない」を選択した高校生（7,479 人）のみが回答対象。

問 16 あなたが「広島修道大学に進学予定はない」とされた理由をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 興味・関心のある学部・学科がないから	2,974	39.8%
2. 国公立大学への進学を強く希望しているから	2,980	39.8%
3. 他の私立大学への進学を強く希望しているから	1,526	20.4%
4. 短期大学への進学を希望しているから	399	5.3%
5. 専門学校への進学を希望しているから	1,169	15.6%
6. 就職を希望しているから	569	7.6%
7. その他	423	5.7%

※ 問 16 は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 7,479 人（問 6 で 4 を選択した者）

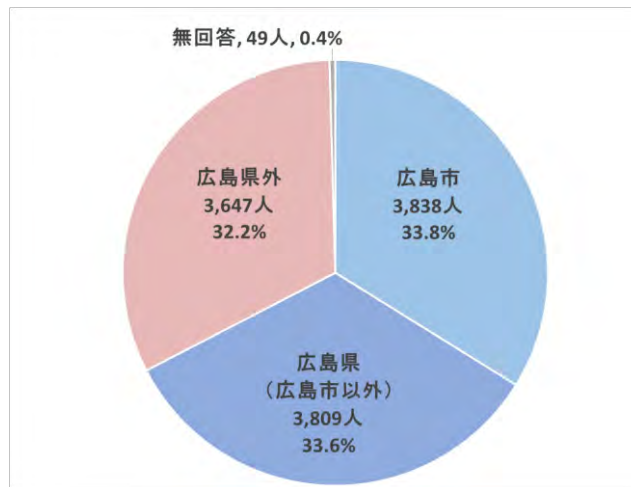
3. 「新設構想についての高校生アンケート調査」集計結果のポイント

※「構成比」(%) はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

- 回答者の約7割が広島県内、約3割が県外の高校生。

高校生アンケート調査の回答を得た高校生 11,343 人のうち、7割近い 7,647 人が広島県内、約3割にあたる 3,647 人が県外に住む高校生であった。また、広島県内の高校生のうち、広島県内の約半数にあたる 3,838 人が、広島修道大学の所在地である広島市内に住む高校生であった。

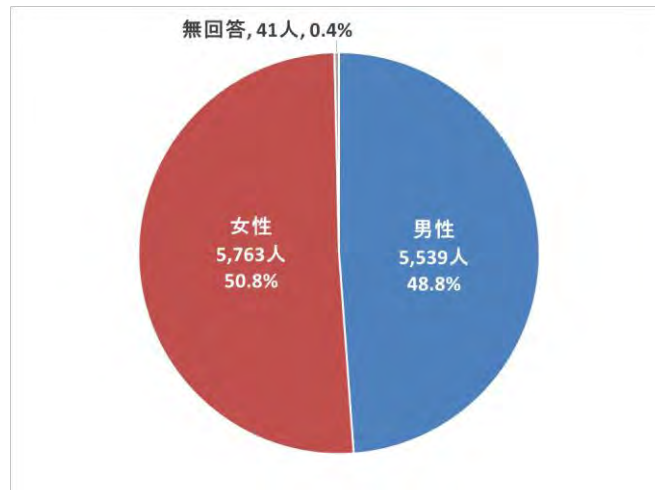
グラフ 回答を得た高校生の居住地（「問1」結果より）



- 回答者の男女比はほぼ同じで、バランスのとれた結果。

回答を得た高校生 11,343 人のうち、男性は 5,539 人(48.8%)、女性は 5,763 人 (50.8%) であった。女性が 224 人多かったが、男女比はほぼ同じでバランスのとれた結果となった。

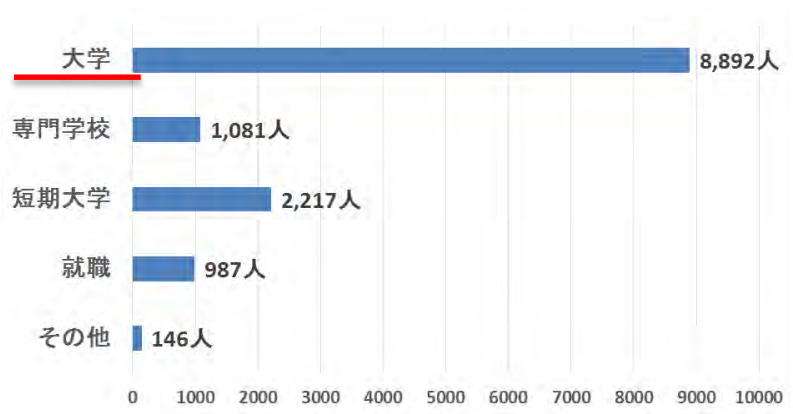
グラフ 回答を得た高校生の男女別（「問2」結果より）



● 回答者の7割以上が、高校卒業の進路として大学進学を検討。

回答を得た高校生 11,343 人のうち、8 割近い 8,892 人が高校卒業後の進路として「大学」を選択した（複数回答の結果）。近年、高まる大学進学志向を裏付ける結果であった。

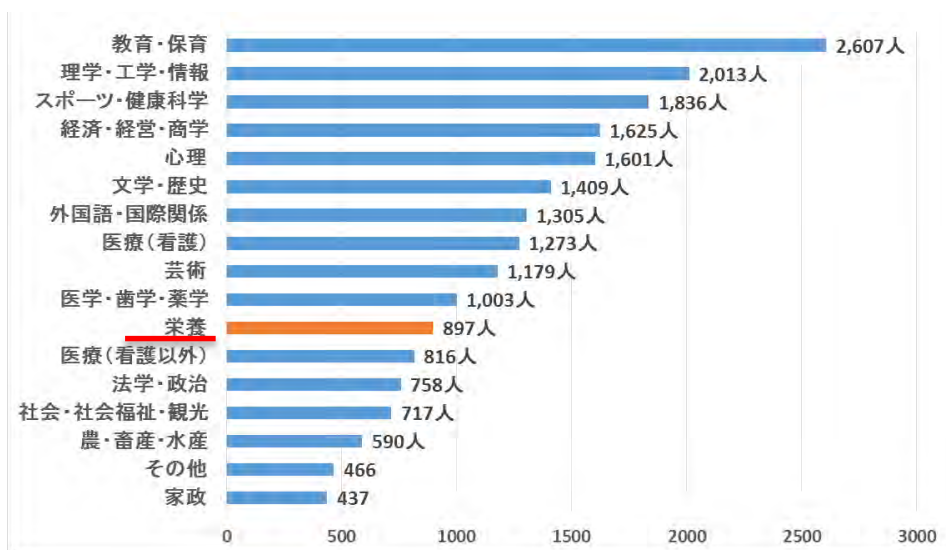
グラフ 高校卒業後の希望進路（「問3」結果より）※複数回答の結果



● 興味のある学問分野として「栄養」を選択した高校生は 897 人（7.9%）。

回答を得た高校生 11,343 人のうち、興味のある学問分野として「栄養」を挙げた者は 897 人（全体の 7.9%）いた（複数回答の結果）。

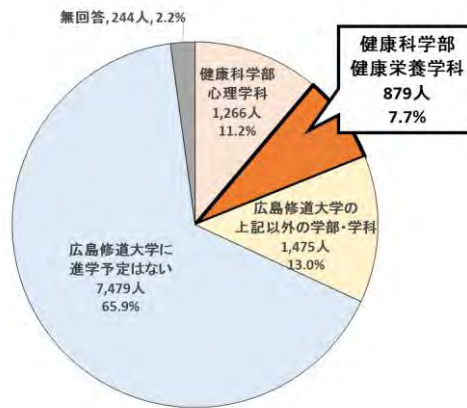
グラフ 興味のある学問分野（「問4」結果より）※複数回答の結果



● 広島修道大学の「健康栄養学科」に興味・関心があると回答した高校生は 879 人（7.7%）。

「広島修道大学の 2017 年度の構想について」において「健康科学部 健康栄養学科」が新設構想中であることを示したところ、広島修道大学の学部・学科の中で「健康科学部 健康栄養学科」に最も興味・関心があったとしたのは、回答を得た高校生 11,343 人のうち 879 人（7.7%）であった。

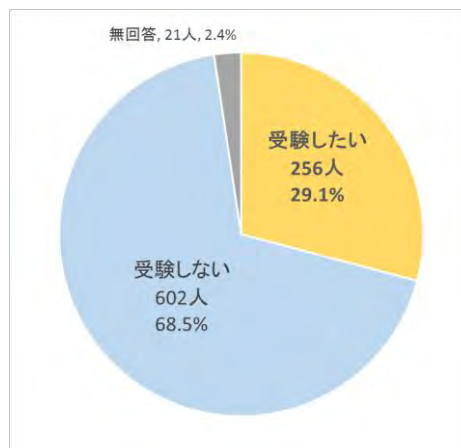
グラフ 広島修道大学「健康科学部 健康栄養学科」に興味・関心がある高校生（「問 6」結果より）



● 入学定員の 3.2 倍となる 256 人が広島修道大学の「健康栄養学科」を「受験したい」と回答。

広島修道大学の学部・学科の中で「健康科学部 健康栄養学科」に最も興味・関心があったとした 879 人のうち、「健康科学部 健康栄養学科」を「受験したい」とした高校生は、予定される入学定員 80 名の 3.2 倍となる 256 人であった。

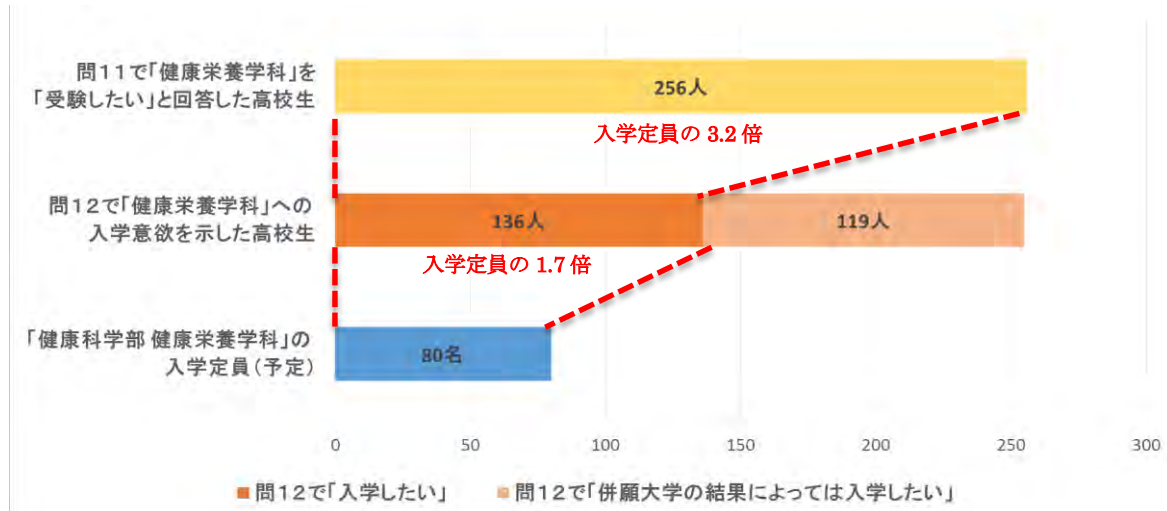
グラフ 広島修道大学「健康科学部 健康栄養学科」を「受験したい」高校生（「問 11」結果より）



● 入学定員の1.7倍となる136人が広島修道大学の「健康栄養学科」に「入学したい」と回答。

広島修道大学の「健康科学部 健康栄養学科」を「受験したい」とした256人に対し、合格した場合の入学意欲について回答を求めた結果、予定される入学定員80名の1.7倍となる136人が「入学したい」と回答、119人が「併願大学の結果によっては入学したい」と回答した。

グラフ 広島修道大学「健康科学部 健康栄養学科」への受験・入学意欲（「問11」「問12」結果より）



2章

人材需要の見通し調査

【新設構想についての人材需要アンケート調査】

結 果

1. 「新設構想についての人材需要アンケート調査」概要

- ◆ **調査内容：** 広島修道大学が平成 29 年度に新設を予定する「健康科学部 健康栄養学科」の卒業生の人材需要の見通しを測定するために、人材需要アンケート調査を実施した。
→ 配布アンケート用紙は 45 ページ【添付②】「新設構想についての人材需要アンケート調査」
- ◆ **調査時期：** 平成 27 年 7～8 月
- ◆ **調査対象：** 広島修道大学卒業生の採用実績がある広島県および周辺県（山口県・島根県・鳥取県・岡山県・愛媛県）で、管理栄養士の採用が期待できる医療機関（病院、診療所）、高齢者施設、幼稚園・保育園・認定こども園、児童養護施設・乳児院、地方自治体、食に関わりがある企業（食品メーカー、飲食サービス、宿泊施設、給食会社など）など、計 2,650 ヶ所を調査対象とした。
- ◆ **調査方法：** 調査対象先の採用担当者宛にアンケート調査用紙 1 部・依頼状・返送用封筒を送付した。ご協力可能な場合、回答済のアンケート調査用紙をご返送頂くかたちとした。
- ◆ **回収件数：** 650 ヶ所（回収率 24.5%）／2,650 ヶ所

1. 「新設構想についての人材需要アンケート調査」集計結果

※「構成比」(%)はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

問1 貴機関・貴施設・貴社についてお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 病院・診療所	174	26.8%
2. 高齢者施設	205	31.5%
3. 幼稚園・保育園・認定こども園	40	6.2%
4. 児童養護施設・乳児院	19	2.9%
5. 地方自治体	59	9.1%
6. 給食会社	12	1.8%
7. 食品メーカー	36	5.5%
8. 飲食サービス	23	3.5%
9. 宿泊施設	36	5.5%
10. スポーツ関連施設	7	1.1%
11. 小売業	7	1.1%
12. 1～11以外	27	4.2%
(無回答)	5	0.8%
合計	650	100.0%

問2以降、次ページにつづく。

問2 貴機関・貴施設・貴社の所在地をお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 広島市	150	23.1%
2. 府中町	2	0.3%
3. 海田町	3	0.5%
4. 熊野町	2	0.3%
5. 坂町	1	0.2%
6. 廿日市市	20	3.1%
7. 大竹市	1	0.2%
8. 安芸太田町	2	0.3%
9. 北広島町	4	0.6%
10. 安芸高田市	3	0.5%
11. 江田島市	2	0.3%
12. 呉市	23	3.5%
13. 東広島市	6	0.9%
14. 大崎上島町	3	0.5%
15. 竹原市	6	0.9%
16. 三原市	8	1.2%
17. 世羅町	0	0.0%
18. 三次市	6	0.9%
19. 尾道市	11	1.7%
20. 福山市	30	4.6%
21. 府中市	5	0.8%
22. 神石高原町	4	0.6%
23. 庄原市	4	0.6%
24. 山口県	88	13.5%
25. 島根県	58	8.9%
26. 鳥取県	44	6.8%
27. 岡山県	99	15.2%
28. 愛媛県	34	5.2%
29. その他（高知県 14、香川県 8、徳島県 6、全国 1、未記載 1）	30	4.6%
（無回答）	1	0.2%
合計	650	100.0%

問3 貴機関・貴施設・貴社において現在勤務される管理栄養士の人数をお答えください。

選択項目	回答数	人数合計
1名	203	203
2名	121	242
3名	68	204
4名	39	156
5名	18	90
6名	14	84
7名	7	49
8名	8	64
9名	7	63
10名	9	90
11名	5	55
12名	2	24
13名	1	13
14名	2	28
16名	2	32
20名	1	20
22名	1	22
30名	1	30
41名	1	41
48名	1	48
140名	1	140
(無回答)	138	-
合計	650	1,698

問4は問3で人数提示があった場合のみ集計対象とした。

問4 貴機関・貴施設・貴社において平成26年度に採用された管理栄養士の人数をお答えください。

選択項目	回答数	人数合計
1名	124	124
2名	19	38
3名	5	15
4名	5	20
10名	2	20
26名	1	26
(無回答)	356	-
合計	512	243

問5 貴機関・貴施設・貴社における管理栄養士の充足状況についてお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 大きく不足している	18	2.8%
2. やや不足している	83	12.8%
3. 適度に充足している	421	64.8%
4. 過剰である	13	2.0%
5. わからない	93	14.3%
(無回答)	22	3.4%
計	650	100.0%

問6 今後の管理栄養士および栄養士の新卒採用についてお答えください。

選択項目	回答数	構成比
1. 管理栄養士を中心に採用していきたい	258	39.7%
2. 栄養士を中心に採用していきたい	20	3.1%
3. 管理栄養士・栄養士をバランスよく採用していきたい	75	11.5%
4. 採用は人材次第なので、特にこだわらない	143	22.0%
5. わからない	139	21.4%
(無回答)	15	2.3%
計	650	100.0%

問7以降は広島修道大学「健康科学部 健康栄養学科」の概要を見た上での回答を求めた。

問7 広島修道大学の「健康科学部 健康栄養学科」に対し、期待される点をお答えください。

栄養管理・栄養指導等の専門的教育（調理、献立作成の基礎的スキルと栄養管理、栄養指導の高度な専門的知識）

選択項目	回答数	構成比
1. 大いに期待する	183	28.2%
2. 期待する	370	56.9%
3. あまり期待しない	26	4.0%
4. 期待しない	7	1.1%
5. わからない	55	8.5%
(無回答)	9	1.4%
計	650	100.0%

地域社会で活躍できる実践的な教育（コミュニケーション力、行動力：地域配食サービス、地域公衆栄養活動等）

選択項目	回答数	構成比
1. 大いに期待する	206	31.7%
2. 期待する	353	54.3%
3. あまり期待しない	26	4.0%
4. 期待しない	4	0.6%
5. わからない	51	7.8%
(無回答)	10	1.5%
計	650	100.0%

心理学の知識とカウンセリング技法の教育（健康心理学、食行動科学、栄養カウンセリング演習等）

選択項目	回答数	構成比
1. 大いに期待する	134	20.6%
2. 期待する	377	58.0%
3. あまり期待しない	60	9.2%
4. 期待しない	8	1.2%
5. わからない	61	9.4%
(無回答)	10	1.5%
計	650	100.0%

食品・食産業への理解を深める教育（食品微生物学、食品機能性成分の理解、食産業の理解等）

選択項目	回答数	構成比
1. 大いに期待する	139	21.4%
2. 期待する	379	58.3%
3. あまり期待しない	55	8.5%
4. 期待しない	5	0.8%
5. わからない	61	9.4%
(無回答)	11	1.7%
計	650	100.0%

社会人としての基礎力の涵養（社会常識、マナー、協調性等）

選択項目	回答数	構成比
1. 大いに期待する	332	51.1%
2. 期待する	257	39.5%
3. あまり期待しない	11	1.7%
4. 期待しない	1	0.2%
5. わからない	39	6.0%
(無回答)	10	1.5%
計	650	100.0%

その他、期待される点があればご記入ください。

※ 32ヶ所から具体的な回答を得た。以下、回答内容を掲載（原文通り）。順不同。

1	食事を作る楽しさ、食べる楽しさを普及する力を養うことなど。（高齢者施設 / 安芸高田市）
2	病院では職員間の連携が重要となりますので、コミュニケーションスキルが必要です。（病院・診療所 / 広島市）
3	対人関係、チーム力を在学中に鍛えて欲しい。論理的思考力をもっと鍛えて欲しい。（食品メーカー / 広島市）
4	食育。児童養護施設なので、一般的（家庭的な）食の知識は不足しがち。（児童養護施設・乳児院 / 呉市）
5	摂食、嚥下について知識がある方が望ましいと思われます。（高齢者施設 / 尾道市）
6	どの分野においても、栄養士、管理栄養士は過剰状態であると思います。（幼稚園・保育園・認定こども園 / 広島市）
7	義務感 責任感 機転（児童養護施設・乳児院 / 山口県）
8	当法人の採用は調理業務で採用募集させて頂いている状況です。（高齢者施設 / 福山市）
9	当社は食品卸売業の為、管理栄養士の採用はしておりません。（1～11以外 / 広島市）
10	調理員との連携等。（高齢者施設 / 岡山県）
11	臨床栄養、病態栄養の基礎知識（高齢者施設 / 山口県）

12	以前は栄養士でよかったが、特別養護老人ホームでは管理栄養士でなかったら採用出来ない。(高齢者施設 / 広島市)
13	食材、調理についても見識・技術があると良いと思います。(病院・診療所 / 岡山県)
14	福祉施設なのですが、高齢者の目線で一人一人の方に合った栄養管理が出来るよう期待したいです。管理栄養士さんの優しい声がけや配慮等で食事摂取量の増減があるようです。(高齢者施設 / 三原市)
15	特に職場同志との協調性を重視して欲しい。(高齢者施設 / 島根県)
16	体力 忍耐力 (食品メーカー / 広島市)
17	若い方に来て頂けることを大いに期待します。(幼稚園・保育園・認定こども園 / 岡山県)
18	特別用途食品、特定保健用食品、栄養機能食品、健康食品の違いや表示制度・法律が分かり、高齢者や妊婦などに対し適切なアドバイスができ、生活習慣については行動変容を促すことの出来るスキルを持った管理栄養士の養成を期待します。在宅医療分野において、高齢者の栄養管理を医療と連携して行うために、臨床栄養の分野にも力を入れて頂きたいと思います。(地方自治体 / 広島市)
19	特にないが、医療介護保険制度の理解を学んで欲しい。専門的知識だけは今後いらない。(病院・診療所 / その他)
20	食品製造メーカーですので、食に関しての知識を活用出来る人を期待する。(1～11以外 / 愛媛県)
21	ベンチャーマインド、ビジネススタディなどの実践教育 (食品メーカー / 鳥取県)
22	学科として期待するものではありません。やめた方が良いと思う。(食品メーカー / 福山市)
23	食品開発のアイデア、企画力 (食品メーカー / 島根県)
24	専門性だけでなく、常識や協調性も備えた人材の育成を期待します。(幼稚園・保育園・認定こども園 / 広島市)
25	将来に対する志教育 (給食会社 / 広島市)
26	入社後3年以上勤務出来る。(高齢者施設 / 愛媛県)
27	専門性と道德教育のバランスが大切だと思います。(小売り業 / 島根県)
28	臨床・実践に強い学生さんに育てて下さい。(病院・診療所 / その他)
29	インターン (食品メーカー / 福山市)
30	大学で学んだことが、当社のような食品メーカーでは日常の仕事の中で大いに役立つと思います。(食品メーカー / 廿日市市)
31	集団指導または、個別指導のスキル。(スポーツ関連施設 / 広島市)
32	食品衛生だけでなく、医療法や診療報酬制度など医療現場での治療としての食事提供にかかわる法律や制度への理解も身につけてもらいたい。(病院・診療所 / 広島市)

問8 将来、広島修道大学の「健康科学部 健康栄養学科」を卒業した管理栄養士を、貴機関・貴施設・貴社において採用したいと思われませんか。

選択項目	回答数	構成比
1. 採用したい	65	10.0%
2. 採用を検討したい	194	29.8%
3. 採用しない	42	6.5%
4. わからない	335	51.5%
(無回答)	14	2.2%
計	650	100.0%

(問8で) 1または2の場合、よろしければ採用可能と思われる人数をご記入ください。

選択項目	回答数	人数合計
1人	163	163
2人	22	44
3人	7	21
4人	5	20
5人	4	20
(無回答)	58	-
採用人数合計	259	268

⇒ 人数提示について、「採用したい」のみに限定した場合

選択項目	回答数	人数合計
1人	31	31
2人	11	22
3人	6	18
4人	4	16
5人	3	15
(無回答)	10	-
採用人数合計	65	102

問9 広島修道大学の「健康科学部 健康栄養学科」に対してご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

※ 101ヶ所から具体的な回答を得た。以下、回答内容を掲載（原文通り）。順不同。

1	県内には（管理）栄養士を養成する公立大、私立大が少なくなく、数年前にも新設されている。各大学は学生を集められるのか、集まったとして、就職先を確保出来るのか、また入学生の生物や化学の学力をどう担保されるのか、懸念しております。貴学がシナジーの期待出来ない新規学部をなぜお作りになるのか、理解出来ません。（高齢者施設 / 広島市）
2	当施設では開設以来、管理栄養士1名を定数としておりますので、欠員が出た場合は採用（募集）します。（高齢者施設 / 広島市）
3	現在、充足しております。当施設では管理栄養士は1名いれば大丈夫となります。不足となった時は採用が必要となります。（高齢者施設 / 福山市）
4	生活学科スタートの大学ではなく、総合大学に新たに新設された栄養学科として特色を出して頂きたいです。問7にあったように、「社会人としての基礎力の涵養」でしょうか。（病院・診療所 / 広島市）
5	赤ちゃんから高齢者の健康に関して、現在はどちらかと言うと、医療面が重視されがちですが、食事や生活習慣等、総合的に取り組むべきと思います。それぞれの専門性を尊重した健康、福祉社会になればと期待します。（高齢者施設 / 広島市）
6	社会に出て通用するマナーを身につけることや、思いやりの心、よろしくお願いします。（幼稚園・保育園・認定こども園 / 広島市）

7	医学系、歯学系、看護系との連携による実務研修などの取り入れ。(高齢者施設 / 安芸高田市)
8	現在、県内にも複数の大学に管理栄養士の養成課程がありますので、新たに新設される場合には、他大学にはない魅力や技術を持った卒業生を期待します。(病院・診療所 / 広島市)
9	一般常識が理解出来る人材を求めます。(病院・診療所 / 福山市)
10	偏食、外食・コンビニ・ジャンクフード中心の食事、誤ったダイエット、自分で全く料理をしないなど、普段の食生活が崩壊している学生が、食材の本当のおいしさも知らずに管理栄養士の資格だけで食のプロとして社会に出ています。毎年大量に生み出される管理栄養士を見ていると、「管理栄養士が(日本の)食を減らす。」というのはあながち嘘ではないと実感しています。貴校に望むことは、資格取得の指導に加えて、自ら正しい食生活を送り、日本の食を守り発展させる実力を持ったプロの養成です。(病院・診療所 / 広島市)
11	当方は高齢者施設です。さまざまな機能低下された方々がほとんどです。そのような方々に美味しいと食べてもらえる食事作りの工夫を楽しめるような人を育てて下さい。(高齢者施設 / 広島市)
12	現在、広島には管理栄養士養成大学が多数存在します。学生数と就職先が合っておらず、栄養士として就職出来ない学生が多数いると思います。資格取得だけの養成では、管理栄養士の質の低下にもつながると思います。また、実習受け入れ先も学校が増えることで、負担が増えています。本当に設置が必要なのか検討して頂きたい思いが現場の本音です。質の高い管理栄養士を少数精鋭で育てることを、そろそろ大学でも考えて頂きたいです。(病院・診療所 / 広島市)
13	情報を随時、発信して頂けると幸いです。(病院・診療所 / 廿日市市)
14	施設としては、管理栄養士は1名いれば足りる。欠員が生じた場合は、ぜひ推薦をお願いしたい。(高齢者施設 / 府中市)
15	在籍5名と回答していますが、当院プロパーは1名です。4名は大手の食事提供業務事業に委託している職員です。(病院・診療所 / 広島市)
16	高齢者施設では、栄養ケアマネジメントの実務、実践力が必要です。又、介護食など、食形態も多様化してきています。卒業後、戦力になれる実学、実務事務能力をしっかりと身につける学習を行って頂ければ幸いです。(高齢者施設 / 神石高原町)
17	他職種協働上、又、ご家族、本人、その他、ケアマネージャ等に説明や協力を得られるようなコミュニケーション能力を養成出来る。疾病等のガイドラインの理解力、検査値や薬剤に対する知識、又は卒業後も知識を得ようとする意欲を持った卒業生を送り出して欲しい。高齢少子社会に対応出来るよう、人のライフサイクルに応じた栄養管理が出来る人材を養成して下さるよう期待します。(高齢者施設 / 尾道市)
18	広島修道大学商学部OBです。頑張って下さい。(高齢者施設 / 三次市)
19	先にも記述しましたが、栄養士・管理栄養士は過剰の状況です。採用募集をかけると一人に対して10人以上の応募があるのが実情です。(幼稚園・保育園・認定こども園 / 広島市)
20	管理栄養士は施設、病院とも不足しております。地元大学として、卒業生を地元施設、病院へ幅広く送り出して頂きたいと思っています。新設を期待しております。(高齢者施設 / 広島市)
21	少子高齢化を問題としている今、地域に密着した需要に着目し、研究をして欲しい。(高齢者施設 / 呉市)
22	人材難が危惧される福祉業界へ人材を供給出来るよう育成して欲しい。管理栄養士の知識にとどまらず、調理についても深く知識を持った人材を育成して頂きたい。(高齢者施設 / 広島市)
23	健康科学部健康栄養学科を卒業された方の活躍に期待したいが、人事(採用)に関しては、市の人事課の方で担当されるので、「わからない」という回答が多くなり、申し訳ありません。(幼稚園・保育園・認定こども園 / 廿日市市)
24	ホテル、飲食、仕出しなどを運営しております。今後の展開を考慮すれば、管理栄養士などの勉強をした人が、活躍する場がもっと増えると思います。(飲食サービス / 廿日市市)
25	健康については、これから必要になる商品の一つの付加価値になると思うので楽しみです。(食品メーカー / 呉市)
26	“管理”という点にこだわらず、調理員さん達とのコミュニケーションを大切に実際の調理にも積極的に関わって頂ける人を希望します。(病院・診療所 / 広島市)

27	問7にも記載しておりますが、当社は該当していません。ただ同窓生として、新学部設立を喜んでおります。修道大学の益々の発展をお祈りします。(1～11以外 / 広島市)
28	介護業務に理解を示す職域の広い栄養士を希望します。(高齢者施設 / 広島市)
29	管理栄養士が必要な場合は、貴大学の採用をお願いしたいと思います。(幼稚園・保育園・認定こども園 / 広島市)
30	少人数の給食会社ですので、欠員が発生した場合に補充する程度の為、あまり期待に添えないと思います。(飲食サービス / 尾道市)
31	保育園だと、保育士の数に比べると、管理栄養士・栄養士はとても少ないです。採用となると狭き門ですが、とてもやりがいのある仕事だと思います。子ども達の栄養管理や、食育指導、保護者とのアレルギー懇談等、業務も多く、少人数で限られた時間の中、こなしていかななくてはならず大変ですが、食に関する課題を見つけ提案したり、保育士に助言してもらえ管理栄養士・栄養士が施設にいると心強いです。(幼稚園・保育園・認定こども園 / 広島市)
32	地元、山口県立大学より採用しております。他からの予定は現在ありません。(幼稚園・保育園・認定こども園 / 山口県)
33	将来の卒業生の方々を楽しみにしております。(給食会社 / 広島市)
34	様々な形態の食事(常食、きざみ、ペースト、災害時、行事食)に柔軟に対応出来る知識と行動力を身につけることが出来ればお願い致します。(高齢者施設 / 山口県)
35	臨地実習受け入れ施設を、きちんとした所を確保して充実した実習をされるといいと思います。学生自身の食生活が健康的に出来るよう育てられるといいと思います。(管理栄養士が正しい加減な食生活をしない事は、指導する時に重要と考えます。)(高齢者施設 / 山口県)
36	社会福祉施設自体の管理栄養士の配置人数は1名程度です。配食等の事業展開がない場合、管理栄養士の採用自体もあまり多くないと考えます。(高齢者施設 / 北広島町)
37	調理の能力・技量も併せて学んで欲しい。(高齢者施設 / 呉市)
38	施設では栄養士と調理員との不仲がよくある。調理員との一体感を持てるよう心がける人材が必要。(高齢者施設 / 広島市)
39	全ての病気や生活習慣と「食べること」は、切っても切れない関係です。「地域社会」で活躍出来る人材の育成に期待します。(高齢者施設 / 山口県)
40	岡山県内には多くの管理栄養士養成大学があるので、採用は特に困らない。(病院・診療所 / その他)
41	高齢者福祉施設の栄養士さんは、あまり複数採用することはなかなかないようです。離職率も低く、よほど家の転居の為か病気で退職する等ない限り、新卒採用計画はなさそうです。施設も過剰人員を採用することも難しく、そうかといって、急な事で退職となられたら次の方を探すのも一苦労です。何かHP上にもでも既卒で就職希望者がこの地区にいる等の情報が年間通して分かれば有難いです。(高齢者施設 / 三原市)
42	特別養護老人ホームを来年新築移転するにあたり、ユニット調理を行う予定としており、栄養士の確保をどうするか検討している。良い人材が今後多くなっていくことを期待します。(高齢者施設 / 岡山県)
43	採用実績のないなかでの回答です。(高齢者施設 / 島根県)
44	管理栄養士は1施設に対する配置基準が少ないので、病院・高齢者施設、保育園への就職希望者は門戸が狭く苦労する。委託給食会社へ就職する新卒者が多いが、管理栄養士教育と給食現場の業務のギャップに苦しみ、早期退職者が多いと感じる。つまり、養成施設が過剰になっていると思う。(高齢者施設 / 岡山県)
45	管理栄養士の養成施設が次々に出来ています。受験生は大きな特色、売りがなければ既存の実績のある大学を選ぶと思います。貴大学の「栄養カウンセリング」(心理学領域)はとても良いプログラムだと感じました。新設で実習先の確保などが難しいと思いますが、頑張ってくださいと思います。(高齢者施設 / 島根県)
46	当施設では1名いれば足りる。産休等で空きが出ると困る。産休中のみ派遣などあれば助かる。(高齢者施設 / 岡山県)

47	現状では充足しておりますので、採用予定はございませんが、必要な状況になれば求人票を送付させて頂きたいと思います。良い人材の育成を期待しております。(高齢者施設 / 山口県)
48	高齢者施設なので、病気や嚥下状態も考えていく必要があり、サービス計画のプラン作成の一人として職員への助言・提案していく必要がある。他職種が協働で働くため、コミュニケーション能力等も重要である。専門分野だけでなく、人間教育もお願いしたい。(高齢者施設 / 鳥取県)
49	中山間地、島しょ部の医療・福祉施設では、栄養士、管理栄養士が必置ですが不足しております。ぜひ人材育成をお願いします。(高齢者施設 / 大崎上島町)
50	勉強不足で申し訳ありませんが、合併される鈴峯大学・短大にも栄養士コースがあるのでは？修道大学に新生予定の学部・学科との相違点又は重なる部分がよく理解出来ておらず(的外れ)のアンケート回答になっておれば申し訳ありません。よろしく機会があれば教えて下さい。(高齢者施設 / 竹原市)
51	生活習慣病患者や高齢者が増加する中、食を通じた支援は重要な役割を持っていると思います。そのような中で、専門的な知識を身につけた多くの管理栄養士が社会で活躍することを大いに期待しております。また、最近、広島県内でも管理栄養士養成課程を持つ大学が大変増加しているのではと感じています。こんなにも需要のある職業なのか?!と驚きを隠し切れません。(病院・診療所 / 広島市)
52	立派な人材の養成を期待しています。(高齢者施設 / 山口県)
53	有望な人が面接に来て頂けることを期待しております。(食品メーカー / 広島市)
54	栄養士職の今後の採用計画は未定。(地方自治体 / 廿日市市)
55	現在、欠員が生じた場合、求人を行っています。(病院・診療所 / 岡山県)
56	地方で働いて頂ける人材育成をよろしくお願い致します。(高齢者施設 / 山口県)
57	採用は検討したいが、家賃を払いながらの生活はなかなか難しい気がします。興味ある学科だと思います。(高齢者施設 / 岡山県)
58	高齢者施設を運営しておりますので、養成する人材「①専門的立場から栄養管理を行い、また在宅医療から在宅介護までを連動させた食事支援も実践出来る管理栄養士」は大いに期待する人材です。管理栄養士の採用は欠員が生じた場合のみであり、毎年、新卒を募集する状況ではありませんが、募集する場合には、広島修道大学様新設予定の健康栄養学科の学生様も対象となります。(高齢者施設 / 山口県)
59	新学部・健康栄養学科開設されますこと歓迎します。卒業生が出られます年度には、是非、御大学の求人票を下記宛てに送って頂ければ幸いです。(病院・診療所 / 岡山県)
60	栄養面だけではなく、心の食育の勉強もこれからは必要と思います。(幼稚園・保育園・認定こども園 / 広島市)
61	高齢者施設では、高齢者の立場に立って物事が考えられる栄養士を育成して欲しい。特に調理員との協調性が取れる人が良い。(高齢者施設 / 島根県)
62	法人としての採用となります。自前調理で、衛生面、栄養管理、調理、人材の育成等の知識が必要となります。是非、現場に即した業務にやりがいを感じられる人材を育成して頂き、一緒に働くことが出来ればと思います。(高齢者施設 / 鳥取県)
63	高齢者施設で勤務する栄養士さんには、栄養学の分野だけではなく、介護分野の知識が求められます。栄養士さんもケアチームの一員ですので、数値だけで高齢者の方の食事を制限したりするのではなく、食の楽しさを重視し、栄養管理が出来る方であれば、高齢者の方も喜ばれると思います。(高齢者施設 / 岡山県)
64	病院では管理栄養士でなければ出来ることが限られるため、国家試験合格を頑張ってもらいたい。社会人としてのマナーも積極的に教えてもらいたい。(病院・診療所 / 岡山県)
65	より良い学生さんにお会い出来るのを楽しみにしております。(業種無回答 / 福山市)
66	お世話になります。貴学内の合同企業説明会などございましたら、是非参加を検討致したく存じます。今後とも、よろしくお願い申し上げます。(食品メーカー / 岡山県)

67	当社は食品製造メーカーのため、管理栄養士の資格を必要要件としていません。(食品メーカー / 広島市)
68	西条市(愛媛県)にある、豆の食品製造、卸、販売の会社です。是非とも食に興味のある方の募集を期待しております。(1～11以外 / 愛媛県)
69	現在は充足しているため、採用は考えておりません。不足時には採用を検討したいと思います。(病院・診療所 / 愛媛県)
70	基本、会席中心であるので、あまり管理栄養士との関わりはありません。アレルギーや病気のお客様への対応も、その食材を除く程度の対応です。どうしても、お客様にご満足頂ける内容のお食事を提供する事に比重を置くようになります。(宿泊施設 / 山口県)
71	卒業後の就職先が確保出来るなら良いが、同様の学科は他大学にもあり、そんなに多くのニーズが広島近県であるとは思えない。やめた方が得策かと思います。(食品メーカー / 福山市)
72	現在人員は足りており、採用の必要が生じた時点で募集し、人物本位で採用を決定したいと考えています。(病院・診療所 / その他)
73	2025年に超高齢化社会を向かえる日本において、地域社会で活躍出来る人物の育成を望みます。(高齢者施設 / 愛媛県)
74	当県において、健康栄養学部は少なく、大いに期待しています。(食品メーカー / 島根県)
75	期待しております。(飲食サービス / 広島市)
76	弊社は二つの保育所を運営している会社ですが、栄養士が二つの園の献立を立てており、栄養士の資格を持っておられる方も調理員として働いてもらっています。ですので、勤務人数は0人としています。調理員の方も子ども達への栄養指導をしてもらっています。離乳食調理の知識、アレルギー食対応、調理のスピードが保育所では求められています。(幼稚園・保育園・認定こども園 / 庄原市)
77	管理栄養士としての知識だけではなく、現場に応じたものの考え方が出来る(特に人間関係)人材を育てることが出来れば、素晴らしいと思いました。今後ともよろしくお願いします。(給食会社 / 広島市)
78	商売としての飲食業ですので、栄養士さんの存在が弊社に必要なかどうかはよく分かりません。ただし、世間のブームが健康志向に動いていることは事実だと思いますので、飲食店にも商売として、それを売りに出せる様になったら、店や会社に必要人材となられるだろうと思います。(飲食サービス / 三原市)
79	最近「食」に関して困っていることがあります。アレルギー各種で「これが食べられないので変えて欲しい」という要望が増えてきています。(個々の好き嫌いまでもアレルギーと称して言われる方もいますが。)アレルギー対策の講習会を開いて頂くとうるさいと思っています。(宿泊施設 / 大崎上島町)
80	専門知識を持ち合わせることはもちろん大事ですが、人としてどうあるべきかという人間力を鍛える、そんな教育をして頂きたいと思います。(飲食サービス / 庄原市)
81	こども園として期待するのは、0才～5才の幅広い年齢の園児に対する食の理解等を深めて頂き、楽しい食育を身につけ、社会人としての素養を身につけて頂きたい。(幼稚園・保育園・認定こども園 / 竹原市)
82	実践力を備えた管理栄養士を養成して頂きたい。また、他職種との連携やチーム医療において、コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を発揮出来るように学生時代よりトレーニングさせるカリキュラムを取り入れて下さい。(病院・診療所 / その他)
83	弊社は虎屋本舗という和菓子屋です。技術・知識はもちろん、広島修道大学ならではの人間力について期待します。(食品メーカー / 福山市)
84	グルメ型回転寿司の商品開発に健康栄養学科で学ばれた食品の知識を活用し、地場に根付いた取り組みを一緒に行いましょう！(飲食サービス / 広島市)
85	どの学科共通ですが、主体性、コミュニケーションの取れる人を育成して頂きたい。(幼稚園・保育園・認定こども園 / 広島市)
86	弊社は宿泊施設の為、栄養士の資格は必要としていません。ただ宿泊施設内の調理場のご勤務希望であれば採用させて頂きます。(宿泊施設 / 広島市)

87	「老いと栄養」には興味があります。(スポーツ関連施設 / 広島市)
88	管理栄養士としての知識はどの大学に在籍していても必ず国家試験で問われるので、それ以外、栄養指導力、行動力、社会常識等の育成を期待します。(病院・診療所 / 所在地無回答)
89	旅館・ホテルにおいても、今後、減塩食やアレルギー(宗教上含む)対応が必要不可欠になる時代が来るのではないかと考えております。(宿泊施設 / 廿日市市)
90	当院は回復期リハビリテーション病院にて、チーム医療を行っている。そのチームに管理栄養士が不可欠。リハを必要とする患者に対して、栄養サポートを行う。在宅へつなげ、栄養指導等、個別対応するため、栄養管理計画→マネジメント→リハをするための栄養サポート(運動員)の一連のプロセスが出来る人材を求む。コミュニケーション能力は大事。(病院・診療所 / 愛媛県)
91	医療機関では病棟でのチーム医療に力を入れているため、管理栄養士として栄養管理の中心になれるような教育プログラムをお願いします。(病院・診療所 / 愛媛県)
92	弊社としては特に期待するものではありません。管理栄養士がいないと仕事が出来ないという業界ではありません。自己啓発として取得しているようなもので、特に必要性がありません。修道大学に新設されても、特に期待しないです。(食品メーカー / 福山市)
93	今後ともよろしくお願い致します。(小売り業 / 愛媛県)
94	ビジネスマナー、コミュニケーションスキルといった社会人で求められる基礎的なスキルと併せて、基礎学力を伴った、バランスの取れた人材の育成をお願いします。(食品メーカー / 竹原市)
95	社会に順応(適応)していける管理栄養士の育成に期待します。(1～11以外 / 広島市)
96	柔軟性のある管理栄養士の育成をお願いしたいと思う。(児童養護施設・乳児院 / 広島市)
97	基本的な調理技術と一般的なマナーをしっかり身につけてもらいたい。(病院・診療所 / 広島市)
98	今後も御校の生徒さんを採用していきたいと考えております。学園運営に期待しております。(飲食サービス / 広島市)
99	健康づくりに必要な栄養・運動・休養の三本柱。栄養以外の分野との結びつきを強めるような動きは必要かと思います。(特に運動)(スポーツ関連施設 / 広島市)
100	病院、施設、学校給食への納入が多いため、営業のサポートとして栄養士の採用は将来にわたり検討中です。(1～11以外 / 山口県)
101	現在は、契約で栄養士に来てもらっている為、今のところ、新規の採用は見合わせております。人間の健康に生きる力の基は、食にあると思います。貴い志を持ったやさしい栄養士様が育成される事を心待ちにしております。(1～11以外 / 竹原市)

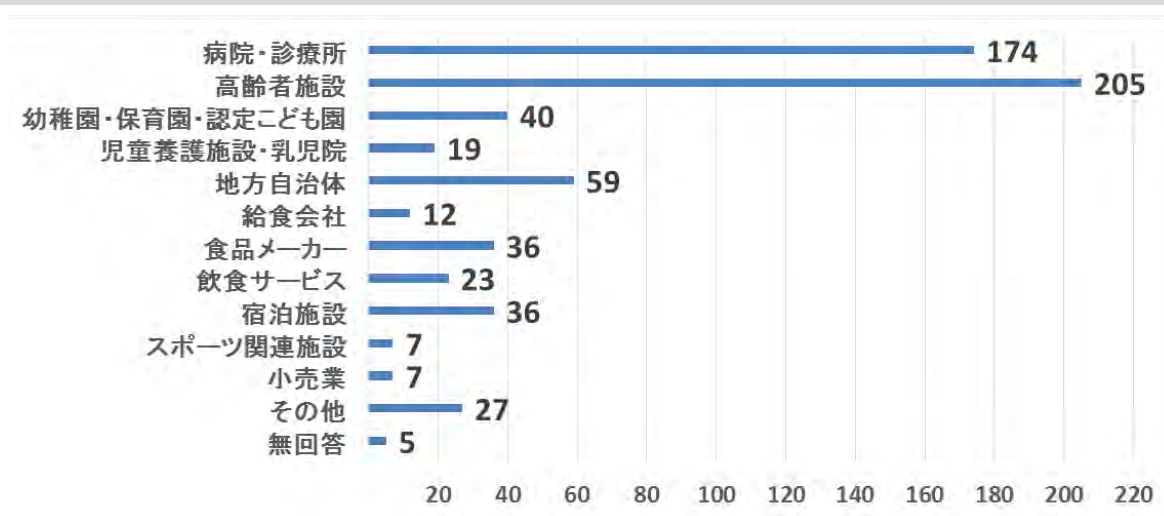
3. 「新設構想についての人材需要アンケート調査」集計結果のポイント

※「構成比」(%) はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

- 医療・福祉施設をはじめ、地方自治体、食と関わりがある企業など幅広い業種から回答。

人材需要アンケートで回答を得た 650 ケ所を業種別でみた場合、「高齢者施設」が 205 ケ所で最も多く、次いで「病院・診療所」が 174 ケ所、「地方自治体」が 59 ケ所であった。他にも「幼稚園・保育園・認定こども園」40 ケ所、「児童養護施設・乳児院」19 ケ所に加え、「食品メーカー」「宿泊施設」各 36 ケ所や「飲食サービス」23 ケ所、「給食会社」12 ケ所など、食と関わりがあるさまざまな企業を含む幅広い業種から回答を得ることができた。

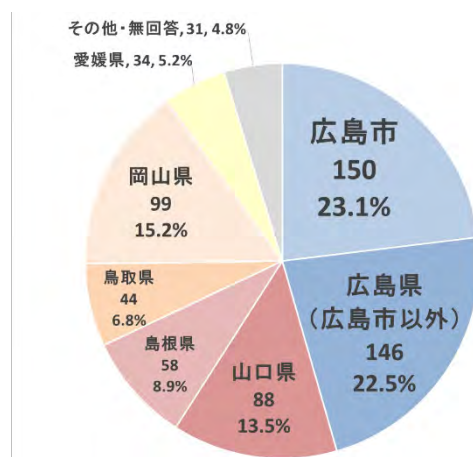
グラフ 回答元の業種（「問1」結果より）



- 広島市内をはじめ県内および周辺県の医療・福祉施設、地方自治体、企業等から回答。

回答を得た 650 ケ所のうち、296 ケ所が広島県内、354 ケ所が山口県・島根県・鳥取県・岡山県・愛媛県など広島県以外の医療・福祉施設、地方自治体、企業等であった。県内市町村では広島市内が 150 ケ所と最も多くの回答を得た。

グラフ 回答元の所在地（「問2」結果より）

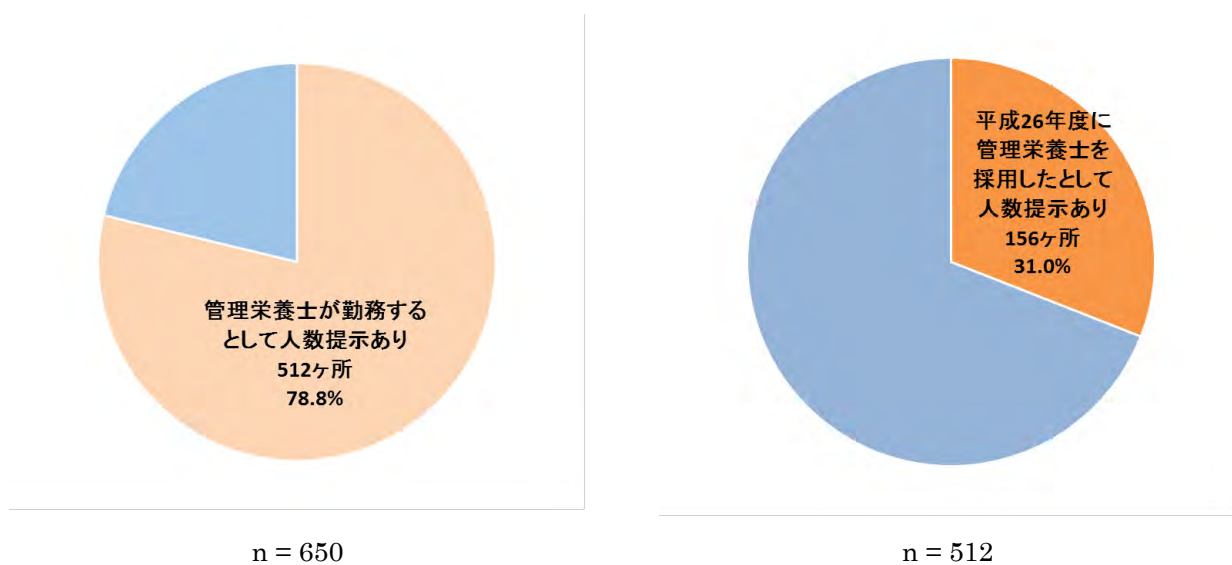


※「その他・無回答」は高知県 14 ケ所、香川県 8 ケ所、徳島県 6 ケ所、全国 1 カ所、記載なし 2 ケ所である

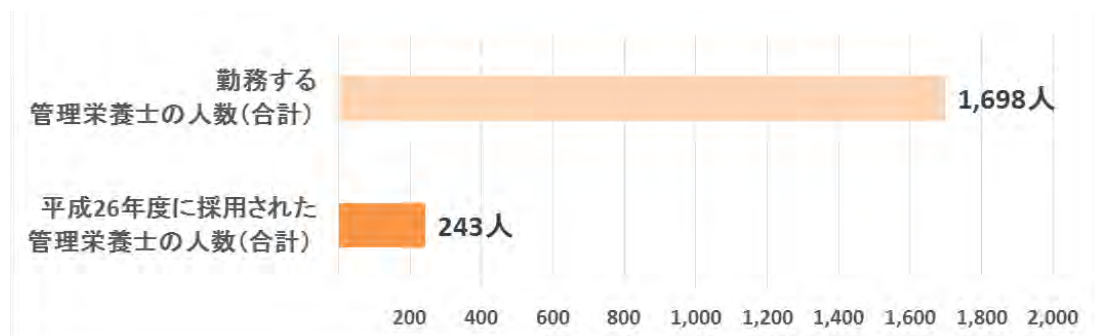
- 1 ヲ所あたり（平均）で勤務する管理栄養士は 3.3 人、26 年度に採用された管理栄養士は 1.6 人。

現在「管理栄養士が勤務する」として人数提示があった施設・企業等は、全 650 ヲ所のうち 512 ヲ所（78.8%）であった。勤務する管理栄養士の人数（合計）は 1,698 人で、1 ヲ所平均は 3.3 人であった。また、「平成 26 年度に管理栄養士を採用した」として人数提示があったのは、管理栄養士が勤務する 512 ヲ所のうち 156 ヲ所（31.0%）であった。採用された管理栄養士の人数（合計）は 243 人で、1 ヲ所平均は 1.6 人であった。

グラフ 管理栄養士が勤務する施設・企業等／平成 26 年度に採用があった施設・企業等（「問 3」「問 4」結果より）



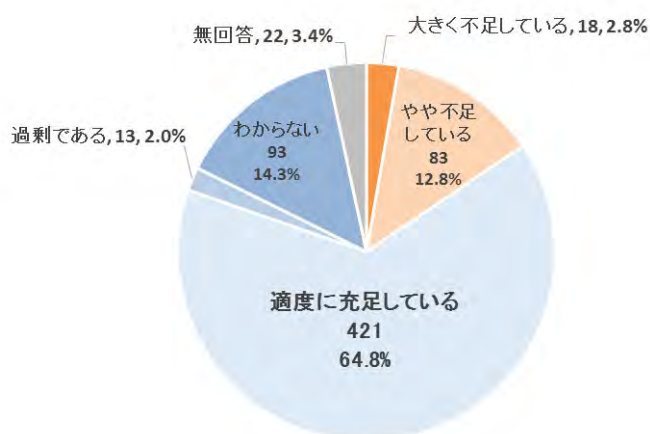
グラフ 管理栄養士が勤務および平成 27 年度に採用実績がある施設・企業等の合計（「問 3」「問 4」結果より）



- 管理栄養士は「不足」101 ヲ所で、「過剰」13 ヲ所を大きく上回る。

管理栄養士の充足状況については「大きく不足している」が 18 ヲ所、「やや不足している」が 83 ヲ所であった。合計すると計 101 ヲ所（全体の 12.8%）が管理栄養士は不足の状況にあるとの認識を示した。一方、「過剰である」は 13 ヲ所（同 2.0%）に留まっており、「不足」が「過剰」を大きく上回った。一方、「適度に充足している」は 421 ヲ所で最も多かったが、依然として管理栄養士は不足気味であると言える。

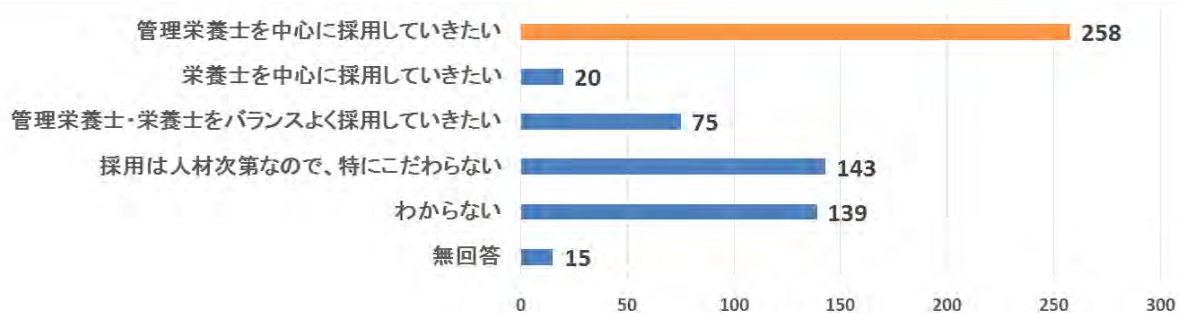
グラフ 管理栄養士の充足状況（「問5」結果より）



- 今後の採用は、「栄養士中心」が 20 ヶ所に対し「管理栄養士中心」が 258 ヶ所。

管理栄養士・栄養士の今後の採用見通しについては「管理栄養士を中心に採用していきたい」は 258 ヶ所に対し、「栄養士を中心に採用していきたい」は 20 ヶ所に留まった。他にも「採用は人材次第なので、特にこだわらない」が 143 ヶ所、「管理栄養士・栄養士をバランスよく採用していきたい」が 75 ヶ所あったが、管理栄養士の採用需要は栄養士のそれを大きく上回っていることは明らかと言える。

表 管理栄養士・栄養士の採用意向（「問6」結果より）



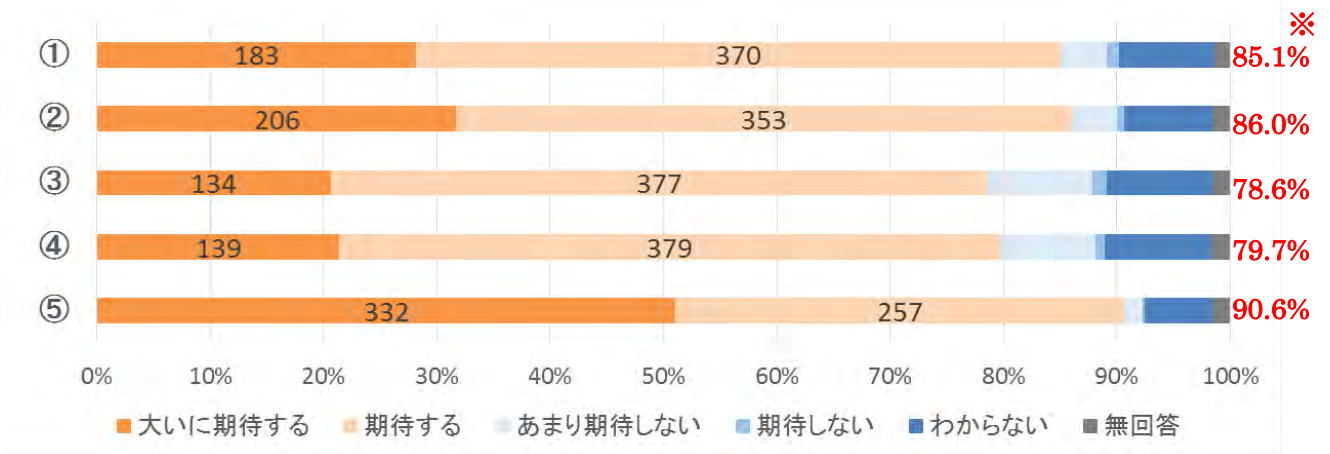
- 「健康栄養学科」には専門知識・技術に加え、社会人基礎力を兼ね備えた管理栄養士を期待。

広島修道大学の「健康科学部 健康栄養学科」に対して、「社会人としての基礎力の涵養（社会常識、マナー、協調性等）」を「大いに期待する」「期待する」としたのは、全 650 ヶ所のうち 589 ヶ所（90.6%）であった。次いで、「地域社会で活躍できる実践的な教育（コミュニケーション力、行動力：地域配食サービス、地域公衆栄養活動等）」が 559 ヶ所（86.0%）、「栄養管理・栄養指導等の専門的教育（調理、献立作成の基礎的スキルと栄養管理、栄養指導の高度な専門的知識）」が 553 ヶ所（85.1%）であった（いずれも「大いに期待する」「期待する」の合計）。以上から、広島修道大学の「健康栄養学科」に対して、専門知識や技術はもちろん社会人基礎力を兼ね備えた管理栄養士の養成が期待されていることが分かった。

グラフ 広島修道大学の「健康栄養学科」に期待する点（「問7」結果より）

選択項目	①栄養管理・栄養指導等の専門的教育（調理、献立作成の基礎的スキルと栄養管理、栄養指導の高度な専門的知識）		②地域社会で活躍できる実践的な教育（コミュニケーション力、行動力：地域配食サービス、地域公衆栄養活動等）		③心理学の知識とカウンセリング技法の教育（健康心理学、食行動科学、栄養カウンセリング演習等）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1. 大いに期待する	183	28.2%	206	31.7%	134	20.6%
2. 期待する	370	56.9%	353	54.3%	377	58.0%
3. あまり期待しない	26	4.0%	26	4.0%	60	9.2%
4. 期待しない	7	1.1%	4	0.6%	8	1.2%
5. わからない	55	8.5%	51	7.8%	61	9.4%
（無回答）	9	1.4%	10	1.5%	10	1.5%
計	650	100.0%	650	100.0%	650	100.0%

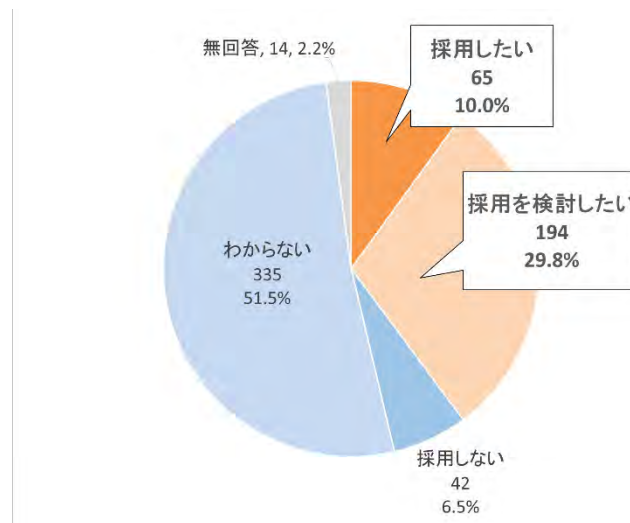
選択項目	④食品・食産業への理解を深める教育（食品微生物学、食品機能性成分の理解、食産業の理解等）		⑤社会人としての基礎力の涵養（社会常識、マナー、協調性等）	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1. 大いに期待する	139	21.4%	332	51.1%
2. 期待する	379	58.3%	257	39.5%
3. あまり期待しない	55	8.5%	11	1.7%
4. 期待しない	5	0.8%	1	0.2%
5. わからない	61	9.4%	39	6.0%
（無回答）	11	1.7%	10	1.5%
計	650	100.0%	650	100.0%



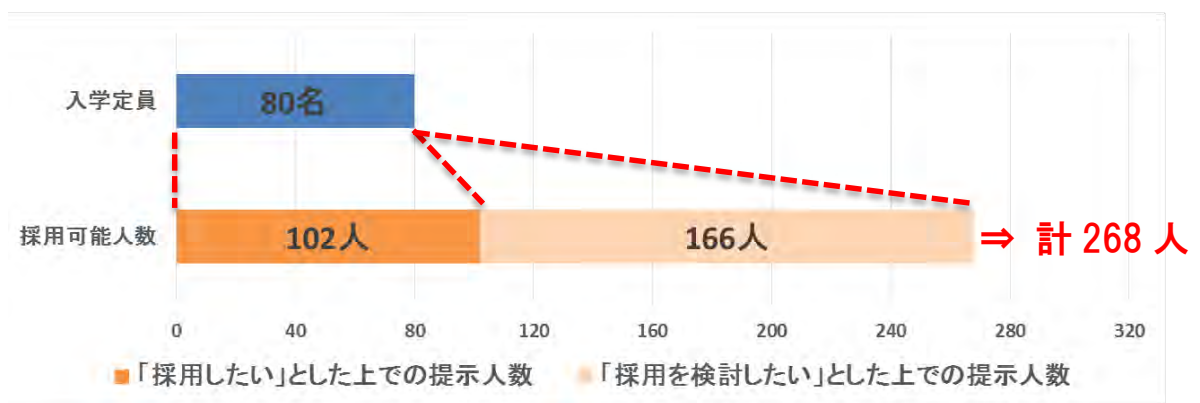
- 「健康栄養学科」の卒業生に対し 259 ヶ所が採用意欲を示し、採用可能人数の合計は 268 人。

広島修道大学の「健康科学部 健康栄養学科」の卒業生について、65 ヶ所（全体の 10.0%）が「採用したい」、194 ヶ所（同 29.8%）が「採用を検討したい」とし、合計すると **259 ヶ所（39.8%）が採用意欲**を示した。なお、採用意欲を示した **259 ヶ所のうち 201 ヶ所が具体的な採用可能人数を示しており、その合計は「健康栄養学科」が予定する入学定員 80 名を大きく上回る 268 人**であった。さらに「採用したい」のみに限っても、**65 ヶ所のうち 55 ヶ所が具体的な採用可能人数を示しており、その合計は「健康栄養学科」が予定する入学定員を上回る 102 人**であった。

グラフ 広島修道大学「健康科学部 健康栄養学科」卒業生の採用可否（「問 8」結果より）



グラフ 広島修道大学「健康科学部 健康栄養学科」卒業生の採用可能人数（「問 8」結果より）



【添付①】

「2017年度の健康科学部新設構想についての
高校生アンケート調査」

2017年度の健康科学部新設構想についての高校生アンケート調査 (対象：2015年度現在、高校2年生の皆さん)

広島修道大学(広島市安佐南区大塚東1-1-1)は2017年4月に健康科学部を新設し、心理学科(入学定員80名)、健康栄養学科(入学定員80名)の開設を構想しています(心理学科は人文学部人間関係学科心理学専攻を改組予定)。本学ではこのアンケート調査を通して、2017年に大学進学時期をむかえる現・高校2年生の皆さんからさまざまなご意見をお聞きし、構想内容に少しでも反映したいと考えています。

なお、回答いただいた皆さんから得られた情報は広島修道大学の新設構想に係る統計資料としてのみ活用いたします。高校生の皆さんのアンケート調査へのご協力を、よろしくお願いいたします。

※このアンケート調査は広島修道大学から委託された第三者機関(株式会社紀伊國屋書店)が実施しています。

問1 あなたがお住まいの市町村または都道府県をお答えください。(あてはまるものに○)

- 【広島県】
- | | | | | |
|----------|-----------|----------|-----------|-----------|
| 1. 広島市 | 2. 府中町 | 3. 海田町 | 4. 熊野町 | 5. 坂町 |
| 6. 廿日市市 | 7. 大竹市 | 8. 安芸太田町 | 9. 北広島町 | 10. 安芸高田市 |
| 11. 江田島市 | 12. 呉市 | 13. 東広島市 | 14. 大崎上島町 | 15. 竹原市 |
| 16. 三原市 | 17. 世羅町 | 18. 三次市 | 19. 尾道市 | 20. 福山市 |
| 21. 府中市 | 22. 神石高原町 | 23. 庄原市 | | |
- 【広島県以外】
- | | | | | |
|-------------|---------|---------|---------|---------|
| 24. 山口県 | 25. 島根県 | 26. 鳥取県 | 27. 岡山県 | 28. 愛媛県 |
| 29. その他 () | | | | |

※「その他」の場合、都道府県名をご記入ください。

問2 あなたの性別をお答えください。(あてはまるものに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3 高校卒業後の希望進路についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------|------------|---------|
| 1. 大学 | 2. 短期大学 | 3. 専門学校 |
| 4. 就職 | 5. その他 () | |

問4 あなたの興味のある学問分野をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| 1. 文学・歴史 | 2. 心理 | 3. 経済・経営・商学 |
| 4. 法学・政治 | 5. 社会・社会福祉・観光 | 6. 外国語・国際関係 |
| 7. 教育・保育 | 8. 理学・工学・情報 | 9. 農・畜産・水産 |
| 10. 医学・歯学・薬学 | 11. 医療(看護) | 12. 医療(看護以外) |
| 13. 栄養 | 14. 家政 | 15. スポーツ・健康科学 |
| 16. 芸術 | 17. その他 () | |

問5 あなたが将来、希望する進路をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------|------------|------------------|
| 1. 一般企業 | 2. 公務員 | 3. 専門職(資格をいかに職業) |
| 4. 教員 | 5. 起業・会社経営 | 6. まだ決めていない |
| 7. その他 () | | |

広島修道大学の2017（平成29）年度の構想について

POINT 1

健康科学部に 心理学科（入学定員80名） を新設構想中。

POINT 2

健康科学部に 健康栄養学科（入学定員80名） を新設構想中。

（ ）内は入学定員 / **太字**は新設を構想中の学部・学科

広島修道大学

商 学 部

商学科(155名)、経営学科(155名)

人 文 学 部

人間関係学科社会学専攻(60名)、教育学科(100名)※2016年4月開設予定
英語英文学科(110名)

法 学 部

法律学科(220名)、国際政治学科(80名)

経 済 科 学 部

現代経済学科(115名)、経済情報学科(115名)

人 間 環 境 学 部

人間環境学科(145名)

健康科学部

【新設】心理学科(80名)

心理学の科学的・基礎的側面と実践的・応用的側面を修得し、社会の幅広い分野で活躍できる人材を育成します。

→ 4ページに詳細

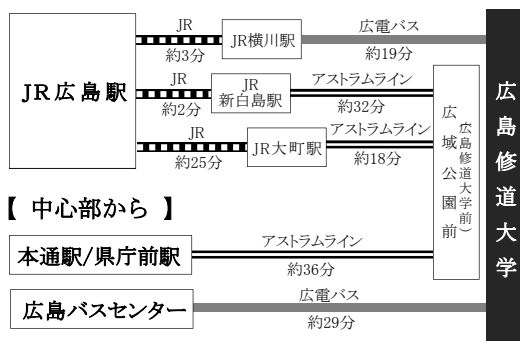
【新設】健康栄養学科(80名)

現代の栄養と健康に関する諸問題に対応した学際的・総合的な視点を持ち、心理学・カウンセリングの知識と高いコミュニケーション能力を身につけた管理栄養士を養成します。

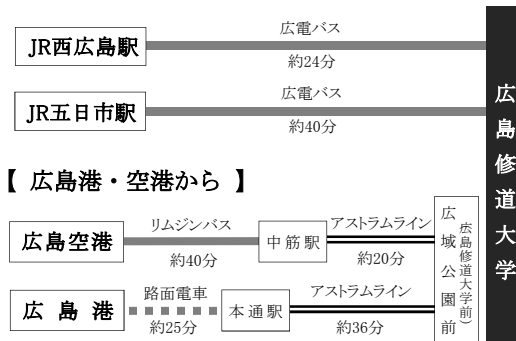
→ 6ページに詳細

広島修道大学へのアクセス

【広島駅から】



【西方面から】



以下の問 6 にお答えいただく前に、
2 ページ「広島修道大学の2017(平成29)年度の構想について」をご覧ください。

問 6 2 ページの「広島修道大学の2017(平成29)年度の構想について」をみて、あなたが最も興味・関心のある学科をお答えください。

※あてはまるもの1つに○をし、指定のページ・設問にお進みください。

1. 健康科学部 心理学科 → 4 ページをご覧の上、
5 ページの **問 7** ～ **問10** にお答えください。

2. 健康科学部 健康栄養学科 → 6 ページをご覧の上、
7 ページの **問11** ～ **問13** にお答えください。

3. 広島修道大学の上記以外の学部・学科 → 8 ページの **問14** **問15** にお答えください。

商学部	(商学科、経営学科)	
人文学部	(人間関係学科社会学専攻、教育学科、英語英文学科	※教育学科は2016年4月開設予定)
法学部	(法律学科、国際政治学科)	
経済科学部	(現代経済学科、経済情報学科)	
人間環境学部	(人間環境学科)	

4. 広島修道大学に進学予定はない → 8 ページの **問16** にお答えください。

以下は広島修道大学が2017（平成29）年4月に新設構想中の
「健康科学部 心理学科」の概要です。

健康科学部

心理学科

新設構想中

広島修道大学心理学専攻の40数年の歴史と伝統に支えられた基礎心理学教育と「こころとからだ」の健康を志向する実践応用心理学教育との融合、新たな修大心理がここに始まります

学科の概要

開設時期：2017(平成29)年4月(予定)
開設場所：広島修道大学(広島市安佐南区大塚東1-1-1)
修業年限：4年
入学定員：80名(収容定員：320名)
取得学位：学士(心理学)

設置の理念

高度に発達し急速に多様化する現代社会に対応しきれなくなっている「こころ」と「からだ」。これらに関する科学的知識を、乳幼児から高齢者に至る各年齢段階に沿って基礎と応用の両面から体系的に学修し、日常の心理学的諸問題の解決に向けて自己及び他者の行動を変容させる実践力を持った人材養成を目的とします。

養成する人材

心理学科は、次の3つの資質を兼ね備えた人材を養成します。

①目で見ることにも手に取ることにもできない「こころ」を、科学的心理学の理論と方法を修得することによって、客観的かつ論理的に記述できる人
(確かな思考のできる人)

②人間の心と行動を実験や実習等の協働課題を通じて科学的に数量化して分析する能力を修得し、得られた結果を他者との適切な議論を通じて活用できる人
(経験を広げられる人)

③人間の心と行動に関する基礎知識をもとに自他共に信頼し、他者の言葉に耳を傾け、他者の行動に関心を持って共感的な人間関係を構築できる人
(開かれた心を持つ人)

学科の特色

40数年の歴史と伝統を持つ基礎心理学教育を土台とし、実践応用心理学養育を行います

健康科学部 心理学科の前身である人文学部人間関係学科心理学専攻は、中国・四国・九州地区の私立大学としては最も古く、40数年の歴史と伝統を持つ心理学教育機関です。心理学科では、従来の基礎心理学教育を土台として、人々の精神的健康の回復・保持・増進を支援できる人材や、意識調査やビッグ・データなどを分析して人間行動の特性を見出し「個としての人間」の立場から提言できる人材を養成することを教育方針とした実践応用心理学教育を行っていきます。

2年次からコースに分かれ、臨床心理士資格などに向けた知識と技能を修得します

	心理臨床コース	心理調査コース	心理科学コース
コース特色	「臨床心理学」「カウンセリング心理学」等を主として学び、臨床心理士指定校大学院進学者及び心理系専門職公務員を養成します。	「社会心理学」「心理学統計法」等を学び、市場ニーズ調査などの心理調査・データ分析を行うことができるスペシャリストを養成します。	「心理学研究法」「心理学実習」等を学び、ビジネスや日常生活場面での問題把握・解決に、心理学の知見を活用できる人材を養成します。
取得できる技能・資格	「心理学検定」(日本心理学緒学会連合)2級～特1級の合格を支援 「認定心理士」(日本心理学会)、社会福祉士(任用資格) 「心理調査士(仮称)」(日本心理学会)※「心理調査士(仮称)」取得は心理調査コース限定 「高等学校教諭一種免許状(公民)」		

◎日本臨床心理士資格認定協会が指定する指定大学院を修了後、資格審査に合格することで「臨床心理士」資格を得ることができます。なお、広島修道大学でも大学院臨床心理学専攻(仮称)の新設を構想中です。

卒業後の進路

健康科学部 心理学科の学生は卒業後、国家公務員、地方公務員(心理専門職を含む)をはじめ、一般企業など社会の幅広い分野で活躍が期待されます。

【活躍が期待される場の例】

心理臨床コース	福祉、教育、医療保健、司法矯正、産業労働領域等
心理調査コース	マスコミや企業のリサーチ部門等
心理科学コース	一般企業の総合職や営業職等

※いずれのコースからでも大学院へ進学し、研究継続が可能です。

学費 周辺大学を含む

大学名・学部名・学科名(所在地)	入学金	授業料・施設費等	初年次学費
広島修道大学 健康科学部 心理学科 (広島市安佐南区大塚東1-1-1)	220,000	1,040,000	1,260,000
広島国際大学 心理学部 心理学科 (東広島市黒瀬学園台555-36)	250,000	1,160,000	1,410,000
比治山大学 現代文化学部 社会臨床心理学科 (広島市東区牛田新町4-1-1)	270,000	950,000	1,220,000
安田女子大学 心理学部 心理学科 (広島市安佐南区安東6-13-1)	230,000	1,040,000	1,270,000

※いずれも諸会費は含みません。
※広島修道大学 健康科学部 心理学科の学費は予定です(変更となる場合があります)。
※他大学の学費は各大学ホームページ掲載情報(平成27年4月時点)に基づきます。

上記内容は構想中の内容であり、今後変更となる場合があります。

3 ページの問 6 で「1. 健康科学部 心理学科」を選択した方は、
左・4 ページの内容をご覧くださいの上、以下の問 7～問 10 にお答えください。

問7 あなたは広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 心理学科」を受験したいと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

1. 受験したい → 1の方は **問8** **問9** にお答えください。
2. 受験しない → 2の方は **問10** にお答えください。

以下の問8・問9は、問7で「1. 受験したい」と回答した方がお答えください。

問8 あなたは広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 心理学科」に合格した場合、入学したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 合格した場合、入学したい
2. 合格した場合、併願大学の結果によっては入学したい

2の方は、併願先として検討中の大学・学部をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 国公立大学の心理系学部・学科

2. 他の私立大学の心理系学部・学科

3. 広島修道大学の他学部・学科 (学部・学科名:)

4. その他 ()

- 2の方は、併願先として検討中の大学・学部をお答えください。(あてはまるものすべてに○)
1. 国公立大学の心理系学部・学科
2. 他の私立大学の心理系学部・学科
3. 広島修道大学の他学部・学科 (学部・学科名:)
4. その他 ()

問9 広島修道大学の「健康科学部 心理学科」に入学した場合、選択したいコースをお答えください。
(あてはまるもの1つに○)

1. 心理臨床コース 2. 心理調査コース 3. 心理科学コース 4. 未定

以下の問10は、問7で「2. 受験しない」と回答した方がお答えください。

問10 あなたが広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 心理学科」を「受験しない」とされた理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 国公立大学（心理系学部・学科）への進学を強く希望しているから
2. 他の私立大学（心理系学部・学科）への進学を強く希望しているから
3. 他にも興味・関心のある学問分野があるから
4. 将来、就職できるか不安だから
5. 通学が不便そうだから
6. 学費が高いから
7. その他、理由があればお書きください。

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

以下は広島修道大学が2017(平成29)年4月に新設構想中の
「健康科学部 健康栄養学科」の概要です。

健康科学部

健康栄養学科

新設構想中

「栄養と健康」に関する高い専門性を身につけ、地域の人々の健康づくりを担う管理栄養士を養成。

学科の概要

開設時期: 2017(平成29)年4月(予定)
開設場所: 広島修道大学(広島市安佐南区大塚東1-1-1)
修業年限: 4年
入学定員: 80名(収容定員:320名)
取得学位: 学士(栄養学)

設置の理念

少子化と超高齢化の進展とともに、食環境が急激に変化する現代社会は、「栄養と健康」のスペシャリストを必要としています。栄養学を核として複数の学問領域を学び、栄養カウンセリングの技法、高いコミュニケーション能力を身につけ、地域社会に還元することのできる実践力を持った管理栄養士の養成を目的とします。

養成する人材

健康栄養学科は、次の3つの資質を兼ね備えた管理栄養士を養成します。

- ①医療機関などにおいて専門的立場から栄養管理を行い、また在宅医療から在宅介護までを連動させた食事支援も実践できる管理栄養士
- ②地域の行政機関、健康増進施設などにおいて、保健指導や栄養改善指導を行い、人々の健康増進に寄与できる管理栄養士
- ③心理学の知識とカウンセリングの技法を身につけ、良い食習慣へと人々の行動を変えることができる管理栄養士

学科の特色

特色ある教育プログラム

①「栄養管理・栄養指導等の専門」を学ぶ(基礎科目・専門科目)

調理、献立作成に必要なスキルを習得するとともに、乳幼児から高齢者、さらに健康な人から傷病者までを対象に、それぞれの身体の状態や栄養状態に応じた栄養指導を行う能力を身につけます。

②「地域社会で活躍できる実践力」を学ぶ(実践的な科目)

地域社会と連携した教育として、「地域高齢者への配食サービス」「地域公衆栄養活動」等の実践的な実習・演習科目を通じて、地域社会において活躍できるコミュニケーション力と実践力を身につけます。

③「栄養カウンセリング」を学ぶ(心理学領域)

食生活を改善するためには、人々の行動を変えてもらうための知識と技法が必要です。「健康心理学」「食行動科学」「栄養カウンセリング演習」などの科目を通じて、効果的な栄養教育や保健指導を行う能力を身につけます。

④「食品・食産業」への理解を深める(地域食産業領域)

地域の食産業で活躍することを希望する方は、「食品微生物学」「食品機能性成分の理解」「食産業の理解」などの科目を通じて、食品や食産業に関する知識を身につけます。

取得できる免許と資格

所定の単位修得により、下記の免許・資格が取得できます。また国家試験対策講座を設け、免許・資格の取得をサポートする体制を整えています。

管理栄養士国家試験受験資格、栄養士免許、栄養教諭一種免許状、
食品衛生管理者(任用資格)、食品衛生監視員(任用資格)

卒業後の進路

健康科学部 健康栄養学科の学生は卒業後、医療・福祉・教育関連をはじめとするさまざまな分野において栄養の専門職としての活躍が期待されます。

医療機関	栄養管理、栄養指導、給食管理等
福祉施設	栄養管理、給食管理、栄養指導、食育等
学校	給食管理、食育、栄養カウンセリング等
行政機関	保健指導、栄養指導、公衆栄養業務等
工場・事業所	栄養管理、給食管理、健康・栄養の情報提供等
食品関連企業	食品開発、食品衛生管理、食品普及、健康・栄養の情報提供等
その他	健康増進施設・薬局等における保健指導や栄養指導、教育・研究機関における教育活動、大学院への進学等

学費 周知大学を含む

大学名・学部名・学科名 (所在地)	入学金	授業料・ 施設費等	初年次 学費
広島修道大学 健康科学部 健康栄養学科 (広島市安佐南区大塚東1-1-1)	220,000	1,120,000	1,340,000
広島国際大学 医療栄養学部 医療栄養学科 (呉市広古新開5-1-1)	250,000	1,160,000	1,410,000
比治山大学 健康栄養学部 管理栄養学科 (広島市東区牛田新町4-1-1)	270,000	1,060,000	1,330,000
安田女子大学 家政学部 管理栄養学科 (広島市安佐南区安東6-13-1)	230,000	1,180,000	1,410,000

※いずれも諸会費は含まれません。

※広島修道大学 健康科学部 健康栄養学科の学費は予定です(変更となる場合があります)。

※他大学の学費は各大学ホームページ掲載情報(平成27年4月時点)に基づきます。

上記内容は構想中の内容であり、今後変更となる場合があります。

3 ページの問 6 で「2. 健康科学部 健康栄養学科」を選択した方は、
左・6 ページの内容をご覧の上、以下の問 11～問 13 にお答えください。

問11 あなたは広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 健康栄養学科」を受験したいと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

1. 受験したい → 1 の方は **問12** にお答えください。
2. 受験しない → 2 の方は **問13** にお答えください。

以下の問 12 は、問 11 で「1. 受験したい」と回答した方がお答えください。

問12 あなたは広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 健康栄養学科」に合格した場合、
入学したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 合格した場合、入学したい
2. 合格した場合、併願大学の結果によっては入学したい

2 の方は、併願先として検討中の大学・学部をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 国公立大学の管理栄養士養成系学部・学科
2. その他の私立大学の管理栄養士養成系学部・学科
3. 広島修道大学の他学部・学科 (学部・学科名 :)
4. その他 ()

以下の問 13 は、問 11 で「2. 受験しない」と回答した方がお答えください。

問13 あなたが広島修道大学が新設を構想中の「健康科学部 健康栄養学科」を「受験しない」とされた
理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 国公立大学 (管理栄養士養成系学部・学科) への進学を強く希望しているから
2. 他の私立大学 (管理栄養士養成系学部・学科) への進学を強く希望しているから
3. 他にも興味・関心のある学問分野があるから
4. 将来、就職できるか不安だから
5. 通学が不便そうだから
6. 学費が高いから
7. その他、理由があればお書きください。

[]

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

3 ページの問 6 で「3. 広島修道大学の上記以外の学部・学科」を選択した方は、
以下の問 1 4 ・問 1 5 にお答えください。

問14 広島修道大学において、あなたが現時点で最も受験したい学科をお答えください。
(あてはまるもの 1 つに○)

- | | | |
|----------|----------------|----------------------|
| 【商学部】 | 1. 商学科 | 2. 経営学科 |
| 【人文学部】 | 3. 人間関係学科社会学専攻 | 4. 教育学科 ※2016年4月開設予定 |
| | 5. 英語英文学科 | |
| 【法学部】 | 6. 法律学科 | 7. 国際政治学科 |
| 【経済科学部】 | 8. 現代経済学科 | 9. 経済情報学科 |
| 【人間環境学部】 | 10. 人間環境学科 | |

問15 「問14」で「最も受験したい」とした学科に加え、以下の学科を受験したいと思いますか。
(学科ごとに、あてはまるもの 1 つに○)

◆ 健康科学部 心理学科 → 4ページに概要

1. 併願先として受験したい 2. 併願先として検討したい 3. わからない 4. 併願受験はしない

◆ 健康科学部 健康栄養学科 → 6ページに概要

1. 併願先として受験したい 2. 併願先として検討したい 3. わからない 4. 併願受験はしない

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

3 ページの問 6 で「4. 広島修道大学に進学予定はない」を選択した方は、
以下の問 1 6 にお答えください。

問16 あなたが「広島修道大学に進学予定はない」とされた理由をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 興味・関心のある学部・学科がないから
2. 国公立大学への進学を希望しているから
3. 他の私立大学への進学を希望しているから
4. 短期大学への進学を希望しているから
5. 専門学校への進学を希望しているから
6. 就職を希望しているから
7. その他、理由があればお書きください。

[]

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

【添付②】

「新設構想についての人材需要アンケート調査」

広島修道大学

健康科学部

健康栄養学科

新設構想についての人材需要アンケート調査

広島修道大学(広島市安佐南区大塚東1-1-1)は2017年4月に健康科学部を新設し、健康栄養学科(入学定員80名)の開設を構想しています。本学ではこのアンケート調査を通して、将来卒業生の採用をご検討いただく機関・施設・企業の皆様からさまざまなご意見をお聞きし、構想内容に少しでも反映したいと考えています。

なお、回答いただいた皆さんから得られた情報は広島修道大学の新設構想に係る統計資料としてのみ活用いたします。アンケート調査へのご協力を、謹んでお願い申し上げます。

※このアンケート調査は広島修道大学から委託された第三者機関(株式会社紀伊國屋書店)が実施しています。

問1 貴機関・貴施設・貴社についてお答えください。

(あてはまるもの1つに○をしてください。)

- | | | |
|---------------|--------------|-------------------|
| 1. 病院・診療所 | 2. 高齢者施設 | 3. 幼稚園・保育園・認定こども園 |
| 4. 児童養護施設・乳児院 | 5. 地方自治体 | |
| 6. 給食会社 | 7. 食品メーカー | 8. 飲食サービス |
| 9. 宿泊施設 | 10. スポーツ関連施設 | 11. 小売り業 |
| 12. 1～11以外() | | |

問2 貴機関・貴施設・貴社の所在地をお答えください。

(あてはまるもの1つに○をしてください。)

- | | | | | | |
|---------|------------|-----------|----------|-----------|-----------|
| 【広島県】 | 1. 広島市 | 2. 府中町 | 3. 海田町 | 4. 熊野町 | 5. 坂町 |
| | 6. 廿日市市 | 7. 大竹市 | 8. 安芸太田町 | 9. 北広島町 | 10. 安芸高田市 |
| | 11. 江田島市 | 12. 呉市 | 13. 東広島市 | 14. 大崎上島町 | 15. 竹原市 |
| | 16. 三原市 | 17. 世羅町 | 18. 三次市 | 19. 尾道市 | 20. 福山市 |
| | 21. 府中市 | 22. 神石高原町 | 23. 庄原市 | | |
| 【広島県以外】 | 24. 山口県 | 25. 島根県 | 26. 鳥取県 | 27. 岡山県 | 28. 愛媛県 |
| | 29. その他() | | | | |

※「その他」の場合、都道府県名をご記入ください。

問3 貴機関・貴施設・貴社において現在勤務される管理栄養士の人数をお答えください。

(該当する人数をご記入ください。)

--

名

問4 貴機関・貴施設・貴社において平成26年度に採用された管理栄養士の人数をお答えください。

(該当する人数をご記入ください。)

--

名

問7以降に答える前に「広島修道大学 健康科学部 健康栄養学科の概要」をお読みください。

健康科学部

健康栄養学科

新設構想中

「栄養と健康」に関する高い専門性を身につけ、地域の人々の健康づくりを担う管理栄養士を養成。

学科の概要

開設時期: 2017(平成29)年4月(予定)
開設場所: 広島修道大学(広島市安佐南区大塚東1-1-1)
修業年限: 4年
入学定員: 80名(収容定員:320名)
取得学位: 学士(栄養学)

設置の理念

少子化と超高齢化の進展とともに、食環境が急激に変化する現代社会は、「栄養と健康」のスペシャリストを必要としています。栄養学を核として複数の学問領域を学び、栄養カウンセリングの技法、高いコミュニケーション能力を身につけ、地域社会に還元することのできる実践力を持った管理栄養士の養成を目的とします。

養成する人材

健康栄養学科は、次の3つの資質を兼ね備えた管理栄養士を養成します。

- ①医療機関などにおいて専門的立場から栄養管理を行い、また在宅医療から在宅介護までを連動させた食事支援も実践できる管理栄養士
- ②地域の行政機関、健康増進施設などにおいて、保健指導や栄養改善指導を行い、人々の健康増進に寄与できる管理栄養士
- ③心理学の知識とカウンセリングの技法を身につけ、良い食習慣へと人々の行動を変えることができる管理栄養士

学科の特色

特色ある教育プログラム

①「栄養管理・栄養指導等の専門」を学ぶ(基礎科目・専門科目)

調理、献立作成に必要なスキルを習得するとともに、乳幼児から高齢者、さらに健康な人から傷病者までを対象に、それぞれの身体の状態や栄養状態に応じた栄養指導を行う能力を身につけます。

②「地域社会で活躍できる実践力」を学ぶ(実践的な科目)

地域社会と連携した教育として、「地域高齢者への配食サービス」「地域公衆栄養活動」等の実践的な実習・演習科目を通じて、地域社会において活躍できるコミュニケーション力と実践力を身につけます。

③「栄養カウンセリング」を学ぶ(心理学領域)

食生活を改善するためには、人々の行動を変えてもらうための知識と技法が必要です。「健康心理学」「食行動科学」「栄養カウンセリング演習」などの科目を通じて、効果的な栄養教育や保健指導を行う能力を身につけます。

④「食品・食産業」への理解を深める(地域食産業領域)

地域の食産業で活躍することを希望者する方は、「食品微生物学」「食品機能性成分の理解」「食産業の理解」などの科目を通じて、食品や食産業に関する知識を身につけます。

取得できる免許と資格

所定の単位修得により、下記の免許・資格が取得できます。また国家試験対策講座を設け、免許・資格の取得をサポートする体制を整えています。

管理栄養士国家試験受験資格、栄養士免許、栄養教諭一種免許状、
食品衛生管理者(任用資格)、食品衛生監視員(任用資格)

卒業後の進路

健康科学部 健康栄養学科の学生は卒業後、医療・福祉・教育関連をはじめとするさまざまな分野において栄養の専門職としての活躍が期待されます。

医療機関 栄養管理、栄養指導、給食管理 等
福祉施設 栄養管理、給食管理、栄養指導、食育 等
学校 給食管理、食育、栄養カウンセリング 等
行政機関 保健指導、栄養指導、公衆栄養業務 等

工場・事業所 栄養管理、給食管理、健康・栄養の情報提供 等
食品関連企業 食品開発、食品衛生管理、食品普及、健康・栄養の情報提供 等
その他 健康増進施設・薬局等における保健指導や栄養指導、教育・研究機関における教育活動、大学院への進学 等

上記内容は構想中の内容であり、今後変更となる場合があります。

問5 貴機関・貴施設・貴社における管理栄養士の充足状況についてお答えください。
(あてはまるもの1つに○をしてください。)

1. 大きく不足している 2. やや不足している 3. 適度に充足している
4. 過剰である 5. わからない

問6 今後の管理栄養士および栄養士の新卒採用についてお答えください。
(あてはまるもの1つに○をしてください。)

1. 管理栄養士を中心に採用していきたい
2. 栄養士を中心に採用していきたい
3. 管理栄養士・栄養士をバランスよく採用していきたい
4. 採用は人材次第なので、特にこだわらない
5. わからない

問7以降は、2ページ「健康科学部 健康栄養学科の概要」をご覧の上でお答えください。

問7 広島修道大学の「健康科学部 健康栄養学科」に対し、期待される点をお答えください。
(それぞれ、あてはまるもの1つに○をしてください。)

栄養管理・栄養指導等の専門的教育(調理、献立作成の基礎的スキルと栄養管理、栄養指導の高度な専門的知識)

1. 大いに期待する 2. 期待する 3. あまり期待しない 4. 期待しない 5. わからない

地域社会で活躍できる実践的な教育(コミュニケーション力、行動力:地域配食サービス、地域公衆栄養活動等)

1. 大いに期待する 2. 期待する 3. あまり期待しない 4. 期待しない 5. わからない

心理学の知識とカウンセリング技法の教育(健康心理学、食行動科学、栄養カウンセリング演習等)

1. 大いに期待する 2. 期待する 3. あまり期待しない 4. 期待しない 5. わからない

食品・食産業への理解を深める教育(食品微生物学、食品機能性成分の理解、食産業の理解等)

1. 大いに期待する 2. 期待する 3. あまり期待しない 4. 期待しない 5. わからない

社会人としての基礎力の涵養(社会常識、マナー、協調性等)

1. 大いに期待する 2. 期待する 3. あまり期待しない 4. 期待しない 5. わからない

※その他、期待される点があればご記入ください。

問8

将来、広島修道大学の「健康科学部 健康栄養学科」を卒業した管理栄養士を、
貴機関・貴施設・貴社において採用したいと思われますか。

(あてはまるもの1つに○をしてください。)

※ご回答者様が直接採用をご担当しておられない場合は、可能な範囲でお答えください。

- | | | | |
|-------------|---|---|--|
| 1. 採用したい | } | ⇒ | 1 または 2 の場合、よろしければ採用可能と
思われる人数をご記入ください。 |
| 2. 採用を検討したい | | | |
| 3. 採用しない | | | |
| 4. わからない | | | |
-
- 名

問9

広島修道大学の「健康科学部 健康栄養学科」に対してご意見・ご要望がありましたら、
ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。
